

本 庄 城 跡

2 0 1 1

本 庄 市 教 育 委 員 会

序

本庄市はかつて中山道一の繁栄を誇った宿場町として、また国学者塙保己一誕生の地として広く知られているところです。そうした豊かな歴史的背景と文化的風土をもつ本庄市は、また多くの貴重な埋蔵文化財にも恵まれ、市内には旧石器時代から近代に至るまで、さまざまな遺跡が分布しています。

本書に報告する本庄城跡は、1556（弘治2）年、本庄宮内少輔実忠が築城し、1590（天正18）年の小笠原掃部大夫信嶺の入部ののち1590（天正18）年小笠原氏転封までこの地にあったとされる「本庄城」の伝承地であり、今回の調査では堀の一部と思われる大規模な溝跡が検出されました。また、一部の遺構からは、本庄実忠の築城年代をさらに1世紀ほど遡る15世紀代の遺物も発見されており、「本庄城」の築城時期が、従来考えられているよりも、古く位置付けられる可能性が出てまいりました。「本庄城」の歴史がどこまで遡るのか、今後の解明がまたれるところです。

また、本庄城跡の調査では、大規模な古代の集落跡も発見され、200棟近い数の堅穴住居が検出されています。古墳時代中期から平安時代前半まで、500年以上の長きにわたって営まれていること、遺跡の規模も今回の調査範囲をこえて、さらに東西に広がっていることなどから、本庄地域の代表的な古代集落のひとつと考えられています。このような貴重な文化遺産を長く後世に伝えていくことは、現代に生きるわたしたちに与えられた責務であり、歴史を明らかにすることは、よりよい未来を築くための手掛かりとなるものです。こののちは、本書が学術研究の発展に資するとともに、一般にも広く活用されることによって郷土史への関心や埋蔵文化財への理解が一層深められることを願ってやみません。

最後になりましたが、本書の刊行にあたり、ご指導、ご教示を賜りました方々、現地調査にご協力いただいた関係諸機関、直接調査の労にあられた皆様にご心よりの御礼を申し上げます。

平成23年3月

本庄市教育委員会
教育長 茂木孝彦

例 言

1. 本報告書は埼玉県本庄市本庄3丁目地内に所在する本庄城跡の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査は本庄市庁舎建設に伴い、記録保存を目的として、本庄市教育委員会が実施したものである。
3. 発掘調査は本庄市庁舎建設予定地のうち11,380㎡を対象として実施した。
4. 発掘調査期間は平成元年度から平成2年度にかけて、都合2次にわたって実施した。
各次の調査期間は以下のとおりである。

1次調査	自	平成元年5月1日
	至	平成2年3月31日
2次調査	自	平成3年1月7日
	至	平成3年3月30日
5. 各次の発掘調査担当者は以下のとおりである。

1次調査	本庄市教育委員会	社会教育課文化財保護係	主 任	増田一裕
2次調査	本庄市教育委員会	社会教育課文化財保護係	主 事	太田博之
			調査補助員	佐藤好司
6. 整理調査期間は以下のとおりである。

自	平成21年4月1日
至	平成23年2月14日
7. 整理調査担当者は以下のとおりである。

本庄市教育委員会文化財保護課埋蔵文化財係 係 長 太田博之
8. 本書の執筆ならびに編集は太田が担当した。
9. 本書に掲載した遺構実測図、遺構写真撮影、土層注記は各発掘調査担当者が行った。
10. 本書に掲載した出土遺物、遺構および遺物の実測図ならびに写真、その他本報告に関係する資料は本庄市教育委員会において保管している。
11. 発掘調査から整理、報告書の刊行に至るまで、以下の方々から貴重な御助言、御指導、御協力を賜った。ご芳名を記し、感謝申し上げます。(順不同・敬称略)

岡本幸男	昆 生	坂本和俊	外尾常人	金子彰男	田村 誠	中沢良一
丸山 修	鳥羽政之	田中 信	荒川正夫	丸山陽一	石橋桂一	田中正夫
杉崎茂樹	佐々木幹雄	浅野一朗	小澤正人	新井 端	田部井 功	

12. 本庄城跡の発掘調査、整理調査及び報告書刊行にかかる本庄市教育委員会の組織は以下のとおりである。

・発掘調査（平成元年5月5日～平成2年3月31日・平成3年1月7日～平成3年3月30日）

教 育 長 坂本 敬信
事 務 局 長 荒井 茂（平成元年度）
金井 善一（平成2年度）
社 会 教 育 課
課 長 荒井 正夫（平成元年度）
坂上 英夫（平成2年度）
課 長 補 佐 兼
文化財保護係長 中島 正和（平成元年度）
文化財保護係長 長谷川 勇（平成2年度）
文化財保護係 長谷川 勇（平成元年度）
増田 一裕
太田 博之
赤尾 直行
調 査 補 助 員 佐藤 好司（平成2年度）
調 査 担 当 者 増田 一裕（平成元年度）
太田 博之（平成2年度）
佐藤 好司（平成2年度）

・整理調査および報告書編集・刊行（平成21年4月1日～平成23年2月14日）

教 育 長 茂木 孝彦
事 務 局 長 腰塚 修
文化財保護課長 儘田 英夫（平成21年度）
金井 孝夫（平成22年度）
同 課 長 補 佐 鈴木 徳雄（平成21年度）
同 副 参 事
兼 課 長 補 佐 鈴木 徳雄（平成22年度）
埋蔵文化財係長 太田 博之
埋蔵文化財係 恋河内昭彦
大熊 季広
松本 完
松澤 浩一
的野 善行

凡 例

1. 本書所収の遺跡全体図におけるX・Y座標値は世界測地系に基づく。各遺構における方位針は座標北を示す。
2. 本庄城跡におけるグリッドの呼称は、北東隅杭が基準となり、東から西へ向かいA・B・C・Dへ、北から南へ向かい1・2・3・4～となる。
3. グリッドは、1辺10mの正方形に設定し、各グリッドにおける北東隅杭の呼称を当該グリッドの呼称としている。
4. 本調査における各種遺構名称は下記の記号で示し、本書掲載の本文、挿図、写真図版中の遺構名称も同一の記号で記述した。
S I…住居
S K…土坑
S W…井戸
5. 本書掲載の遺構図ならびに遺物実測図の縮尺は、原則的に以下のとおりである。

[遺構図]	[遺物実測図]
S I…1/80	土師器…1/4
S I カマド…1/40	土製品…1/2
S I 貯蔵穴…1/40	中世土器…1/4
S K…1/80	
S W…1/80	

その他のものについては、個別にスケールを示した。
6. 遺構断面図の水準数値は海拔を示す。単位はmである。
7. 住居断面図のストライプスクリーントーンは地山のローム層を示す。
8. 遺物観察表中の記号は、以下のとおりである。
A. 法量(単位:cm,括弧内は推定値) B. 成形 C. 整形・調整 D. 胎土・材質の特徴・混入物
E. 色調 F. 残存度 G. 備考 H. 出土位置
9. 本書掲載の地形図(図2)は、国土交通省国土地理院発行1/50,000地形図「高崎」に加筆したものをを用いた。
10. 本書掲載の位置図(図3)は本庄市都市計画図1/2,500に加筆したものをを用いた。
11. 本書の引用・参考文献は巻末に一括して記載した。

目 次

序	
例言	
凡例	
目次	

I 遺跡の環境	
1 地理的環境	1
2 歴史的環境	2
II 調査の成果	
1 調査の方法	5
2 調査の概要	5
3 住居	9
4 その他の遺構及び遺構外出土遺物	110
III 結 語	166

引用・参考文献

写真

挿 図 目 次

図1 埼玉県の地形……………	1	図35 SI-98~101平面図および断面図……………	55
図2 古墳時代~中世の周辺遺跡……………	4	図36 SI-102・103平面図および断面図……………	56
図3 遺跡の位置……………	6	図37 SI-104~107平面図および断面図……………	58
図4 遺構全体図……………	7・8	図38 SI-108平面図および断面図……………	59
図5 SI-01~06平面図および断面図……………	10	図39 SI-109~111平面図および断面図……………	60
図6 SI-07~11平面図および断面図……………	12	図40 SI-112平面図および断面図……………	61
図7 SI-12~15平面図および断面図……………	14	図41 SI-113~115平面図および断面図……………	63
図8 SI-16~18平面図および断面図……………	16	図42 SI-116~119平面図および断面図……………	64
図9 SI-19~23平面図および断面図……………	18	図43 SI-116~119断面図……………	65
図10 SI-24・25平面図および断面図……………	19	図44 SI-120・121平面図および断面図……………	66
図11 SI-26~28平面図および断面図……………	21	図45 SI-122・123・125平面図および 断面図……………	67
図12 SI-29~32平面図および断面図……………	22	図46 SI-124平面図および断面図……………	68
図13 SI-33~35平面図および断面図……………	24	図47 SI-126平面図および断面図……………	69
図14 SI-36~40平面図および断面図……………	26	図48 SI-127~129平面図および断面図……………	70
図15 SI-41・42平面図および断面図……………	27	図49 SI-130・131平面図および断面図……………	72
図16 SI-43~45平面図および断面図……………	29	図50 SI-132~134・138平面図および 断面図……………	73
図17 SI-46・47平面図および断面図……………	30	図51 SI-135~137平面図および断面図……………	75
図18 SI-48・49・52・53平面図 および断面図……………	31	図52 SI-139・140平面図および断面図……………	76
図19 SI-50・51平面図および断面図……………	32	図53 SI-141~143平面図および断面図……………	77
図20 SI-54~57平面図および断面図……………	34	図54 SI-144~146平面図および断面図……………	78
図21 SI-58~62平面図および断面図……………	36	図55 SI-147~149平面図および断面図……………	80
図22 SI-63平面図および断面図……………	37	図56 SI-150~154平面図および断面図……………	82
図23 SI-64平面図および断面図……………	38	図57 SI-155・156平面図および断面図……………	83
図24 SI-65~67平面図および断面図……………	39	図58 SI-157~159平面図および断面図……………	85
図25 SI-68~71平面図および断面図……………	41	図59 SI-160~163平面図および断面図……………	87
図26 SI-72・73平面図および断面図……………	43	図60 SI-164~167平面図および断面図……………	88
図27 SI-74・75平面図および断面図……………	44	図61 SI-168平面図および断面図……………	89
図28 SI-76~81・84・85平面図 および断面図……………	46	図62 SI-168貯蔵穴・カマド平面図 および断面図……………	90
図29 SI-82・83平面図および断面図……………	47	図63 SI-169平面図および断面図……………	91
図30 SI-86~88・90~92平面図 および断面図……………	49	図64 SI-170平面図および断面図……………	92
図31 SI-89平面図および断面図……………	50	図65 SI-171~174平面図および断面図……………	93
図32 SI-93・94平面図および断面図……………	51	図66 SI-175・176平面図および断面図……………	95
図33 SI-95平面図および断面図……………	52	図67 SI-177平面図および断面図……………	96
図34 SI-96・97平面図および断面図……………	54	図68 SI-178~180平面図および断面図……………	97

図69	SI-181平面図および断面図	98	図93	SI-50~52・63出土土器	127
図70	SI-182・183平面図および断面図	99	図94	SI-64~66出土土器	128
図71	SI-184・185平面図および断面図	101	図95	SI-67~71・73出土土器	129
図72	SI-186~189平面図および断面図	103	図96	SI-74~77・80・82~84・87 出土土器	130
図73	SI-190・191平面図および断面図	104	図97	SI-95・98~100出土土器	131
図74	SI-192~195平面図および断面図	106	図98	SI-101・103・105・109・111 ・112・117出土土器	132
図75	SI-192~195断面図	107	図99	SI-121・124出土土器	133
図76	SI-196平面図および断面図	108	図100	SI-125~132出土土器	134
図77	SI-197~199平面図および断面図	109	図101	SI-133・135・140・141 ・143・144・146・147出土土器	135
図78	SK-01~14平面図および断面図	111	図102	SI-148~150・152~154・156 出土土器	136
図79	SK-15~25平面図および断面図	112	図103	SI-157・159~162・165・168 出土土器	137
図80	SK-26~39平面図および断面図	113	図104	SI-169~171・175出土土器	138
図81	SK-40~53平面図および断面図	114	図105	SI-178・180・181・186・187 出土土器	139
図82	SK-54~62平面図および断面図	115	図106	SI-187・188・190・193 出土土器	140
図83	SK-63~72平面図および断面図	116	図107	SI-194~197・199出土土器	141
図84	SK-73~83平面図および断面図	117	図108	SKおよび遺構外出土土器(1)	142
図85	SK-84~95平面図および断面図	118	図109	遺構外出土土器(2)	143
図86	SK-96~107平面図および断面図	119	図110	遺構外出土土器(3)	144
図87	SK-108~123平面図および 断面図	120	図111	遺構外出土土器(4)	145
図88	SK-124~133・SW-01平面図 および断面図	121	図112	土鍬(1)	146
図89	SI-03・05・08~13・17~20 出土土器	123	図113	土鍬(2)・紡錘車・銅銭	147
図90	SI-21・23・24・26~28・31・34 出土土器	124			
図91	SI-35・37~42出土土器	125			
図92	SI-42・43・45・48~50出土土器	126			

I 遺跡の環境

1 地理的環境

本書で報告する本庄城跡は、J R 高崎線本庄駅の北方900mの本庄台地北縁に位置している。本庄城跡の所在する本庄市は埼玉県の北西部に位置し、東側は深谷市および児玉郡美里町と、西側は児玉郡神川町、南側は秩父郡皆野町および長瀨町、北西側は児玉郡上里町、北側は利根川を挟んで群馬県伊勢崎市と接している。

市内の地形は、南西部の山地および丘陵、中央部に相当する児玉市街地から本庄市街地にかけての台地、北東部の利根川右岸に展開する低地に大別される。山地部分は、上武山地と呼称され、群馬県西南部の赤久縄山を中心とする地域と、埼玉県北西部の標高1,037mの城峯山を主峰とする山地の総称であり、南東から北西方向へと展開している。

丘陵部は上武山地の裾部から北東方向へと半島状に延び、見玉丘陵と呼称されている。この見玉丘陵の延長には、第三紀系の生野山丘陵・大久保山丘陵が断続的に延びている。台地部は、身馴川扇状地と神流川扇状地の複合地形であり、本庄台地と呼称されている。身馴川扇状地は付近に扇頂点をとり、北西側を生野山・大久保山丘陵に、南東側を松久丘陵および櫛引台地によって画されている。また、神流川扇状地は、群馬県藤岡市浄法寺付近に扇頂点をとり、扇端部は上里町金久保付近から本庄市鶴森にかけて段丘崖を形成し、利根川右岸の低地と接している。

低地部は、利根川の氾濫による自然堤防の発達が顕著で、下流域の妻沼低地、加須低地へと連続している。

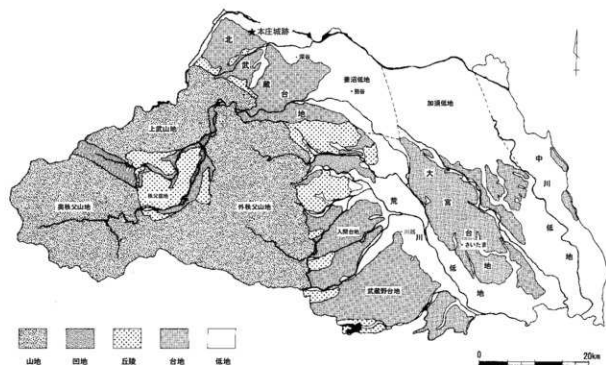


図1 埼玉県の地形

2 歴史的環境

本書で報告する本庄城跡は、古墳時代から平安時代にかけての集落を主体とし、中世の遺構は堀跡以外ほとんど検出されず、遺物の出土も若干であった。ここでは、周辺に展開する弥生時代から平安時代にかけての集落遺跡および中世後半期の城館跡を概観し、本庄城跡をめぐる歴史的環境の理解としたい。

弥生時代の集落遺跡

本庄市域に所在する弥生時代の遺跡は、いずれも中期以降に属する。このうち弥生時代中期の遺跡は台地上から丘陵部に、後期の遺跡は丘陵およびその裾部に占地する傾向が窺える。なお、現在、利根川沿いの低地帯においては、当該期の遺跡は知られていない。しかし、深谷市から熊谷市・行田市にかけての利根川右岸沖積地では、弥生時代中期の遺跡が数多く発見されており、本庄市域においてもこの時期の集落遺跡が存在する可能性は高い。

弥生時代中期の遺跡は、今井条里遺跡、本庄台地上の夏目西遺跡、大久保山残丘上の大久保山遺跡、浅見山Ⅰ地区において土壌および土壌群が検出されている。また、遺物のみが確認されている遺跡として四方田遺跡、笠ヶ谷戸遺跡、見玉清水遺跡が確認されている。

弥生時代後期の遺跡は、大久保山残丘上の大久保山遺跡および同遺跡浅見山Ⅰ地区、塚本山遺跡、生野山残丘上の生野山遺跡、また大久保山残丘裾部の山根遺跡、飯玉東遺跡、雷電下遺跡等があげられる。これらの遺跡は、小規模かつ短期的な集落遺跡であり、大久保山遺跡・生野山遺跡からは、吉ヶ谷式土器が、山根遺跡・飯玉東遺跡からは樽式土器が、また塚本山遺跡からは二軒屋式土器が出土しており、該期における人・物の活発な移動、或いは交渉の様子が窺える。

古墳時代の集落遺跡

古墳時代に至ると、集落遺跡の形成は前代と比較して急激な増加傾向を見せ、立地も台地縁辺部や沖積化が進行した台地内部の微高地上へと展開している。

古墳時代前期の集落には、西五十子古墳群(9)、北堀新田遺跡(11)、久下東遺跡(13)、久下前遺跡(14)、七色塚遺跡(19)、下田遺跡(20)、後張遺跡(24)、飯玉東遺跡(25)、川越田遺跡(26)等があげられる。このうち後張遺跡は古墳時代前期から中期にかけて中核的集落として知られている。

古墳時代中・後期には、前期から継続する集落のほか、女堀川左岸の微高地および台地内奥部に、新たに展開する集落が出現する。これらの集落遺跡には、東五十子田端屋敷遺跡(5)、九反田遺跡(22)、四方田遺跡(23)、笠ヶ谷戸遺跡(27)、雌漆遺跡(28)、二本松遺跡(29)、夏目遺跡(30)、杜具路遺跡(31)、薬師元屋舗遺跡(32)、西宮田新田遺跡(33)、夏目西遺跡(34)、弥藤次遺跡(35)、諏訪新田遺跡(37)、城山遺跡(45)、小島本伝遺跡(47)等が知られ、一集落内における住居軒数も一段と増加している。また、これらの集落のなかには、夏目遺跡のように、鍛冶関連遺物や畿内系土器・朝鮮半島系土器を模倣した地元産土師器などが検出され、西日本方面との交渉または彼地からの人間の移住を想定しうる例も見られる。従前、未開拓であった台地内奥部への集落の進出は、これを可能とする新技術の獲得と、人口の増大とを背景としたものであったろう。

奈良・平安時代の集落

奈良・平安時代の集落も、引き続き本庄台地縁辺部を中心に展開しているが、一部の遺跡はあらたに台地北端から連続している低地帯内の微高地状にも進出している。

これらのうち、古墳時代中・後期から継続する集落に、東五十子田端屋敷遺跡(5)、薬師元屋舗遺跡(32)、小島本伝遺跡(47)などがある。また、御堂坂遺跡(38)、薬師堂東遺跡(40)、薬師堂遺跡(41)、本庄飯玉遺跡(42)、天神林Ⅱ遺跡(43)、天神林遺跡(44)、本庄2号遺跡(49)、石神境遺跡(50)は古墳時代終末期以降、奈良・平安時代にかけて新たに成立してくる集落である。なお、本庄2号遺跡、石神境遺跡は、この時期あらたに台地下へ展開する集落で、その初現は7世紀後半頃と推定されている。

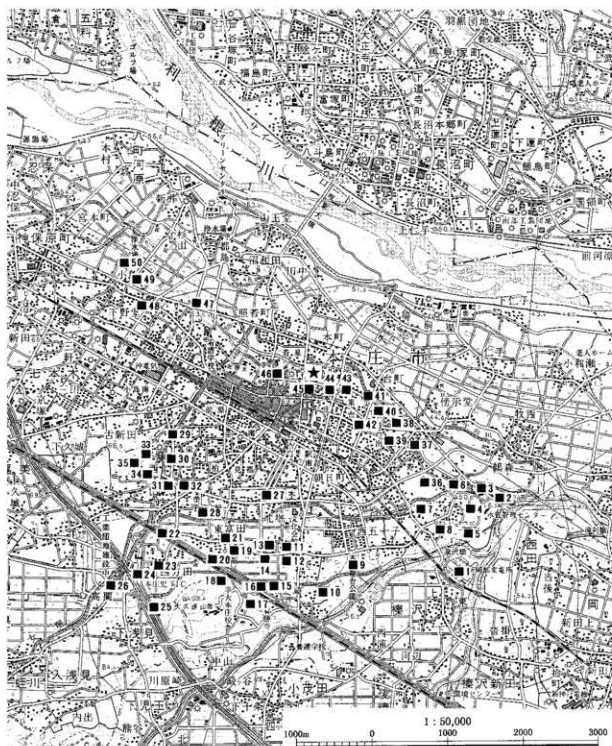
古墳の分布

このような、集落遺跡の展開にあわせ、墳墓の築造も古墳時代前期から活発に行われている。まず、周溝墓では、女堀川下流域の低地内微高位に占地する北堀新田前遺跡(12)で前方後方形周溝墓2基、方形周溝墓1基が調査されている。また、大久保山丘陵上に立地する宍勝寺北裏遺跡(16)では7基、同じく浅見山Ⅰ遺跡(18)では11基の方形周溝墓が検出されている。

一方、古墳も台地・丘陵上の各所に占地し、本庄台地北縁部では、同時期の集落の間隙を埋めるように、東から東五十子古墳群(4)、鶴森古墳群(36)、御堂坂古墳群(39)、北原古墳群(46)、旭・小島古墳群(48)が分布している。このうち、旭・小島古墳群は、現在わずかに数基を残すにすぎないが、これまでの調査によって前方後円墳・帆立貝式古墳・方墳を含む150基以上の古墳が確認されている。造営期間も古墳時代前期から終末期までの長期にわたり、県内を代表する古墳群のひとつである。刀子、斧、直刃鎌、短冊形鉄斧などの石製模造品を副葬品にもつ万年寺つじ山古墳、笑う盾持人物埴輪を出土した前の山古墳、直径70m以上の規模を有する大型円墳であった三笠山古墳など個別的にも注目される古墳が多い。また、東五十子古墳群は典型的な古式群集墳とされ、小規模な円墳からなる密集度の高い群集墳を形成している。さらに、本庄台地南東縁部に西五十子古墳群(9)、大久保山丘陵上に大久保山古墳群(17)、女堀川に沿った台地奥部の微高地上に東富田古墳群(21)が分布している。なかでも、全長70m以上の前期前方後円墳である大久保山古墳群の前山1号墳と、直径65mの中期大型円墳である東富田古墳群の公卿塚は、それぞれの時期を代表する大型首長墓である。なお、大久保山丘陵の北東斜面地に宍勝寺裏埴輪窯跡(15)が所在しており、小規模ながら周辺部においても埴輪生産の行われていたことが確認されている。

中世後期の遺跡

中世とくに本庄城跡の出土資料とかかわる15・16世紀の遺跡は、小山川に沿う本庄台地の縁部を中心に点在している。東五十子城跡遺跡(3)は、五十子陣の中核部をなす位置にあり、かつて土塁が存在したと伝えられ、また、工事などに伴い数次にわたって該期の遺物が出土している。西五十子台遺跡(8)では、板碑と宝篋印塔で囲われた遺構の中から、焼土・灰とともにかわらけが検出され、西五十子古墳群(9)では、台地直下に堆積する黒色土中から多量の大型かわらけが出土している。男堀川右岸の自然堤防上に立地する東本庄遺跡(10)でもこの時期の区画溝の一部と、多量のかわらけが出土する土坑が検出されている。また、女堀川右岸の台地上には東五十子赤坂遺跡(6)、西五十子大塚遺跡(7)が存在する。東五十子赤坂遺跡では土壘が検出され、かわらけとともに、細片ながら、青磁碗、火鉢、瓦灯が出土している。西五十子大塚遺跡でも、明確な遺構には伴わないものの、かわらけの出土が認められる。また、深谷市六反田遺跡(1)では溝、井戸、土坑などから火鉢、かわらけ、硯、石臼、板碑などが出土しており、これら一連の遺跡の多くが、五十子陣に関係するものと推定されている。



- ★本庄城跡 1 六反田遺跡 2 五十子陣跡 3 東五十子城跡遺跡 4 東五十子古墳群 5 東五十子田端屋敷遺跡
 6 東五十子赤坂遺跡 7 西五十子大塚遺跡 8 西五十子台遺跡 9 西五十子古墳群 10 東本庄遺跡 11 北堀新田
 遺跡 12 北堀新田前遺跡 13 久下東遺跡 14 久下前遺跡 15 有勝寺裏壇輪窓跡 16 有勝寺北裏遺跡 17 大久保山
 古墳群 18 浅見山I遺跡 19 七色塚遺跡 20 下田遺跡 21 東富田古墳群 22 九反田遺跡 23 四方田遺跡 24 後張
 遺跡 25 飯玉東遺跡 26 川越田遺跡 27 笠ヶ谷戸遺跡 28 雌漆遺跡 29 二本松遺跡 30 夏目遺跡 31 社具路遺跡
 32 兼師元屋舗遺跡 33 西富田新田遺跡 34 夏目西遺跡 35 弥巻次遺跡 36 鶴森古墳群 37 諏訪新田遺跡 38 御堂
 坂遺跡 39 御堂坂古墳群 40 兼師堂東遺跡 41 兼師堂遺跡 42 本庄飯玉遺跡 43 天神林II遺跡 44 天神林遺跡
 45 城山遺跡 46 北原古墳群 47 小島本伝遺跡 48 旭・小島古墳群 49 本庄2号遺跡 50 神坡遺跡

図2 古墳時代～中世の周辺遺跡

II 調査の成果

1 調査の方法

本書に報告する本庄城跡の調査区は、平成元年度調査のA区と平成2年度調査のB区にわかれる。調査は市庁舎建設に伴う事前確認調査により、古墳時代から古代の竪穴住居が新たに検出されたことから、市庁舎用地のうち緑地として現状保存される範囲を除き、庁舎建物および駐車場用地を対象として実施したものである。

遺構は1面のみで、確認面はローム層上面である。表土は遺構確認面の直上までを重機を用いて掘削し、そののちに人力で遺構を確認した。現地実測の基準、調査区内に国家座標を設定し、これを基準とした各種実測作業を行った。

遺構調査は要所に土層観察用のベルトを残し、覆土の堆積状況を確認しながら人力で進め、住居跡その他プラン確認の困難な遺構については、適宜断り割りを行って記録をとった。遺構平面図は1/40を基本として作成した。竪穴住居カマド、貯蔵穴などの微細図については、1/10ないし1/20で、遺構断面図・土層図はすべて1/20で作成した。

2 調査の概要

検出した遺構は竪穴住居199基、土坑133基、井戸1基・大溝1基である。

A区には古くに製糸工場などがあり、またB区には調査開始前まで裁判所の建物が存在するなど、近世以降、継続的に大型建物を伴う土地利用がなされてきたために、上層の削平が著しく、各所に大規模な攪乱が存在する。さらに、A区の東端に大規模な釣り堀の跡や、廃土山、石灰殻を遺棄した溝などが存在した。このため、遺構の残存状態は良好とはいえず、かろうじて床面のみを確認する住居も多いことから、平面的な削平によって消滅している遺構も多いと思われる。

基本土層は、現代の表土土層下に暗褐色土層、ローム層、褐灰色土層、礫層の順で堆積がみられ、遺構確認面はローム層上面である。ローム層の下部は粘度の高い黄灰色シルトになっている。

遺構の所属時期は、住居が古墳時代中期和泉式期から平安時代にかけてと幅広い。この住居群に重複する時期の遺構は、本庄城跡の南方に隣接する城山遺跡（山本2005）や西方の本庄15号遺跡においても確認されている。これらは一連の遺構群として認識することが可能であり、広範囲かつ時期幅の広い集落遺跡であることが想定される。

一方、土坑および井戸跡は出土遺物が少なく所属時期が明確に判明するものがほとんどない。一部の土坑では、中世のかわらけ片を検出していることから、遺物を伴わず、所属時期不詳の土坑のうちには、中世に属するものも含まれるだろう。

また、本庄城跡はその遺跡名称が示すとおり近世初頭に廃城となった本庄城の伝承地に立地している。本庄城跡は本庄宮内少輔実忠が1556（弘治2）年に築いたとされる前期本庄城の出丸および1590（天正18）年の小笠原掃部大夫信嶺入部後の築造とされる後期本庄城の跡地に想定されていた（本庄市1989）。このことから調査着手以前には、本庄城に関係する近世初頭の遺構・遺物の検出が期待されたが、調査では遺構・遺物ほとんど確認されていない。

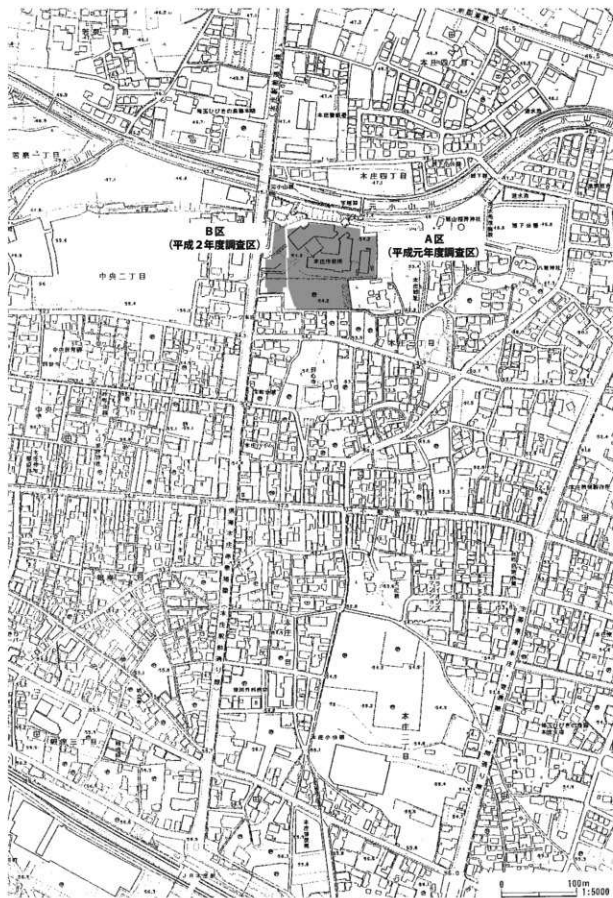


図3 遺跡の位置



図4 遺構全体図

3 住居

住居はA区で167基、B区で32基の計199基を検出した。いずれも竪穴住居である。A・B区ともに調査区のほぼ全域に分布する。A区の北西側からB区の北側にかけての一部に住居の存在しない範囲が見られるが、この部分は台地縁辺部にあたり、徐々に標高を減じていることから、すでに遺構が消滅していることも考えられる。住居相互の重複は比較的顕著で、全体の形状を確認できないものも多い。また、全体に上層の削平も相当に進行しており、かろうじて床面のみを確認できた住居やプランの一部のみを確認するにとどまる住居がいくつか存在する。さらに、遺構確認面付近において、当該住居とは相違する時期の遺物を検出する場合があります、上層に確認不能な別時期の遺構を想定すべき事例もいくつか見られる。

SI-01

位置：C-3、D-3グリッドに位置する。**形状・規模：**中央に大規模な攪乱が存在し、中央部分を大きく失っている。長方形を呈し、長軸5.3m、短軸3.2m、深さ20～30cm前後を測る。主軸方向はN-15°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。北壁には壁溝がめぐる。**出土遺物：**覆土から土師器の細片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-02

位置：C-3、D-3グリッドに位置する。SI-03・04・05と重複する。**形状・規模：**ほぼ正方形を呈するものと推測され、南北3.0m、深さ30cm前後を測る。主軸方向はN-5°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器の細片少数・土錘1点を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-03

位置：D-3グリッドに位置する。SI-02・04・05と重複する。**形状・規模：**長方形を呈し、長軸3.2m、短軸2.6m、深さ45～50cmを測る。主軸方向はN-30°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**東隅にピットを1基検出している。主柱穴は確認されていない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土師器環1点、覆土から土師器・須恵器の細片少数・土錘1点を検出している。

SI-04

位置：D-3グリッドに位置する。SI-02・03・05と重複する。**形状・規模：**重複が著しく、南西隅の周辺を残すのみで形状・規模とも不明である。確認面からの深さ10cmを測る。主軸方向はN-5°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**南西隅にピットを1基検出している。主柱穴は確認されていない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**遺物は出土していない。

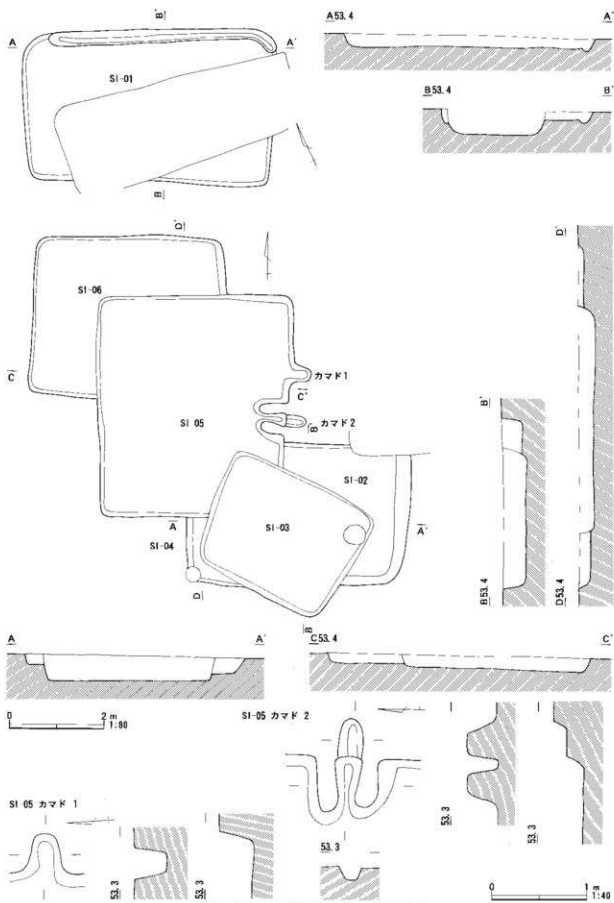


図5 SI-01~06平面図および断面図

SI-05

位置：D-3グリッドに位置する。SI-02・03・04・06と重複する。**形状・規模：**長方形を呈し、長軸4.7m、短軸4.1m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-93° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**東壁に2基のカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出していない。**出土遺物：**床面で完形の土師器坏1点・土錘1点、覆土から土師器の細片を検出している。

SI-06

位置：D-2・3グリッドに位置する。SI-05と重複する。**形状・規模：**長方形を呈し、長軸4.1m、短軸3.4m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-5° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器の細片・土錘1点を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-07

位置：D-3・4グリッドに位置する。攪乱により4分の3近くを失っている。**形状・規模：**平面形状は明らかではない。東壁は緩やかに湾曲している。確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-15° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器の細片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-08

位置：D-4グリッドに位置する。攪乱により半分以上を失い、またSI-09と重複する。**形状・規模：**平面形状は明らかではない。確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-15° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器坏1点のほか、土師器・須恵器片を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-09

位置：D-4グリッドに位置する。攪乱により半分以上を失い、またSI-08と重複する。**形状・規模：**平面形状は明らかではない。確認面からの深さ40cmを測る。主軸方向はN-10° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土錘1点、覆土から土師器坏1点、土師器・須恵器片を検出している。

SI-10

位置：E-2・3グリッドに位置する。SI-11と重複する。**形状・規模：**正方形を呈し、長軸3.7m、短軸

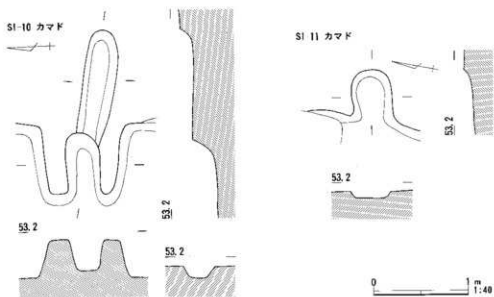
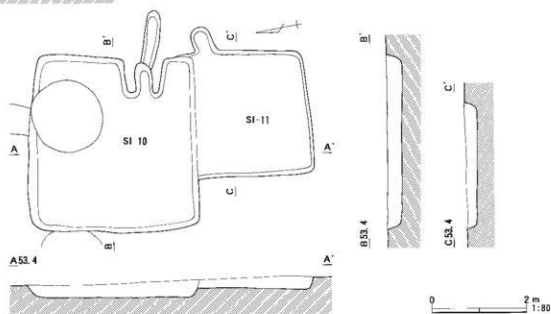
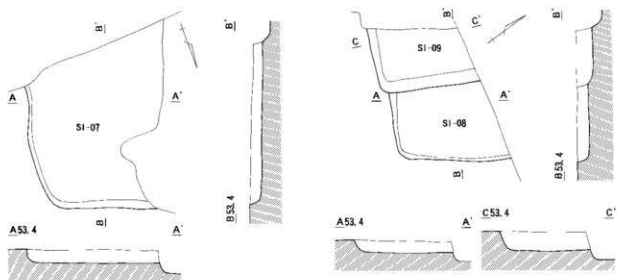


図6 SI-07~11平面図および断面図

3.6m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-100° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：東壁にカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出しない。**出土遺物**：カマド内部から土師器甕1点、覆土からは土師器の細片・土錘1点を検出している。

SI-11

位置：E-2・3グリッドに位置する。SI-10と重複する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈するものと推測され東西2.7m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-95° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：SI-10と同様に、東壁にカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出していない。**出土遺物**：覆土上層で須恵器杯・唐国通宝各1点のほか、土師器・須恵器の細片を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-12

位置：E-3・4グリッドに位置する。SI-13・14と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸5.0m、短軸4.4m、確認面からの深さ55～60cmを測る。主軸方向はN-103° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1・2は主柱穴である。深さはP1が55cm、P2が50cmを測る。**施設**：東壁にカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出していない。**出土遺物**：覆土上層で須恵器杯1点・土錘4点、床面で土師器杯1点・土錘2点、カマド周辺で土師器甕1点、覆土から土師器の細片を検出している。

SI-13

位置：E-3グリッドに位置する。SI-12・14と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸5.5m、短軸5.2m、確認面からの深さ60cmを測る。主軸方向はN-25° -Eを示す。ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：北壁にカマド、北西隅に貯蔵穴を確認している。壁溝は検出していない。**出土遺物**：床面で土師器杯1点のほか、覆土から土師器片多数を検出している。

SI-14

位置：E-3・4グリッドに位置する。SI-12・13・15と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸6.2m、短軸5.9m、確認面からの深さ20cm前後を測る。主軸方向はN-45° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土錘1点を検出している。

SI-15

位置：E-3グリッドに位置する。攪乱により半分以上を失い、またSI-14と重複する。**形状・規模**：平面形状は明らかではない。一辺5.3m、確認面からの深さ5～20cmを測る。主軸方向はN-40° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマ

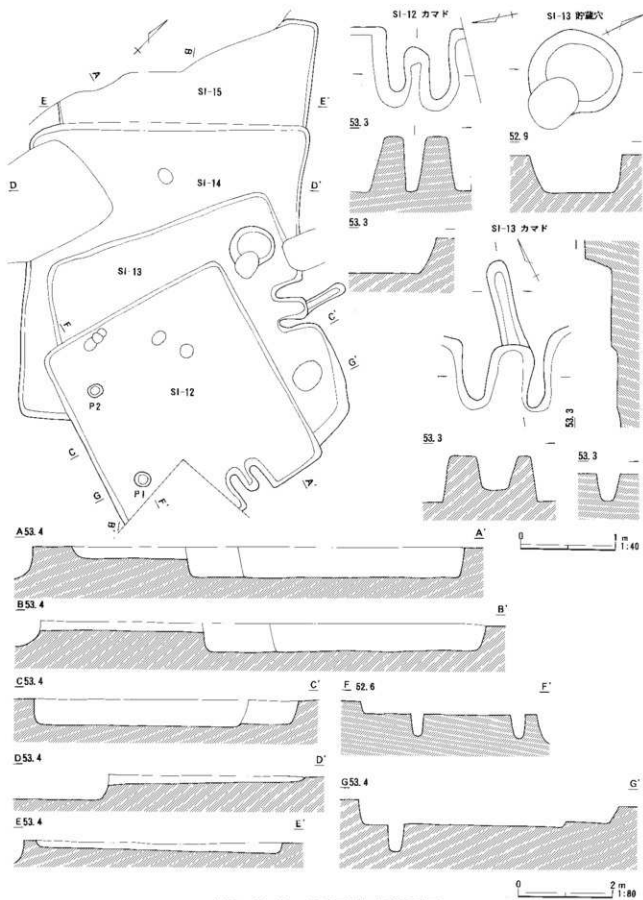


図7 SI-12~15平面図および断面図

下・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：覆土から土錘1点を検出している。

SI-16

位置：F-2グリッドに位置する。攪乱により南壁を失っている。形状・規模：長方形を呈し、長軸2.9m、短軸2.4m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-0° -Eを指示。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：カマド・貯蔵穴等は検出してない。東・北・西の各壁に壁溝がめぐる。出土遺物：覆土から土師器の細片・土錘1点を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-17

位置：G-2・3グリッドに位置する。後世の遺構により西側の一部を失っている。形状・規模：平面形状は明らかではない。南北軸で3.6m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-5° -Eを指示。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出してない。施設：東壁にカマドを確認している。南東隅には貯蔵穴が存在する。壁溝は検出しな。出土遺物：床面で土師器坏1点・土錘1点のほか、覆土から土師器片多数・土錘4点を検出している。

SI-18

位置：G-3グリッドに位置する。後世の遺構や削平により西側の一部を失っている。形状・規模：平面形状は明らかではない。南北軸で3.8m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-65° -Eを指示。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：北東隅にピットを1基検出しているが、主柱穴は検出されていない。施設：東壁にカマド、南東隅に貯蔵穴を確認する。壁溝は存在しない。出土遺物：床面で土師器高坏1点・土錘1点、覆土から土師器の細片を検出している。

SI-19

位置：F-3グリッドに位置する。SI-20と重複し、東側の一部残る。形状・規模：平面形・規模とも不明である。確認面からの深さ15cmを測る。主軸方向はN-15° -Eを指示。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出してない。施設：カマド・貯蔵穴等は検出してない。壁溝も存在しない。出土遺物：床面で土師器甕1点、覆土から土師器の細片少数・土錘1点を検出している。

SI-20

位置：F-3グリッドに位置する。SI-19と重複し、東壁と床面の一部が残る。形状・規模：平面形・規模とも不明である。確認面からの深さ25cm前後を測る。主軸方向はN-15° -Eを指示。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：P1・2は主柱穴である。深さはP1が25cm、P2が30cmを測る。施設：カマド・貯蔵穴等は検出してない。壁溝も存在しない。出土遺物：床面で須恵器坏1点、覆土から土師器・須恵器の細片を検出している。

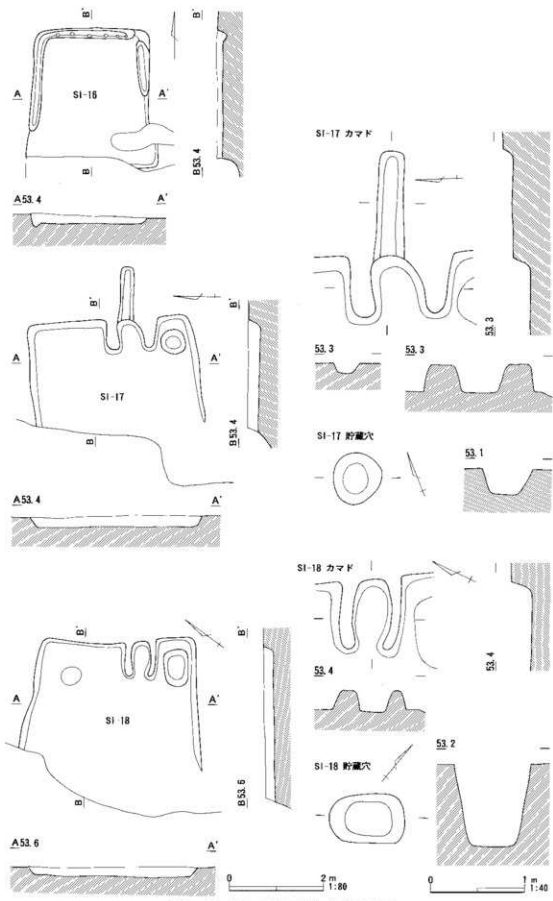


図8 SI-16~18平面図および断面図

SI-21

位置：F-3・4グリッドに位置する。SI-22・23と重複し、東・南壁と床面の一部を残す。**形状・規模：**平面形・規模とも不明である。確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-15° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土師器坏1点・須恵器坏1点、覆土から土師器小型甕1点のほか、土師器・須恵器の細片を検出している。

SI-22

位置：F-3グリッドに位置する。SI-21・23と重複し、東・南壁と床面の一部を残す。**形状・規模：**平面形状・規模とも不明である。確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-5° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器の細片を僅かに検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-23

位置：F-3・4グリッドに位置する。SI-21・24と重複する。**形状・規模：**ほぼ正方形を呈し、長軸3.0m、短軸2.9m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-10° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土鍾1点、覆土から土師器甕1点のほか、土師器の細片を僅かに検出している。

SI-24

位置：F-4、G-3・4グリッドに位置する。SI-23・25と重複する。攪乱により北壁を失っている。**形状・規模：**平面形状は明らかではない。東西で6.0m、確認面からの深さ20cm前後を測る。主軸方向はN-5° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1・2は主柱穴である。深さはP1が55cm、P2が40cmを測る。**施設：**カマドは検出していない。南東隅に貯蔵穴が存在する。南壁の一部に壁溝が残る。**出土遺物：**床面で土師器坏2点・高坏・小型瓶各1点ほか、覆土から土師器片を僅かに検出している。

SI-25

位置：G-4・5グリッドに位置する。SI-24と重複する。攪乱により北西側を大きく失っている。**形状・規模：**長方形を呈するものと推測され、長軸で4.8m、確認面からの深さ45cmを測る。主軸方向はN-30° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器の細片多数を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

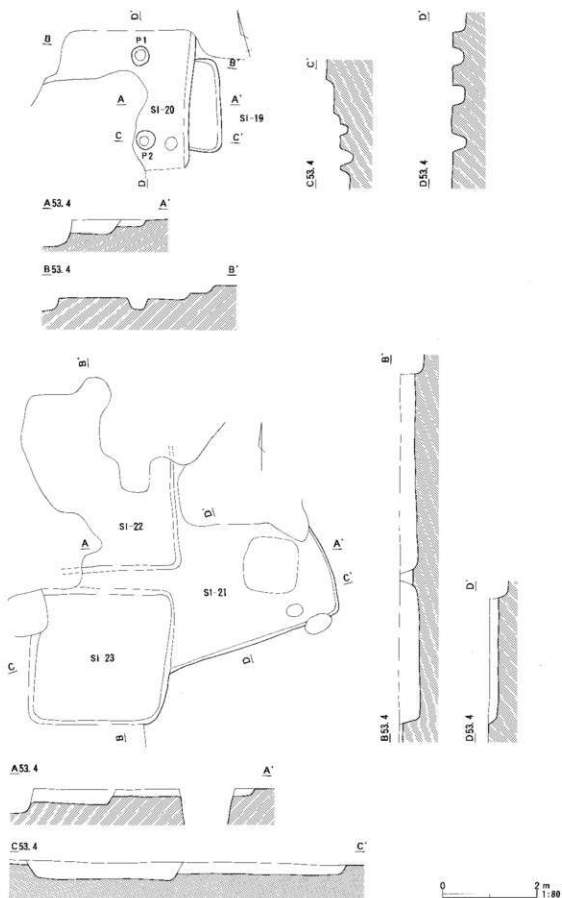


図9 SI-19~23平面図および断面図

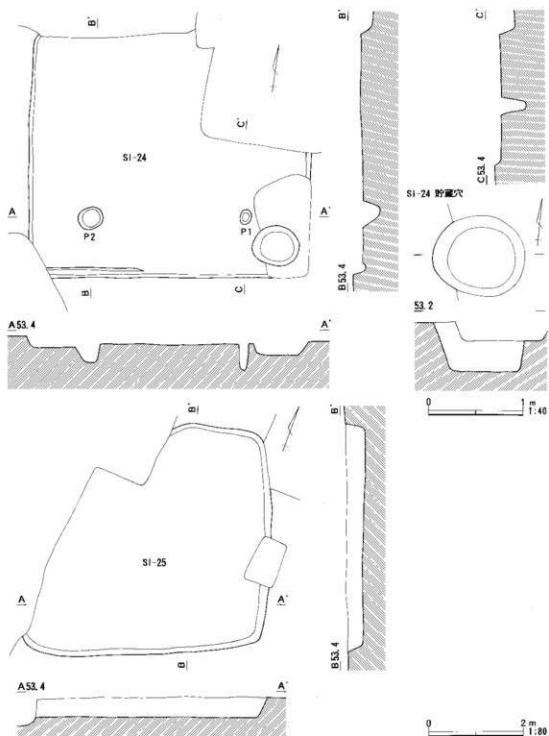


図10 SI-24・25平面図および断面図

SI-26

位置：F-4・5グリッドに位置する。SI-27・28と重複し、攪乱により南側の一部を失っている。**形状・規模：**不整形を呈し、規模も不明である。確認面からの深さ30cmを測る。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器杯1点・土錘1点のほか、土師器の細片を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-27

位置：F-4・5グリッドに位置する。SI-26・28と重複し、攪乱により南壁側を大きく失っている。**形状・規模：**長方形を呈するものと推測され、短軸で3.0m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-45° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土師器環2点、覆土から土師器・須恵器片を僅かに検出している。

SI-28

位置：E-4・5、F-4・5グリッドに位置する。SI-26・27・29・30・32・33と重複し、攪乱により南隅周辺を失っている。**形状・規模：**平面形状は明らかではない。北西-南東軸で5.7m、確認面からの深さ25～30cmを測る。主軸方向はN-45° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**床面にピット状の掘り込みが見られるが、いずれも本柱穴ではない。**施設：**北東壁にカマドが存在する。南東隅に貯蔵穴状の掘り込みがあるが、ごく浅い。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土師器環1点、覆土から土師器片を検出している。

SI-29

位置：E-4、F-4グリッドに位置する。SI-28・30と重複し、攪乱により東壁周辺を失っている。**形状・規模：**不整形を呈し、規模も不明である。確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-10° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器の細片多数・土鍔3点を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-30

位置：E-4グリッドに位置する。SI-28・29・31・32と重複し、攪乱により北西隅から床面中央にかけて大きく失っている。**形状・規模：**平面形状は明らかではない。北東-南西軸で6.3m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-40° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器の細片多数を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-31

位置：E-4・5グリッドに位置する。SI-30・32と重複し、攪乱により東側を大きく失っている。**形状・規模：**平面形状は明らかではない。北東-南西軸で5.8m、確認面からの深さ25cm前後を測る。主軸方向はN-45° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器環5点、小型鉢1点、須恵器環1点のほか、土師器・須恵器片多数を検出しているが、いずれも本住居との関係は薄いと思われる。

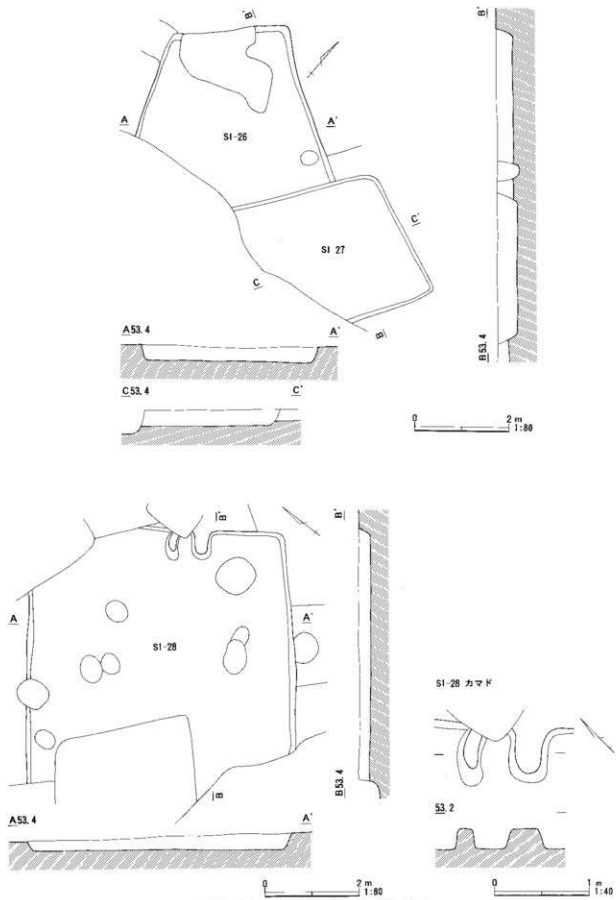


図11 SI-26~28平面図および断面図

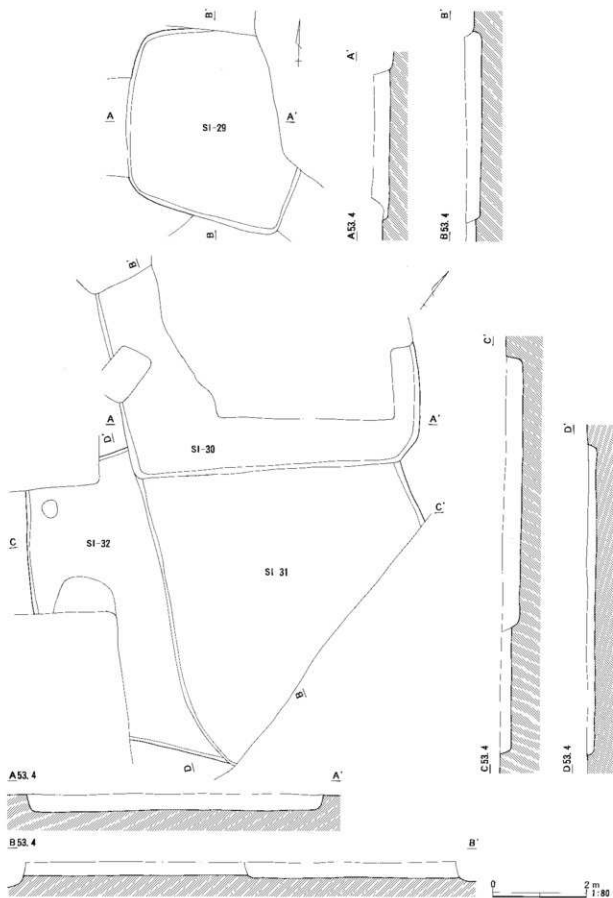


図12 SI-29~32平面図および断面図

SI-32

位置: E-4・5グリッドに位置する。SI-28・30・31・35と重複する。**形状・規模:** 不整形を呈し、規模も不明である。確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-42° -Eを示す。**床面:** ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴:** 検出していない。**施設:** カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物:** 覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-33

位置: E-5グリッドに位置する。SI-28・34と重複し、北東壁の一部と周辺の床面が僅かに残るに過ぎない。**形状・規模:** 平面形状・規模とも不明である。確認面からの深さ15cmを測る。主軸方向はN-43° -Wを示す。**床面:** ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴:** 検出していない。**施設:** カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在していない。**出土遺物:** 遺物は出土していない。

SI-34

位置: E-5グリッドに位置する。SI-33・35と重複し、攪乱により西側周辺を失っている。**形状・規模:** 隅丸の方形を呈し、長軸3.7m、短軸3.5m、確認面からの深さ35～50cmを測る。主軸方向はN-38° -Eを示す。**床面:** ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴:** 検出していない。**施設:** カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物:** 床面で土師器坏1点、覆土から土師器の細片多数を検出している。

SI-35

位置: E-5グリッドに位置する。SI-32・34・42と重複する。**形状・規模:** やや不整形ながらほぼ正方形を呈し、長軸5.6m、短軸5.5m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-40° -Eを示す。**床面:** ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴:** P1は主柱穴である。深さ65cmを測る。**施設:** カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物:** 確認面付近で土師器坏3点・須恵器坏2点・土鍾2点のほか、覆土から土師器・須恵器の細片・土鍾2点を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-36

位置: D-4グリッドに位置する。SI-37と重複し、攪乱により西側3分の2ほどを失っている。**形状・規模:** 平面形状・規模とも不明である。確認面からの深さ25～30cmを測る。主軸方向はN-45° -Eを示す。**床面:** ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴:** 検出していない。**施設:** カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物:** 覆土から土師器の細片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-37

位置: D-4・5グリッドに位置する。SI-36と重複し、攪乱により南から南西隅にかけてを失っている。

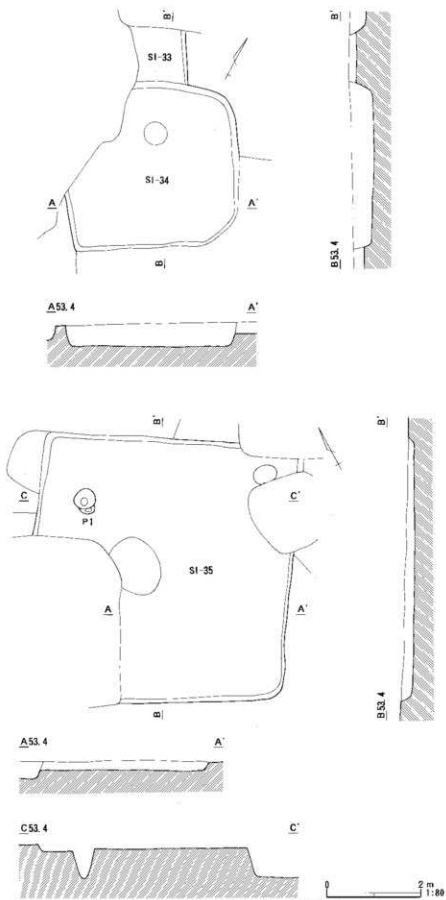


図13 SI-33~35平面図および断面図

形状・規模：平面形状は明らかではない。北東-南西軸で4.2m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-30°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1は主柱穴である。深さ20cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：確認面付近で土師器杯3点・須恵器杯2点のほか、覆土から土師器・須恵器の細片・土錘2点を検出しているが、いずれも本住居との関係は薄いと思われる。

SI-38

位置：C-5、D-5グリッドに位置する。北東から北西側にかけてを後世の遺構や攪乱により失っている。**形状・規模**：平面形状・規模とも不明である。確認面からの深さ45cmを測る。主軸方向はN-50°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器杯1点のほか、土師器片を少数検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-39

位置：C-5、D-5グリッドに位置する。SI-40と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸2.9m、短軸2.7m、確認面からの深さ50cmを測る。主軸方向はN-5°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器杯2点のほか、土師器の細片を僅かに検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-40

位置：C-5・6、D-5グリッドに位置する。SI-39と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸3.4m、短軸3.1m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-40°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴等は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器杯・甕各1点、覆土から土師器片を検出している。

SI-41

位置：D-5、E-5グリッドに位置する。SI-42と完全に重複する。**形状・規模**：不整な長方形を呈し、長軸2.6m、短軸2.1m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-55°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：東壁にカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出していない。**出土遺物**：床面から土師器杯4点・甕1点を検出している。また、覆土からは土師器片を検出している。

SI-42

位置：D-5・6、E-5・6グリッドに位置する。SI-35・41と重複する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸6.8m、短軸6.7m、確認面からの深さ15cm前後を測る。主軸方向はN-90°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1~4は主柱穴である。深さはP1が20cm、

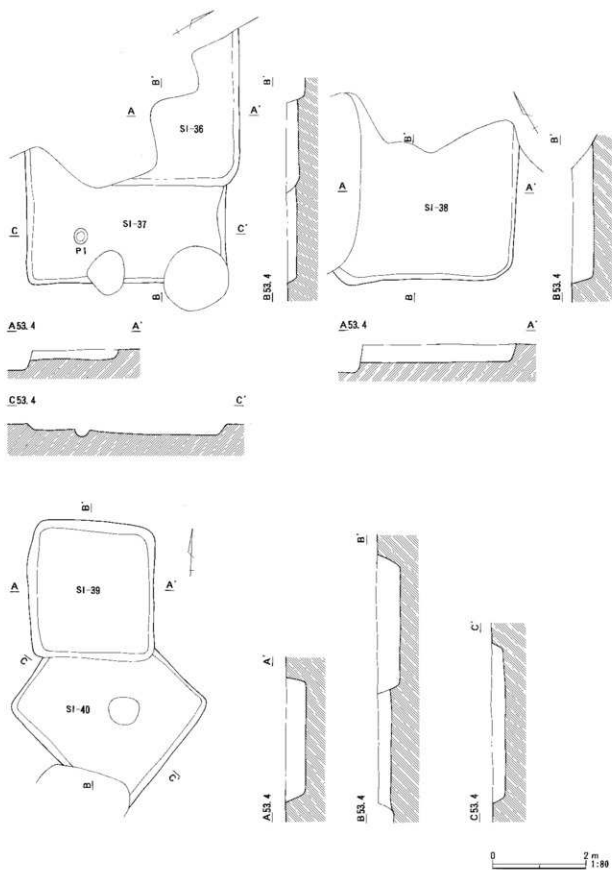


図14 SI-36~40平面図および断面図

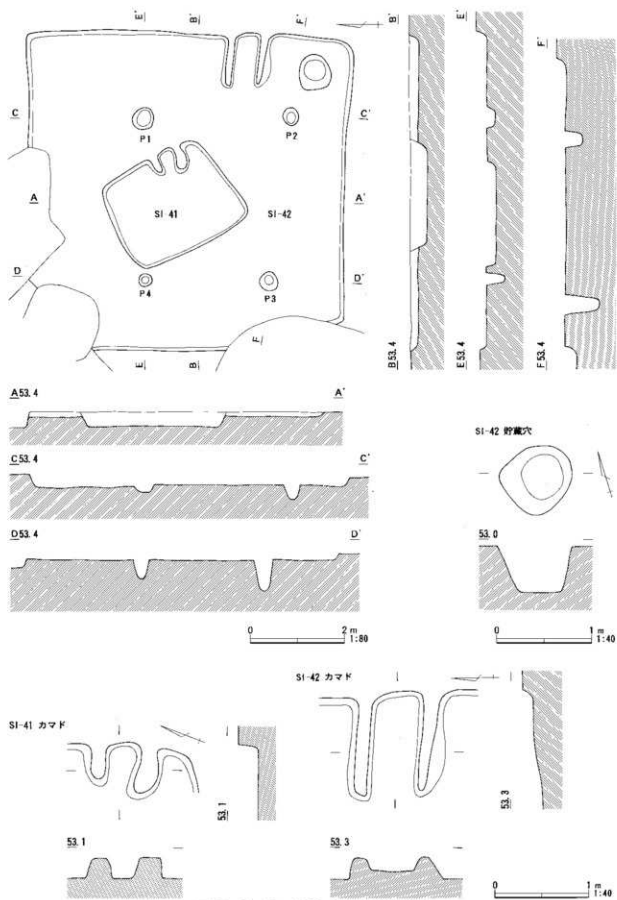


図15 SI-41・42平面図および断面図

P2が35cm、P3が70cm、P4が45cmを測る。**施設**：東壁にカマド、南東隅に貯蔵穴を確認している。長径77cm、底径44cm、深さ45cmを測る。**出土遺物**：床面で土師器杯3点・小型壺1点・甕1点、覆土から土師器の細片を検出している。

SI-43

位置：G-5グリッドに位置する。SI-44・45と重複する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸4.8m、短軸4.6m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-30°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1~4は主柱穴である。深さはP1が40cm、P2が55cm、P3が40cm、P4が40cmを測る。**施設**：北西壁にカマド、北隅に貯蔵穴を確認している。長径60cm、底径36cm、深さ50cmを測る。各壁には壁溝がめぐる。**出土遺物**：床面で土師器杯3点・土鍾1点、覆土から土師器片を多数検出している。

SI-44

位置：G-5グリッドに位置する。SI-43・45と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。東西軸で3.7m、確認面からの深さ25cmを測る。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-45

位置：G-5グリッドに位置する。SI-43・44と重複する。**形状・規模**：不整な方形を呈し、長軸3.2m、短軸3.1m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-30°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：東壁にカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出していない。**出土遺物**：確認面付近で土師器杯1点、覆土からは土師器の細片・土鍾2点を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-46

位置：G-6グリッドに位置する。SI-47~49と重複する。**形状・規模**：平面形状・規模とも不明である。確認面からの深さ10cm前後を測る。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器の小片を若干検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-47

位置：G-6・7グリッドに位置する。SI-46・49と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。南北軸で4.3m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-5°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

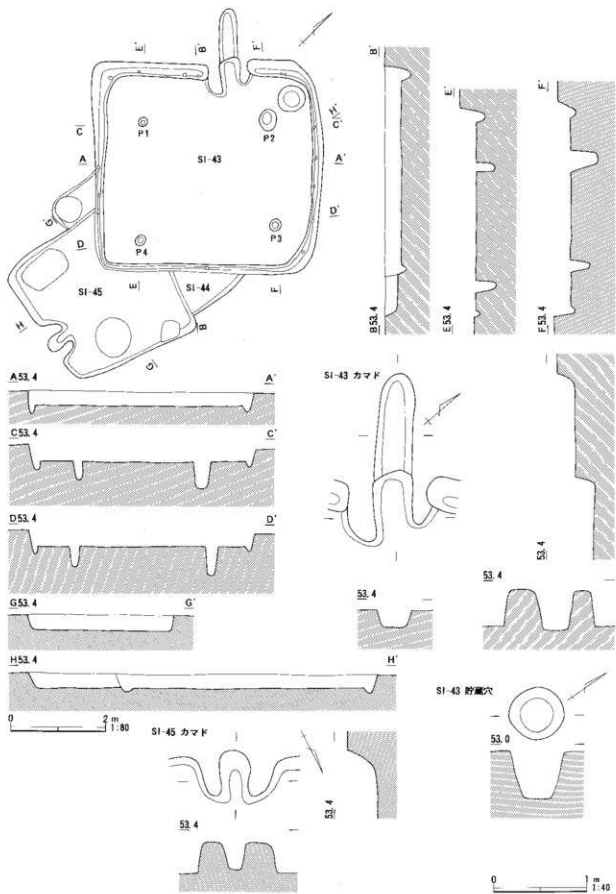


図16 SI-43~45平面図および断面図

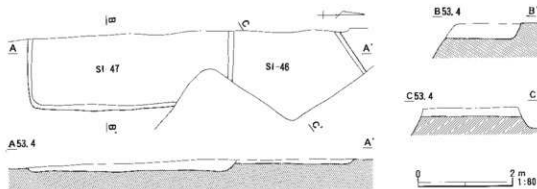


図17 SI-46・47平面図および断面図

SI-48

位置：F-6、G-6グリッドに位置する。SI-46・49・52・53と重複する。**形状・規模**：不整形な方形を呈し、1辺4.6m前後、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-30°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1～4は主柱穴である。深さはP1が60cm、P2が55cm、P3が60cm、P4が60cmを測る。**施設**：北西壁にカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出していない。**出土遺物**：床面で土師器坏1点・土錘1点、カマド周辺で甕1点、覆土から土師器坏1点・土師器片・土錘1点を検出している。

SI-49

位置：F-7、G-6・7グリッドに位置する。SI-48・52・53と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。北西-南東軸で4.7m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-50°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。各壁に壁溝が存在する。**出土遺物**：確認面付近で土師器坏1点、床面で土錘2点、覆土から土師器の細片・土錘5点を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-50

位置：F-7、G-7グリッドに位置する。SI-51と重複する。西側の一部は削平を受けて消滅している。**形状・規模**：平面形状は不明である。北西-南東軸で6.0m、確認面からの深さ10～25cmを測る。主軸方向はN-40°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。南東壁に壁溝が存在する。**出土遺物**：床面で土師器坏6点・甕3点、覆土から土師器の小片若干・土錘7点を検出している。

SI-51

位置：F-7グリッドに位置する。SI-50・52と重複する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、一辺4.7m、確認面からの深さ25～40cmを測る。主軸方向はN-40°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出していない。**出土遺物**：床面で土師器坏4点・土錘1点、また覆土から土師器甕1

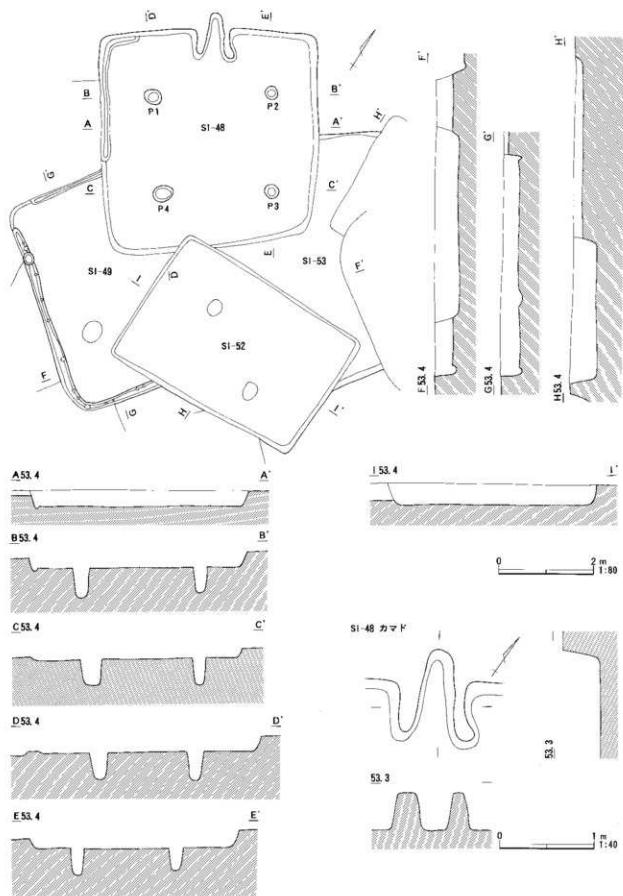


図18 SI-48・49・52・53平面図および断面図

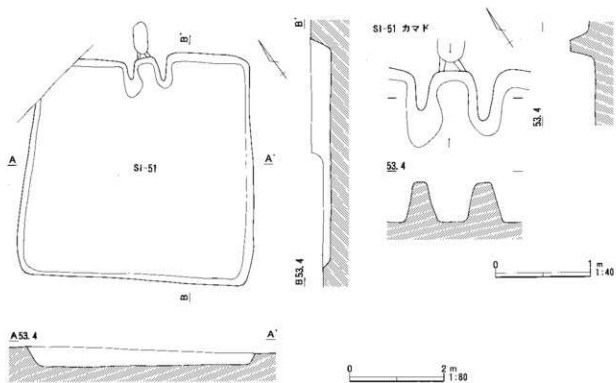
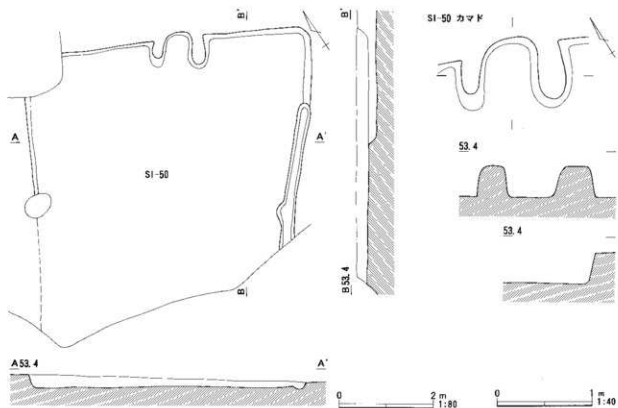


図19 SI-50・51平面図および断面図

点・土鍾4点のほか、土師器片を多数検出している。

SI-52

位置：F-6・7、G-6・7グリッドに位置する。SI-48・49・51・53と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸4.4m、短軸3.0m、確認面からの深さ45～50cmを測る。主軸方向はN-0° -EWを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：床面にはピット状の掘り込みが2基存在するが、支柱穴は検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器坏2点・須恵器坏1点、覆土から土師器片を検出している。

SI-53

位置：F-6グリッドに位置する。SI-48・49・52・54と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。北西-南東軸で7.3m、確認面からの深さ30cm前後を測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器、須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-54

位置：F-6グリッドに位置する。SI-53・55～57と重複する。**形状・規模**：不整な隅丸方形を呈し、長軸6.3m、短軸6.0m、確認面からの深さ35～55cmを測る。主軸方向はN-30° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマドは検出していない。東西の隅に貯蔵穴の可能性のある楕円形の土坑を確認している。貯蔵穴1は長径77cm、底径53cm、深さ33cm、貯蔵穴2は長径84cm、底径48cm、深さ66cmを測る。西隅周辺には壁溝が存在する。**出土遺物**：床面で土鍾5点、覆土から土鍾11点、土師器・須恵器片少数を検出している。

SI-55

位置：F-5・6グリッドに位置する。SI-54・56と重複する。**形状・規模**：正方形を呈し、一辺3.9m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-55° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：北西壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。北隅周辺には壁溝が存在する。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-56

位置：F-5・6グリッドに位置する。SI-54・55と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸4.0m、短軸3.0m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-4° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：床面にはピット状の掘り込みが3基存在するが、支柱穴は検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

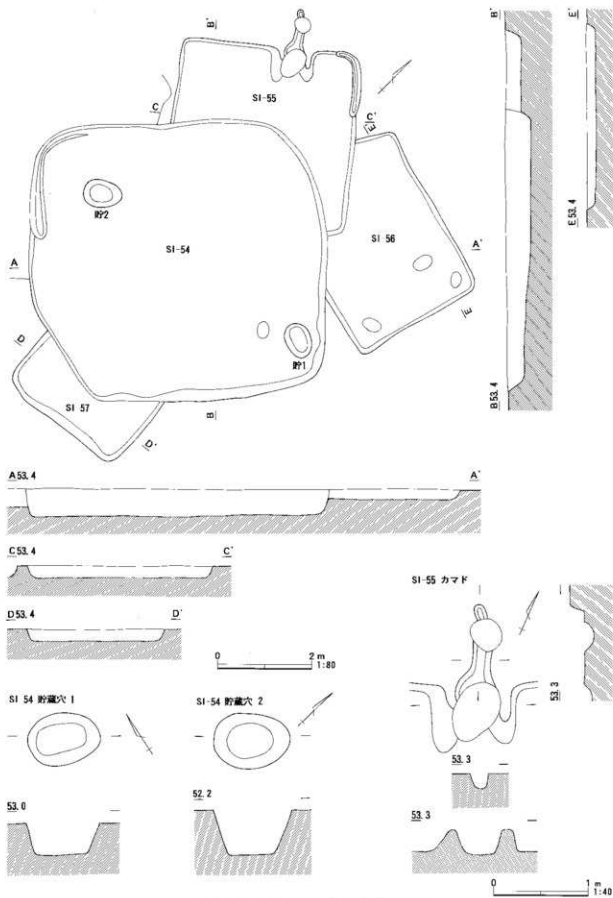


図20 SI-54~57平面図および断面図

SI-57

位置：F-6グリッドに位置する。SI-54と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。東西軸で2.9m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-15°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-58

位置：E-6グリッドに位置する。SI-59と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸5.1m、短軸2.5m、確認面からの深さ25～30cmを測る。主軸方向はN-5°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-59

位置：E-6グリッドに位置する。SI-58・60と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。東西軸で3.4m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-20°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片・土錘2点を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-60

位置：E-6・7グリッドに位置する。SI-59・61・62と重複する。**形状・規模**：不整な方形を呈し、長軸6.0m、短軸5.4m、確認面からの深さ25cm前後を測る。主軸方向はN-25°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：東壁よりに存在するP1・2は主柱穴と思われる。深さはP1が15cm、P2が25cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土錘2点、覆土から土師器・須恵器片を検出している。

SI-61

位置：D-6、E-6グリッドに位置する。SI-60・62と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。東西軸で3.5m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-5°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-62

位置：D-6、E-6・7グリッドに位置する。SI-60・61と重複する。**形状・規模**：不整形を呈し、長軸4.5m、

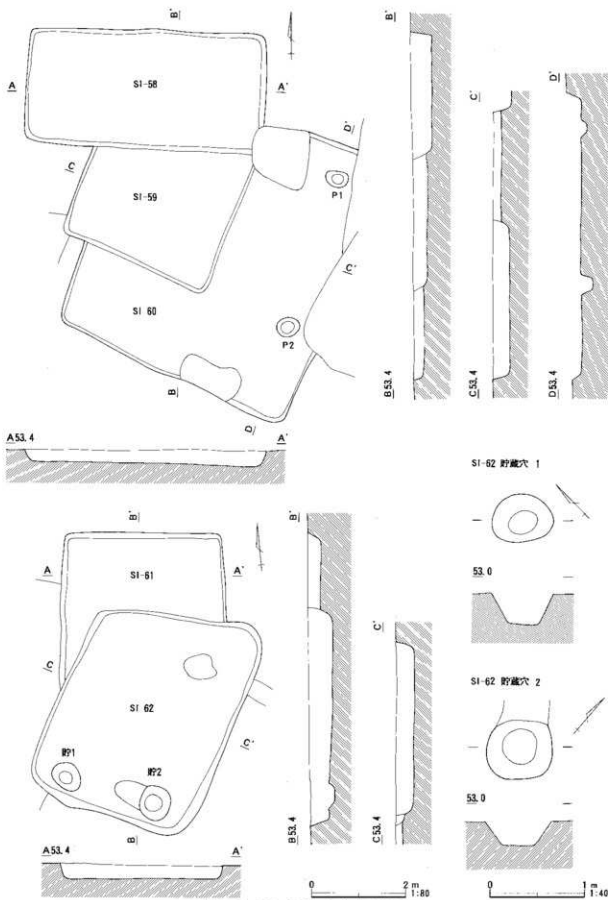


図21 SI-58~62平面図および断面図

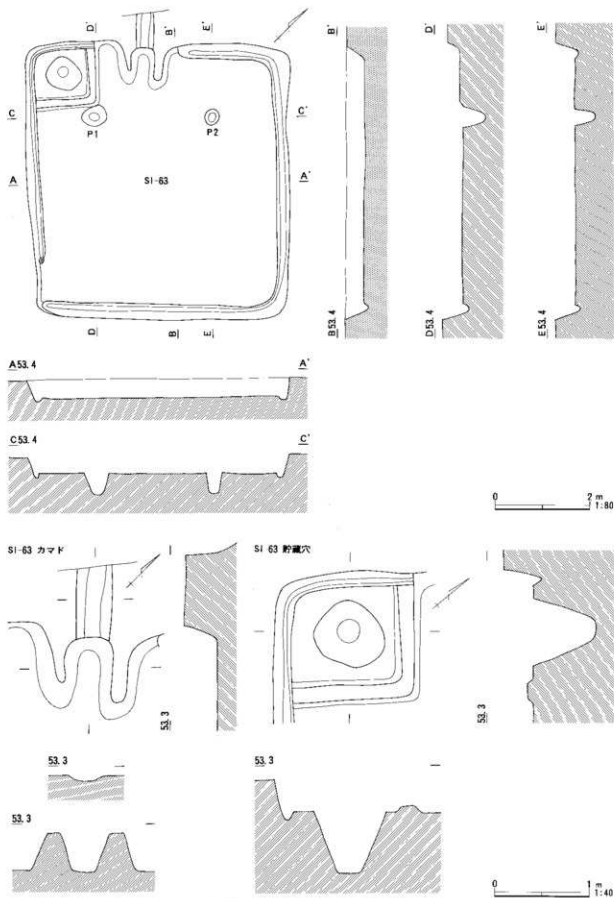


図22 SI-63平面図および断面図

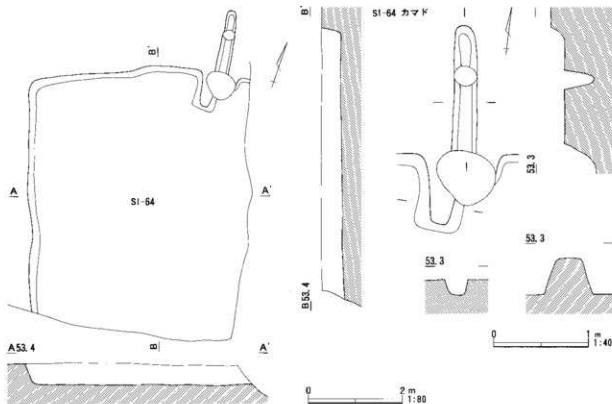


図23 SI-64平面図および断面図

短軸3.7m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-30°-Eを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出してない。施設：カマドは検出してない。南東隅と南西隅に貯蔵穴の可能性のある土坑を確認している。貯蔵穴1は長径70cm、底径34cm、深さ26cm、貯蔵穴2は長径66cm、底径30cm、深さ33cmを測る。壁溝は存在しない。出土遺物：床面で土錘1点、覆土から土師器・須恵器片・土錘1点を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-63

位置：D-6・7グリッドに位置する。形状・規模：長方形を呈し、長軸5.9m、短軸5.5m、確認面からの深さ40cmを測る。主軸方向はN-55°-Wを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：P1-2は主柱穴である。深さはP1が45cm、P2が40cmを測る。施設：北西壁にカマドを確認している。西隅には貯蔵穴が存在する。長径72cm、底径23cm、深さ65cmを測る。また、この貯蔵穴を囲むように、地山を削り出した土手状の施設が存在する。各壁には壁溝がめぐる。出土遺物：確認面付近で土師器坏1点、覆土から土師器の細片・土錘1点を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-64

位置：C-5・6グリッドに位置する。形状・規模：不整な長方形を呈し、長軸5.9m以上、確認面からの深さ45cmを測る。主軸方向はN-21°-Wを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出してない。施設：北壁にカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出してない。出土遺物：床面で土師器小型甕1点、甕1点、覆土から土師器片・土錘1点を検出している。

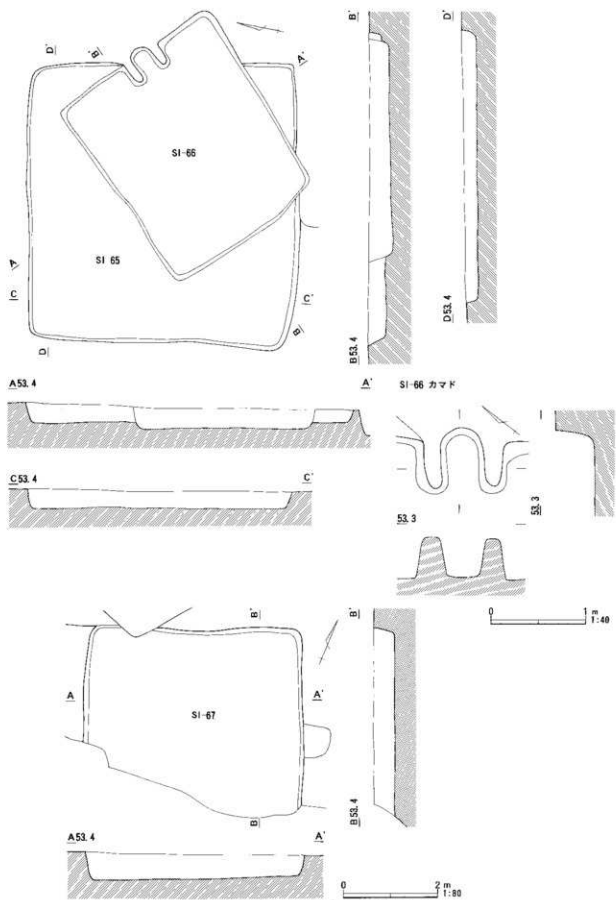


図24 SI-65~67平面図および断面図

SI-65

位置：E-7、F-7グリッドに位置する。SI-66・67と重複する。**形状・規模：**ほぼ正方形を呈し、長軸6.0m、短軸5.7m、確認面からの深さ35～40cmを測る。主軸方向はN-14° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土師器小型鉢1点・土鍾2点、覆土から土師器の細片を検出している。

SI-66

位置：E-7、F-7グリッドに位置する。SI-65・67と重複する。**形状・規模：**長方形を呈し、長軸4.6m、短軸3.7m、確認面からの深さ40～45cmを測る。主軸方向はN-42° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出していない。**出土遺物：**床面で土師器坏10点・小型甕2点・甕1点・土鍾1点を検出している。また、覆土からは土師器小型鉢・甕各1点・土鍾2点のほか、土師器の細片を多数検出している。

SI-67

位置：E-7・8、F-7グリッドに位置する。SI-65・66と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。東西軸で4.6m、確認面からの深さ40～55cmを測る。主軸方向はN-15° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土師器坏2点・須恵器坏1点・甕1点、覆土から土師器片を多数検出している。

SI-68

位置：C-7、D-7グリッドに位置する。後世の攪乱により東側の半分以上を失っている。**形状・規模：**平面形状は不明である。南北軸で5.0m、確認面からの深さ45～50cmを測る。主軸方向はN-3° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土師器坏2点、覆土から土師器の細片を検出している。

SI-69

位置：F-8、G-8グリッドに位置する。後世の遺構により北側の半分以上を失っている。**形状・規模：**平面形状は不明である。東西軸で3.6m、確認面からの深さ10～20cmを測る。主軸方向はN-5° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土師器大型鉢1点、覆土から土師器片を検出している。

SI-70

位置：D-8・9グリッドに位置する。後世の攪乱により東側の約半分以上を失っている。**形状・規模：**

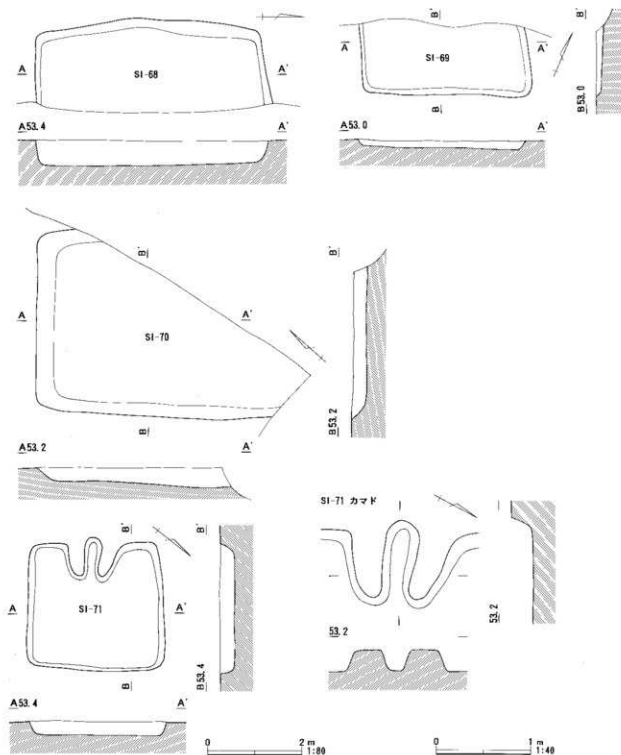


図25 SI-68～71平面図および断面図

平面形状は不明である。確認面からの深さ25～40cmを測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：床面で須恵器坏蓋1点、覆土からは土師器・須恵器の細片少数を検出している。

SI-71

位置：E-9・10グリッドに位置する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸2.9m、短軸2.8m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-30° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：南西壁にカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出していない。**出土遺物**：カマド周辺で土師器壺1点、覆土から土師器片を検出している。

SI-72

位置：E-10、F-10グリッドに位置する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸2.5m、短軸2.3m、確認面からの深さ20～30cmを測る。主軸方向はN-23° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1は主柱穴である。深さは20cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-73

位置：F-9・10、G-10グリッドに位置する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸4.3m、短軸4.0m、確認面からの深さ35～40cmを測る。主軸方向はN-45° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1・2は主柱穴である。深さはP1が15cm、P2が20cmを測る。**施設**：カマドは検出していない。東隅に貯蔵穴を確認している。長径70cm、底径40cm、深さ30cmを測る。西隅周辺には壁溝がめぐる。**出土遺物**：床面で土師器坏3点・小型短頸壺・大型鉢・壺・土鍾各1点、覆土から土師器片を多数検出している。

SI-74

位置：E-10、F-10・11グリッドに位置する。SI-75と重複する。**形状・規模**：正方形を呈し、長軸6.4m、短軸6.3m、確認面からの深さ35cm前後を測る。主軸方向はN-15° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1～4は主柱穴である。深さはP1が30cm、P2が40cm、P3が35cm、P4が40cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器高坏2点、覆土から土師器の細片少数を検出している。

SI-75

位置：E-10・11、F-10・11グリッドに位置する。SI-74・82と重複する。**形状・規模**：正方形を呈し、長軸4.1m、短軸4.1m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-40° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1～4は主柱穴である。深さはP1が30cm、P2が35cm、P3が35cm、P4が10cmを測る。**施設**：北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴・壁溝は検出してない。**出土遺物**：床面で土師器坏・土鍾各2点、覆土から土師器の細片少数を検出している。

SI-76

位置：E-10・11グリッドに位置する。SI-77・78と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸3.6m、

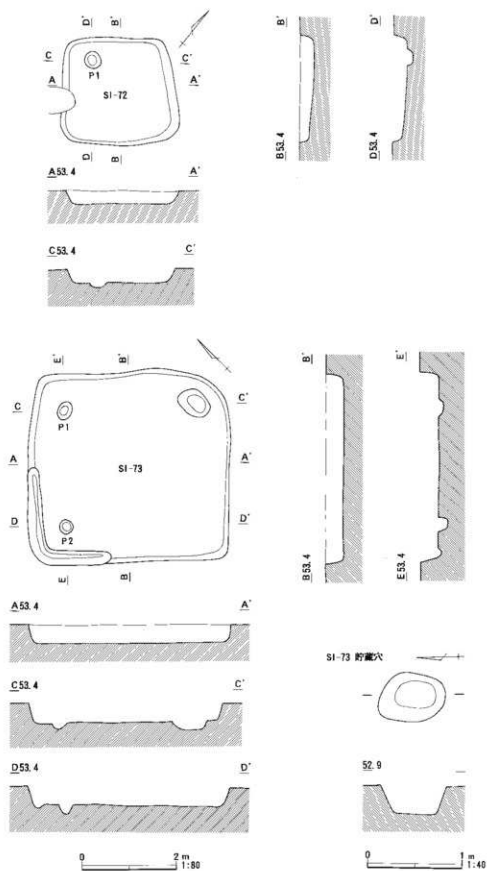


図26 SI-72・73平面図および断面図

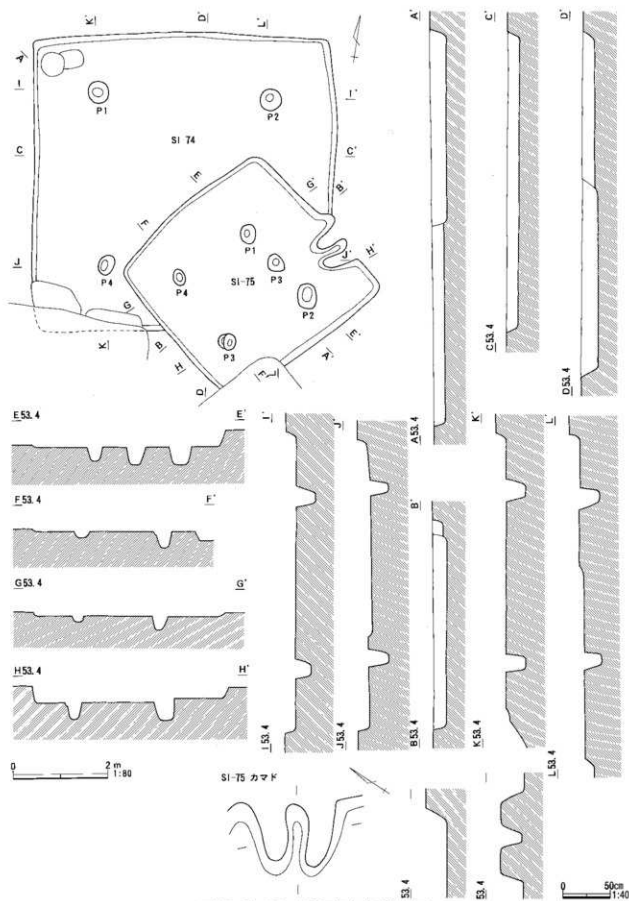


図27 SI-74・75平面図および断面図

短軸3.3m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-30° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1・2は主柱穴である。深さはP1・2とも35cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：確認面付近で土師器坏2点、覆土から土師器の細片少数を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-77

位置：D-10・11、E-10・11グリッドに位置する。SI-76・78・79と重複する。**形状・規模**：不正な方形を呈し、長軸3.9m、短軸3.8m、確認面からの深さ50cmを測る。主軸方向はN-45° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。南東および南西壁には壁溝がめぐる。**出土遺物**：カマド周辺で土師器壘1点、覆土から土師器の細片を検出している。

SI-78

位置：D-11、E-11グリッドに位置する。SI-76・77・79と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。北東-南西軸で3.2m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。北東壁には壁溝がめぐる。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-79

位置：D-10・11、E-11グリッドに位置する。SI-77・78と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。南北軸で5.0m、確認面からの深さ15cm前後を測る。主軸方向はN-5° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-80

位置：D-11、E-11グリッドに位置する。SI-79・81と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。北西-南東軸で3.8m、確認面からの深さ25cm前後を測る。主軸方向はN-25° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器坏・須恵器坏各1点、覆土から土師器の細片を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-81

位置：E-11グリッドに位置する。SI-80・82・84・85と重複する。**形状・規模**：正方形を呈し、長軸4.3m、短軸4.2m、確認面からの深さ35～40cmを測る。主軸方向はN-30° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は

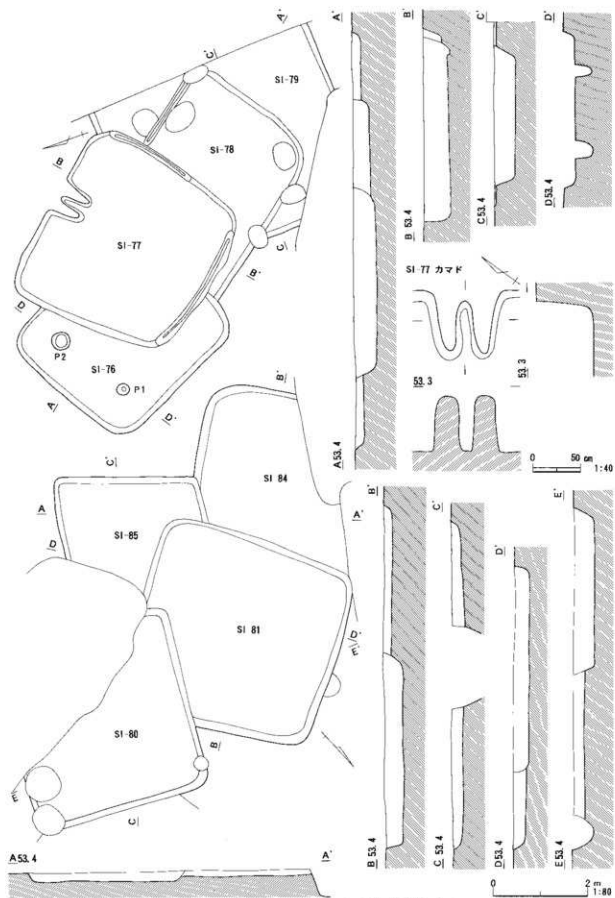


図28 SI-76~81・84・85平面図および断面図

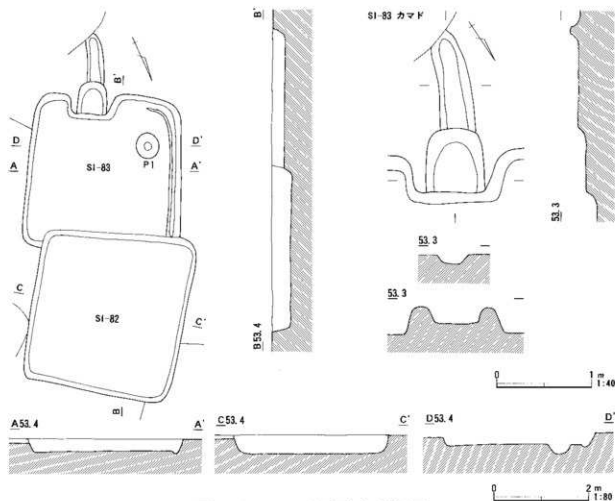


図29 SI-82・83平面図および断面図

検出してない。壁溝も存在しない。出土遺物：覆土から土師器・須恵器片多数を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-82

位置：E-11、F-11グリッドに位置する。SI-75・81・83・84と重複する。**形状・規模**：正方形を呈し、長軸3.6m、短軸3.6m、確認面からの深さ40cmを測る。主軸方向はN-40°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出してない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出してない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土錘1点、覆土から土師器坏3点、土師器の細片多数を検出している。

SI-83

位置：E-11、F-11グリッドに位置する。SI-82・84と重複する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸3.3m、短軸3.2m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はS-30°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1は主柱穴であると思われる。深さは20cmを測る。**施設**：南西壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出してない。西隅から北西壁にかけて壁溝がめぐる。**出土遺物**：床面で土師器坏・大型鉢各1点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-84

位置：E-11グリッドに位置する。SI-81・82・83・85と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。確認面からの深さ10～15cmを測る。主軸方向はN-35° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土師器坏2点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-85

位置：E-11グリッドに位置する。SI-80・81・84と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。確認面からの深さ20～25cmを測る。主軸方向はN-45° -Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器の細片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-86

位置：D-11・12グリッドに位置する。SI-87・88と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-87

位置：D-11・12、E-11・12グリッドに位置する。SI-86・88・89・90と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。北西-南東軸で4.8m、確認面からの深さ25～30cmを測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。北隣近くに柱穴状のビット1基が存在する。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土錘1点、覆土から土師器坏2点のほか土師器片多数を検出している。

SI-88

位置：E-11・12グリッドに位置する。SI-86・87・89と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。確認面からの深さ10cm前後を測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-89

位置：E-11・12グリッドに位置する。SI-87・88と重複する。**形状・規模：**やや不整な方形を呈する。長軸5.8m、短軸5.5m、確認面からの深さ15～25cmを測る。主軸方向はS-25° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**南西壁にカマド

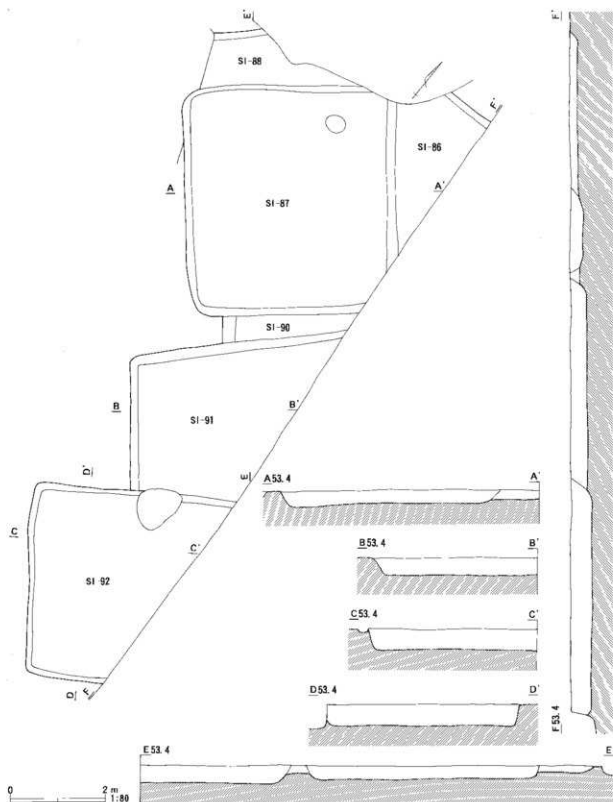


図30 SI-86~88・90~92平面図および断面図

を確認している。また、南隅に貯蔵穴を検出している。長径80cm、底径54cm、深さ48cmを測る。出土遺物：覆土から土師器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

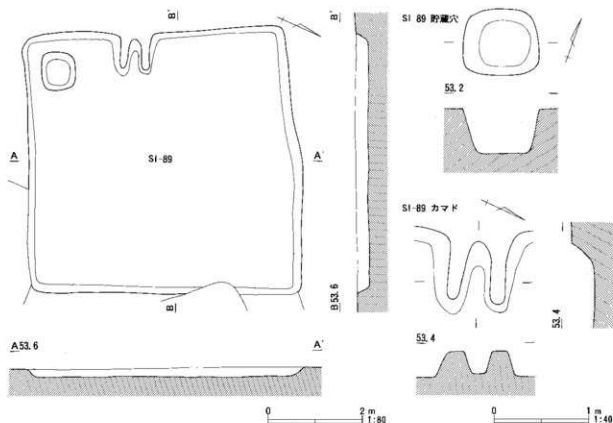


図31 SI-89平面図および断面図

SI-90

位置：D-12グリッドに位置する。SI-87・91と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。確認面からの深さ20cm前後を測る。主軸方向はN-45°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：出土していない。

SI-91

位置：D-12グリッドに位置する。SI-90・92と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。確認面からの深さ40cmを測る。主軸方向はN-40°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片少数・土錘1点を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-92

位置：D-12・13グリッドに位置する。SI-91と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。北西-南東軸で4.1m、確認面からの深さ45cmを測る。主軸方向はN-35°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片少数を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

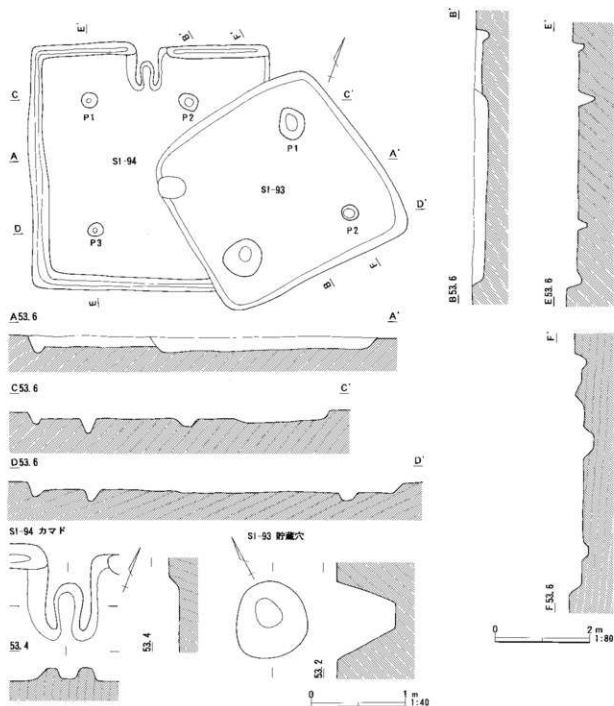


図32 SI-93・94平面図および断面図

SI-93

位置：F-11・12グリッドに位置する。SI-94と重複する。**形状・規模：**やや不整形な方形を呈する。長軸4.3m、短軸4.1m、確認面からの深さ25~30cmを測る。主軸方向はN-40°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1・2は主柱穴である。深さはP1が25cm、P2が15cmを測る。**施設：**カマドは検出していない。南隅に貯蔵穴を確認している。長径80cm、底径26cm、深さ63cmを測る。壁溝は存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

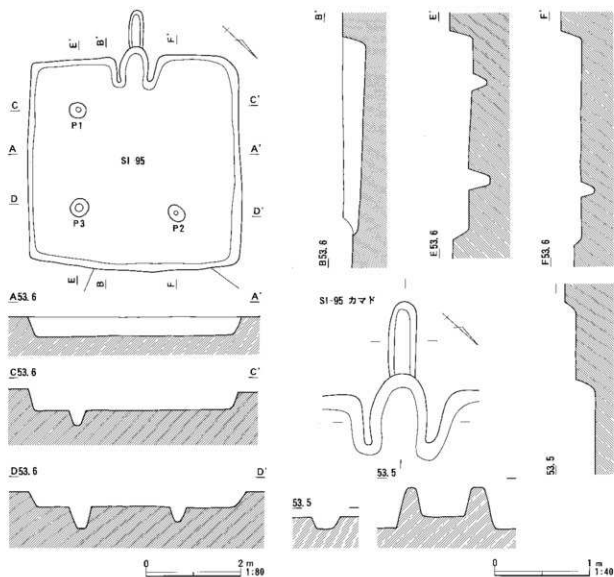


図33 SI-95平面図および断面図

SI-94

位置：F-11・12、G-11・12グリッドに位置する。SI-93と重複する。**形状・規模：**正方形を呈し、一辺5.2m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-20° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1～3は主柱穴である。深さはP1が35cm、P2が15cm、P3が25cmを測る。**施設：**北西壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。北・南・西の各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物：**覆土から土師器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-95

位置：E-12、F-11・12グリッドに位置する。**形状・規模：**ほぼ正方形を呈し、長軸4.6m、短軸4.5m、確認面からの深さ40cmを測る。主軸方向はS-40° -Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1～3は主柱穴である。深さはP1・P2が30cm、P3が40cmを測る。**施設：**南西壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で土師器坏5点、大型鉢1点、カマド周辺で土師器甕2点、覆土から土師器片多数を検出している。

SI-96

位置：E-13、F-12・13グリッドに位置する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸5.4m、短軸5.2m、確認面からの深さ30cm前後を測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1～3は主柱穴である。深さはP1が30cm、P2が35cm、P3が25cmを測る。**施設**：北西壁にカマドを確認している。また北隅に貯蔵穴を検出している。一部攪乱を受けているが、長径90cm前後、底径70cm、深さ15cmを測る。壁溝は存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-97

位置：G-13グリッドに位置する。**形状・規模**：平面形状は不明である。東西軸で3.0m、確認面からの深さ55cmを測る。主軸方向はN-30° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片・土製紡錘車1点を検出しているが、いずれも本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-98

位置：G-9グリッドに位置する。SI-99・100と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸5.8m、短軸4.0m、確認面からの深さ15cmを測る。主軸方向はN-60° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1・2は主柱穴と思われる。深さはP1が20cm、P2が10cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。北壁に壁溝がめぐる。**出土遺物**：床面で土師器坏4点、覆土から土師器・須恵器片少数を検出している。

SI-99

位置：G-9グリッドに位置する。SI-98・100と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸4.6m、短軸3.9m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-25° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1は主柱穴である。深さは20cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器坏1点、覆土から土師器・須恵器片少数を検出している。

SI-100

位置：G-9・10グリッドに位置する。SI-98・99と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。東西軸で5.2m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-65° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器坏4点、覆土から土師器片多数を検出している。

SI-101

位置：G-10グリッドに位置する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸3.9m、短軸3.8m、確認面か

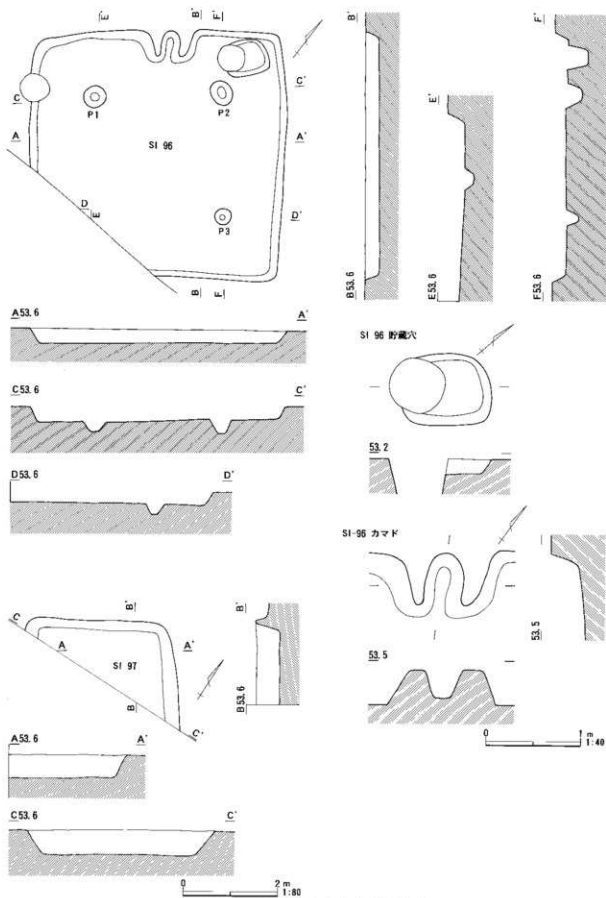


図34 SI-96・97平面図および断面図

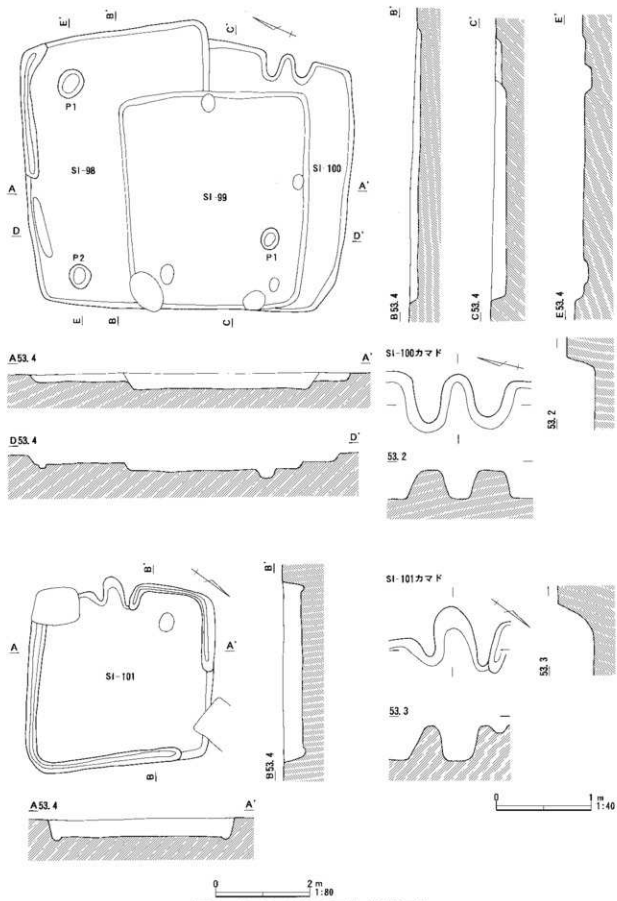


図35 SI-98・101平面図および断面図

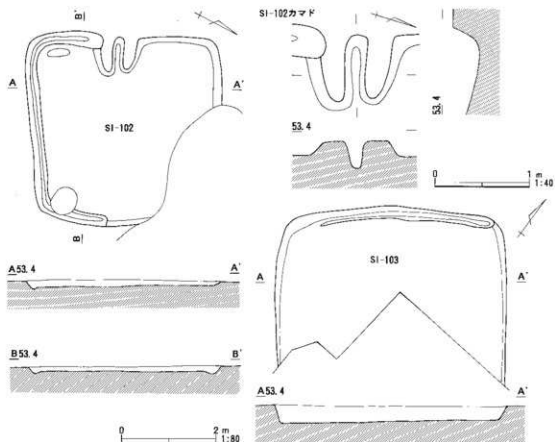


図36 SI-102・103平面図および断面図

らの深さ40cmを測る。主軸方向はS-30° -Wを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：南西壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出してない。各壁に壁溝がめぐる。出土遺物：床面で土師器坏4点・小型壺3点、カマド周辺で甕2点、覆土から土師器片多数を検出している。

SI-102

位置：J-4、K-4グリッドに位置する。北東側の一部を攪乱により失っている。形状・規模：ほぼ正方形を呈し、長軸4.1m、短軸4.0m、確認面からの深さ10cm前後を測る。主軸方向はS-70° -Wを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：南西壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出してない。北東・南東・南西の各壁に壁溝がめぐる。出土遺物：覆土から土師器の細片多数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-103

位置：I-4、J-4グリッドに位置する。南東側の半分程度を攪乱により失っている。形状・規模：北東-南西軸で4.9m、確認面からの深さ30~40cmを測る。主軸方向はN-45° -Wを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出してない。施設：カマド・貯蔵穴は検出してない。北西壁に壁溝がめぐる。出土遺物：覆土から土師器坏1点、土師器片多数を検出している。

SI-104

位置：K-5、L-5グリッドに位置する。SI-105～109と重複する。**形状・規模：**長方形を呈し、長軸6.9m、短軸6.2m、確認面からの深さ45cmを測る。主軸方向はN-35°-Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1は主柱穴である。深さは40cmを測る。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。一部に壁溝がめぐる。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-105

位置：J-5、K-4・5グリッドに位置する。SI-104・106～108と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。北西-南東軸で6.6m、確認面からの深さ20～35cmを測る。主軸方向はN-45°-Wを示す。**床面：**西から東へ緩やかに傾斜している。地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1～3は主柱穴である。深さはP1が30cm、P2が50cm、P3が45cmを測る。**施設：**カマドは検出していない。北隅に貯蔵穴を確認している。長径75cm、底径40cm、深さ50cmを測る。壁溝は存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器坏1点、土師器片少数を検出している。

SI-106

位置：K-5グリッドに位置する。SI-104・105・107と重複する。**形状・規模：**長方形を呈し、長軸5.3m、短軸4.2m、確認面からの深さ45～55cmを測る。主軸方向はN-10°-Wを示す。**床面：**東から西へ緩やかに傾斜している。地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。東壁に壁溝がめぐる。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器片・土錘1点を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-107

位置：K-5グリッドに位置する。SI-104・106と重複する。**形状・規模：**不整な長方形を呈し、長軸3.8m、短軸3.5m、確認面からの深さ55～65cmを測る。主軸方向はN-0°-EWを示す。**床面：**東から西へ緩やかに傾斜している。地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-108

位置：J-5・6、K-5・6グリッドに位置する。SI-104～106・112・113と重複する。**形状・規模：**正方形を呈し、長軸5.8m、短軸5.8m、確認面からの深さ25～35cmを測る。主軸方向はN-45°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1・2は主柱穴である。深さはP1・2とも50cmを測る。**施設：**カマドは検出していない。内部には土坑が複数存在するが、明瞭な貯蔵穴は確認できない。南西壁の一部に壁溝がめぐる。**出土遺物：**覆土から土師器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

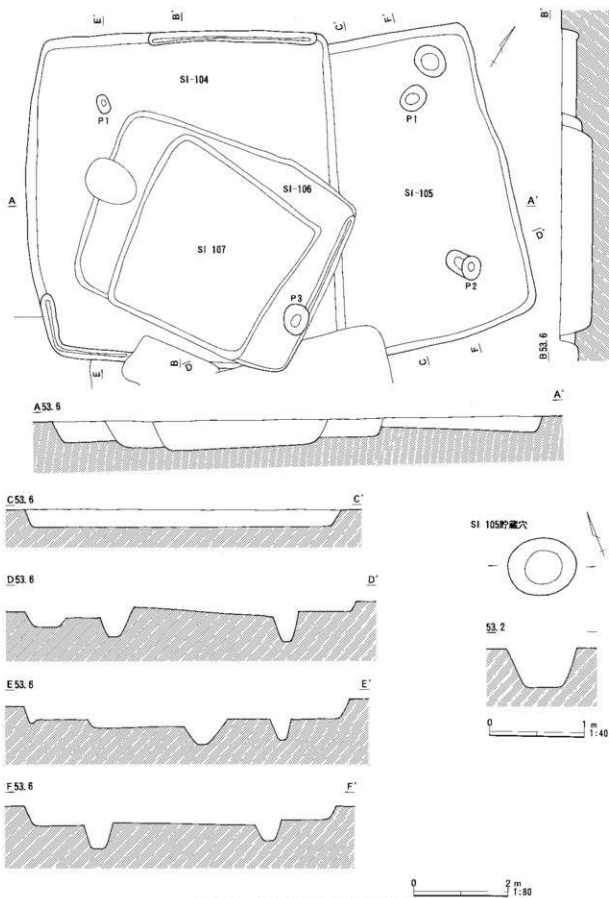


図37 SI-104~107平面図および断面図

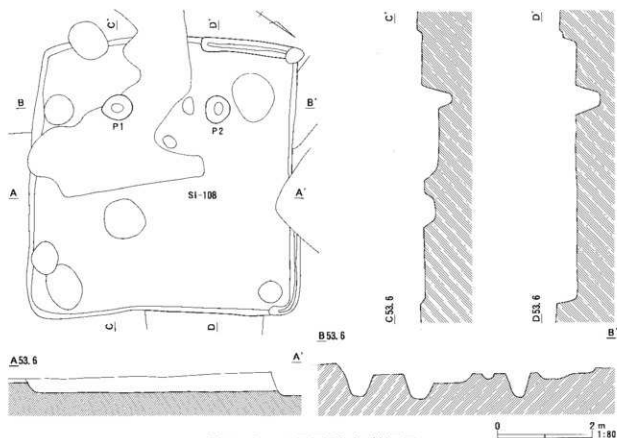


図38 SI-108平面図および断面図

SI-109

位置：K-5-6、L-6グリッドに位置する。SI-104・110・112と重複する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸6.1m、短軸5.9m、確認面からの深さ10～25cmを測る。主軸方向はN-30°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1は主柱穴である。深さは45cmを測る。**施設**：カマドは検出していない。内部には大小の土坑が複数存在するが、明瞭な貯蔵穴は確認できない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器小型甕1点、覆土から土師器の細片少数を検出している。

SI-110

位置：K-6、L-6グリッドに位置する。SI-109と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。南北軸で、長軸4.0m、確認面からの深さ15cm前後を測る。主軸方向はN-40°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-111

位置：L-6、M-6グリッドに位置する。**形状・規模**：不整形を呈し、正確な規模も不明である。確認面からの深さ10～15cmを測る。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器坏2点、覆土から土師器・須恵器の細片少数を検出している。

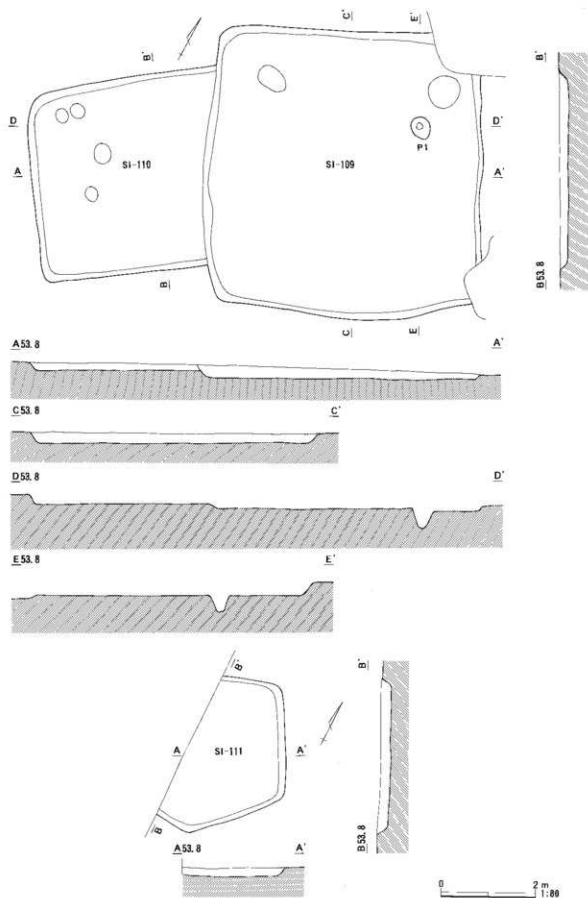


図39 SI-109~111平面図および断面図

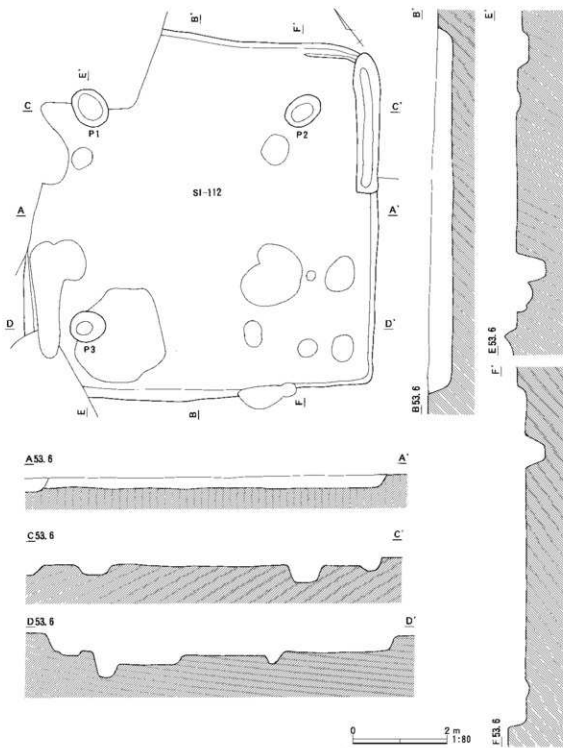


図40 SI-112平面図および断面図

SI-112

位置：J-6、K-6・7グリッドに位置する。SI-108・109・113と重複する。**形状・規模：**ほぼ正方形を呈し、長軸7.8m、短軸7.4m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-35°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1～3は主柱穴である。深さはP1が20cm、P2が35cm、P3が50cmを測る。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。東隅周辺に壁溝がめぐる。**出土遺物：**床面で土師器坏1点、覆土から土師器多数を検出している。

SI-113

位置：J-5・6グリッドに位置する。SI-108・112と重複する。東側の一部を攪乱により失っている。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈すると推測される。一辺8.2m前後、確認面からの深さ10cmを測る。主軸方向はN-35° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。南隅周辺に壁溝がめぐる。**出土遺物**：覆土から土師器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-114

位置：I-5、J-5グリッドに位置する。東側の一部を攪乱により失っている。**形状・規模**：不整形を呈し、正確な規模も不明である。確認面からの深さ40～55cmを測る。**床面**：西から東へ緩やかに傾斜している。地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-115

位置：I-5・6グリッドに位置する。西側の一部を攪乱により失っている。**形状・規模**：平面形状は不明である。確認面からの深さ20～30cm前後を測る。主軸方向はN-50° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-116

位置：J-6・7、K-7グリッドに位置する。SI-117・118と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。北東-南西軸で4.6m、確認面からの深さ10cmを測る。主軸方向はN-40° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。北東壁から北西壁にかけて壁溝がめぐる。**出土遺物**：覆土から土師器片の細片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-117

位置：J-6・7、K-7グリッドに位置する。SI-116・118と重複する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸6.4m、短軸6.2m、確認面からの深さ40cmを測る。主軸方向はS-35° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1～3は主柱穴である。深さはP1が45cm、P2・P3が25cmを測る。**施設**：北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。各壁とも部分的に壁溝がめぐる。**出土遺物**：カマド周辺で土師器小型甕1点、覆土から土師器片多数を検出している。

SI-118

位置：I-6・7、J-6・7グリッドに位置する。SI-116・117・119と重複する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈

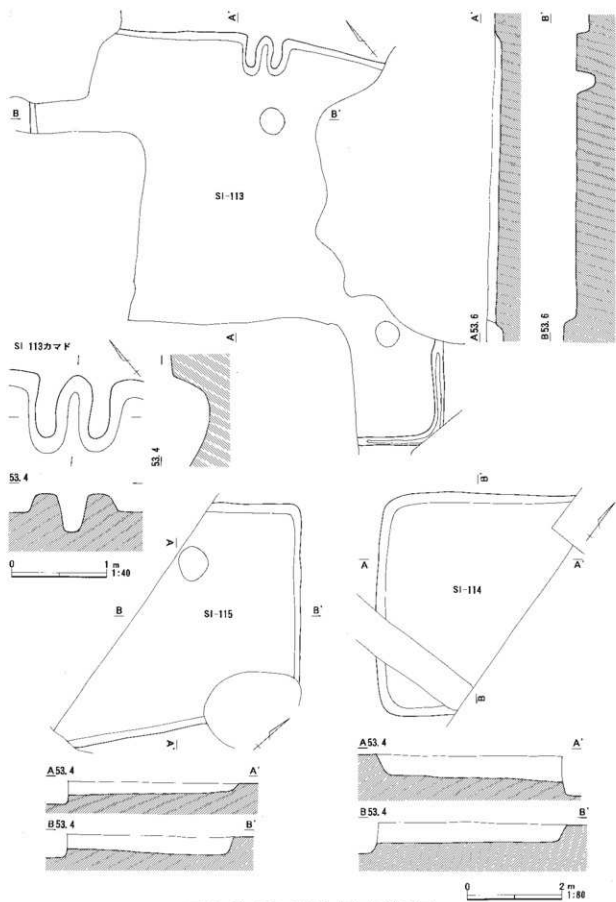


図41 SI-113~115平面図および断面図

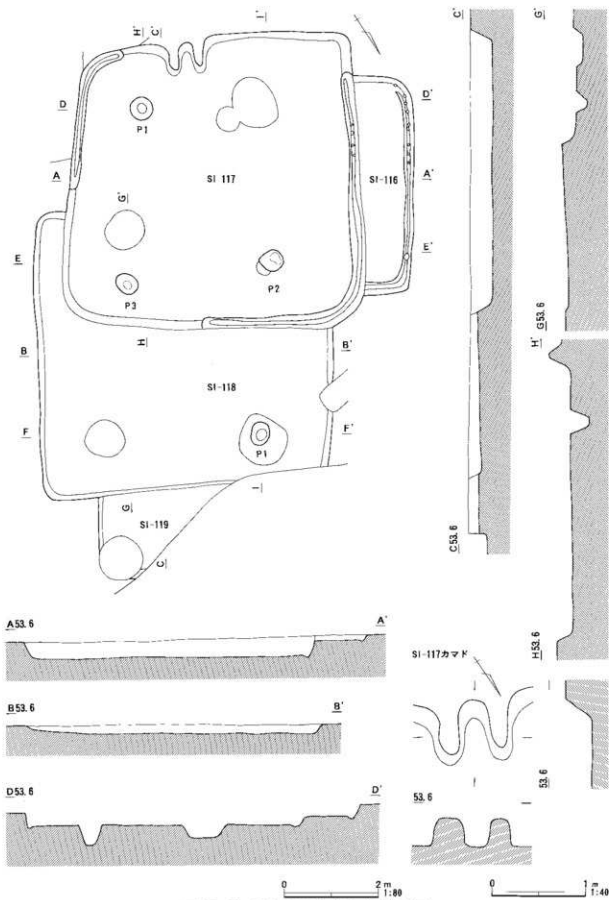


図42 SI-116~119平面図および断面図

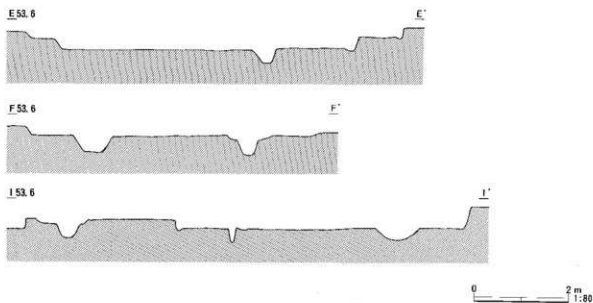


図43 SI-116～119断面図

し、長軸6.2m、短軸6.1m、確認面からの深さ5～10cmを測る。主軸方向はN-36° -Eを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：P1は主柱穴である。深さは40cmを測る。施設：カマドは検出していない。内部には土坑が複数存在するが、明瞭な貯蔵穴は確認できない。壁溝も存在しない。出土遺物：覆土から土師器片の細片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-119

位置：I-6、J-6グリッドに位置する。SI-118と重複する。北側を掘乱しにより大きく失っている。形状・規模：平面形状は不明である。確認面からの深さ10～15cmを測る。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：出土していない。

SI-120

位置：I-7グリッドに位置する。形状・規模：不整な長方形を呈し、長軸3.4m、短軸2.6m、確認面からの深さ10cmを測る。主軸方向はN-40° -Eを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：覆土から土師器・須恵器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-121

位置：K-7・8グリッドに位置する。形状・規模：正方形を呈し、一辺4.9m、確認面からの深さ20～30cmを測る。主軸方向はN-10° -Wを示す。床面：東から西へ緩やかに傾斜している。地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：P1は主柱穴である。深さは30cmを測る。施設：カマドは検出していない。南東隅に貯蔵穴と推測される土坑を確認している。長径96cm、底径66cm、深さ50cmを測る。南西隅周辺を除く各壁に壁溝がめぐる。出土遺物：床面で土師器杯・小型鉢・小型壺各1点・高坏2

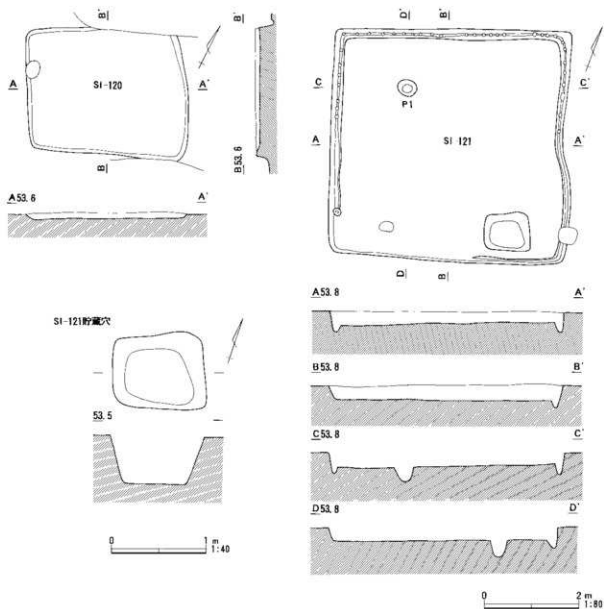


図44 SI-120・121平面図および断面図

点・堿・甕形土製品各1点、覆土から土師器片多数を検出している。高坏の5は身の深い内斜口縁坏に脚の付く器形である。また、6は特殊な土製品で、器形は甕形であるが、器壁は通常の甕類よりもやや厚く、胴部中位の四方に円形の透孔を配している。

SI-122

位置：J-8、K-8グリッドに位置する。**形状・規模：**ほぼ正方形を呈し、一辺4.4m、確認面からの深さ25cm前後を測る。主軸方向はN-40°-Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1・2は主柱穴である。深さはP1が10cm、P2が35cmを測る。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

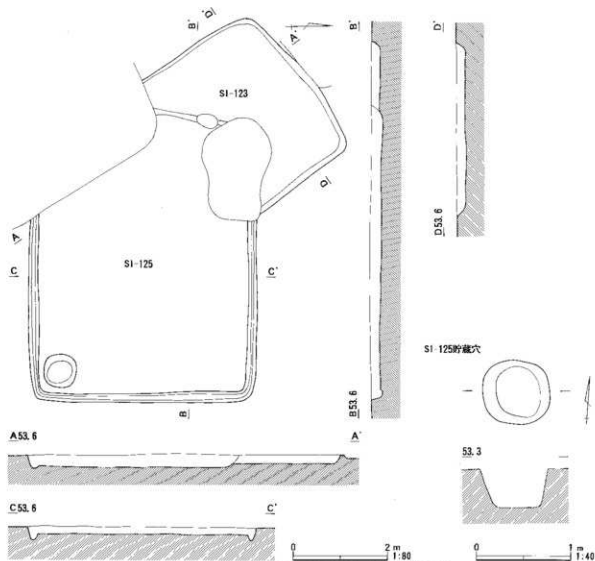
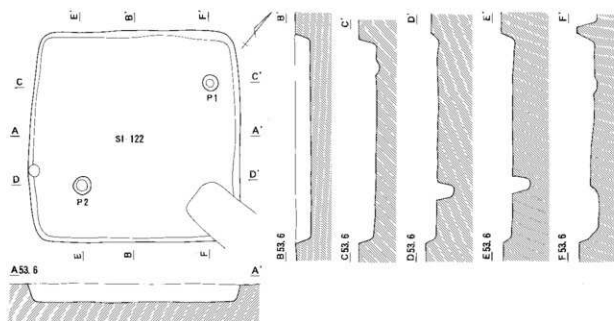


図45 SI-122・123・125平面図および断面図

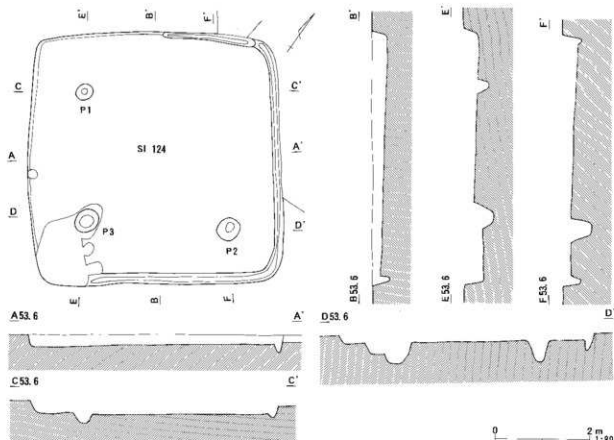


図46 SI-124平面図および断面図

SI-123

位置：I-7、J-7・8グリッドに位置する。SI-124・125と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。北東-南西軸で3.7m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-40°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-124

位置：I-8、J-8グリッドに位置する。SI-123・125と重複する。**形状・規模**：正方形を呈し、一辺5.3m、確認面からの深さ20~30cmを測る。主軸方向はN-35°-Wを示す。**床面**：南東から北西へ緩やかに傾斜している。地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1~3は主柱穴である。深さはP1が25cm、P2が40cm、P3が45cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。南西壁を除く各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物**：床面で土師器坏3点・小型鉢1点・小型甕2点、覆土から土師器片多数・土錘2点を検出している。

SI-125

位置：I-7・8、J-7・8グリッドに位置する。SI-123・124と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸6.2m、短軸4.8m、確認面からの深さ25cm前後を測る。主軸方向はN-5°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマドは検出してい

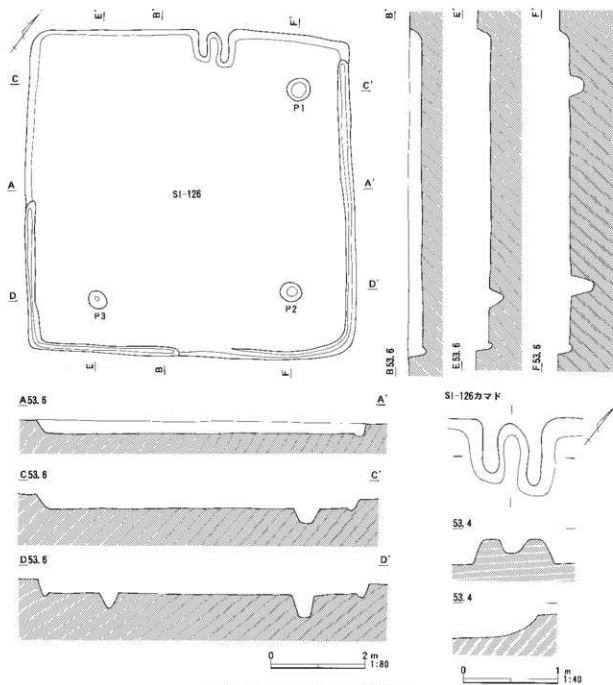


図47 SI-126平面図および断面図

ない。南東隅に貯蔵穴を確認している。長径70cm、底径45cm、深さ40cmを測る。西壁を除く各壁に壁溝がめぐる。出土遺物：床面で土師器碗1点・埴1点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-126

位置：I-6・7グリッドに位置する。**形状・規模**：正方形を呈し、一辺6.9m、確認面からの深さ25cm前後を測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1～3は主柱穴である。深さはP1が30cm、P2が50cm、P3が30cmを測る。**施設**：北西壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。北西壁を除く各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物**：床面で土師器小型手捏土器1点・小型甕1点、覆土から土師器片少数を検出している。

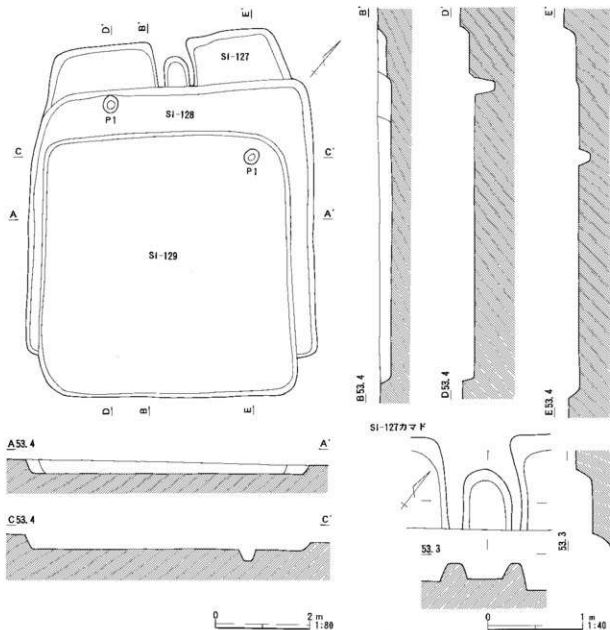


図48 SI-127～129平面図および断面図

SI-127

位置：I-7・8グリッドに位置する。SI-128・129と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。北西壁付近で5.1m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-45°-Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1は主柱穴である。深さは45cmを測る。**施設：**北西壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器坏1点、土師器片少数を検出している。

SI-128

位置：H-7・8、I-7・8グリッドに位置する。SI-127・129と重複する。**形状・規模：**正方形を呈し、一辺5.8m、確認面からの深さ25cm前後を測る。主軸方向はN-45°-Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1は主柱穴である。深さは25cmを測る。**施設：**カマ

ド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：覆土から土師器坏2点、土師器片少数を検出している。

SI-129

位置：H-8、I-8グリッドに位置する。SI-127・128と重複する。形状・規模：長方形を呈し、長軸5.5m、短軸5.1m、確認面からの深さ25～30cmを測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：覆土から土師器坏1点・小型台付甕2点・土師器の細片・土錘1点を検出している。

SI-130

位置：H-8・9グリッドに位置する。形状・規模：ほぼ正方形を呈し、一辺4.1m、確認面からの深さ25～30cmを測る。主軸方向はN-45° -Eを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：P1～3は主柱穴である。深さはP1が20cm、P2が35cm、P3が20cmを測る。施設：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：床面で土師器小型甕・甕・土錘各1点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-131

位置：H-7・8グリッドに位置する。後世の遺構により東側の半分近くを失っている。形状・規模：平面形状は不明である。南西壁付近で8.1m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-45° -Eを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：覆土から土師器坏1点、土師器・須恵器片少数を検出している。

SI-132

位置：I-8グリッドに位置する。SI-133・134と重複する。形状・規模：長方形を呈し、長軸4.4m、短軸3.7m、確認面からの深さ40cmを測る。主軸方向はN-35° -Wを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：床面で土師器坏・甕各2点・土錘1点、覆土から土師器・須恵器片少数・土錘1点を検出している。

SI-133

位置：I-8・9グリッドに位置する。SI-132・134と重複する。形状・規模：長方形を呈し、長軸4.3m、短軸2.6m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-45° -Wを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：床面で土師器坏1点、覆土から土師器片少数を検出している。

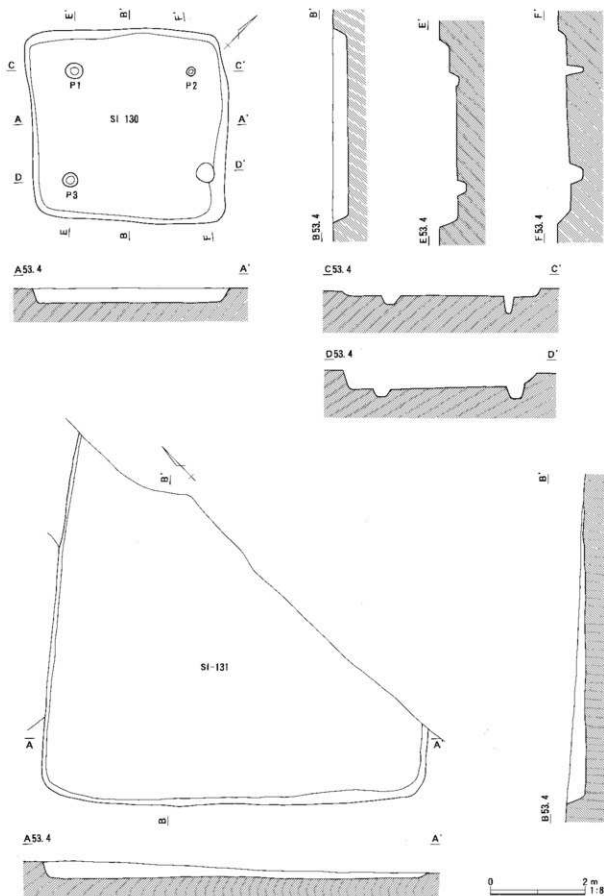


図49 SI-130・131平面図および断面図

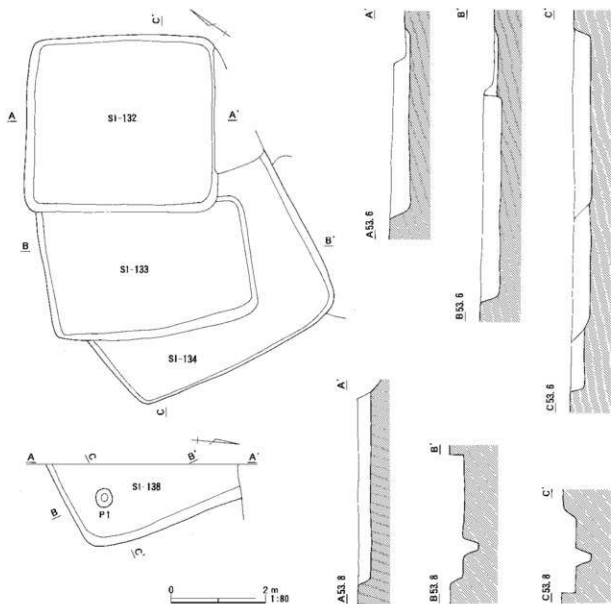


図50 SI-132～134・138平面図および断面図

SI-134

位置：I-8・9グリッドに位置する。SI-132・133と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。北西-南東軸で4.9m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-25°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-135

位置：J-8・9グリッドに位置する。SI-136・137と重複する。**形状・規模：**長方形を呈し、長軸5.9m、短軸5.2m、確認面からの深さ30cm前後を測る。主軸方向はN-5°-Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1～3は主柱穴である。深さはP1が25cm、P2が15cm、P3が30cmを測る。**施設：**カマドは検出していない。南東隅に貯蔵穴を確認している。長径80cm、底

径50cm、深さ55cmを測る。各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物**：床面で土師器高坏2点・埴・大型鉢・甕各1点、覆土から土師器片多数を検出している。

SI-136

位置：J-8・9グリッドに位置する。SI-135・137と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。確認面からの深さ15cmを測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物**：覆土から土師器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-137

位置：J-9、K-9グリッドに位置する。SI-135・136と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。北西-南東軸で4.3m、確認面からの深さ30cm前後を測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。南西壁の一部および南東壁に壁溝がめぐる。**出土遺物**：覆土から土師器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-138

位置：M-7グリッドに位置する。**形状・規模**：平面形状は不明である。確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-25° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：PIは主柱穴である。深さは35cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-139

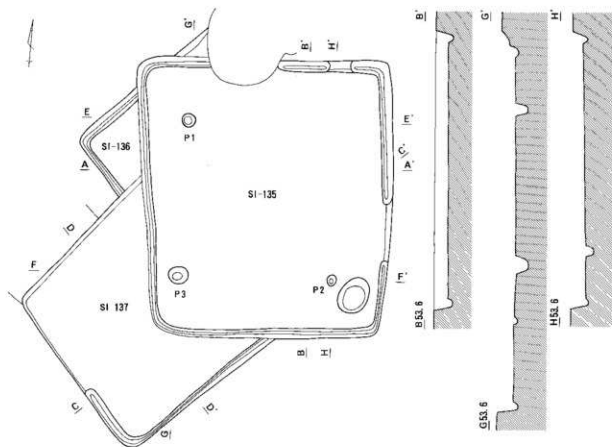
位置：L-7グリッドに位置する。SI-140と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。北壁付近で6.4m、確認面からの深さ10cm前後を測る。主軸方向はN-20° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：出土していない。

SI-140

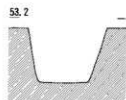
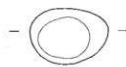
位置：L-7・8グリッドに位置する。SI-139・141と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸5.7m、短軸4.7m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-25° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。東西南の各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物**：覆土から土師器坏2点、土師器片少数を検出している。

SI-141

位置：L-8・9グリッドに位置する。SI-140・142～144と重複する。**形状・規模**：不整な長方形を呈し、長軸7.2m、短軸6.6m、確認面からの深さ15cm前後を測る。主軸方向はN-25° -Wを示す。**床面**：ほぼ



SI-135貯蔵穴



0 2 m 1:80

0 1 m 1:40

図51 SI-135~137平面図および断面図

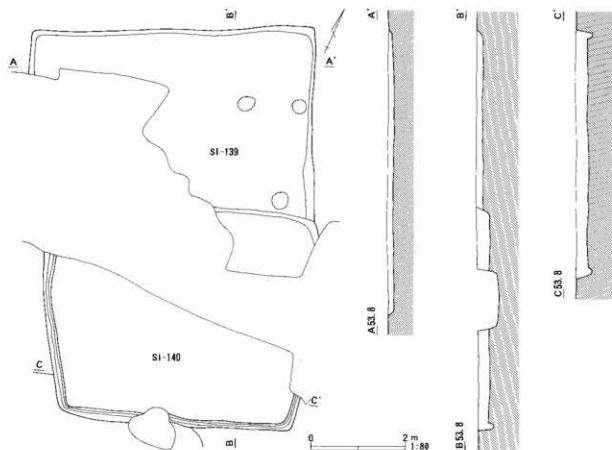


図52 SI-139・140平面図および断面図

平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：P1は主柱穴である。深さは30cmを測る。

施設：カマド・貯蔵穴は検出してない。東壁に壁溝がめぐる。出土遺物：覆土から土師器坏1点、土師器片少数を検出している。

SI-142

位置：L-8グリッドに位置する。SI-141と重複する。形状・規模：ほぼ正方形を呈し、一辺3.5m、確認面からの深さ25cm前後を測る。主軸方向はN-25°-Wを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出してない。施設：カマド・貯蔵穴は検出してない。壁溝も存在しない。出土遺物：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-143

位置：L-8・9グリッドに位置する。SI-141・144・145と重複する。形状・規模：不整形な方形を呈し、長軸4.1m、短軸3.7m、確認面からの深さ10cm前後を測る。主軸方向はN-40°-Wを示す。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出してない。施設：カマドは検出してない。東隅に貯蔵穴確認している。長径110cm、短径70cm、深さ40cmを測る。壁溝は存在しない。出土遺物：覆土から土師器坏・土錘各1点、土師器片少数を検出している。

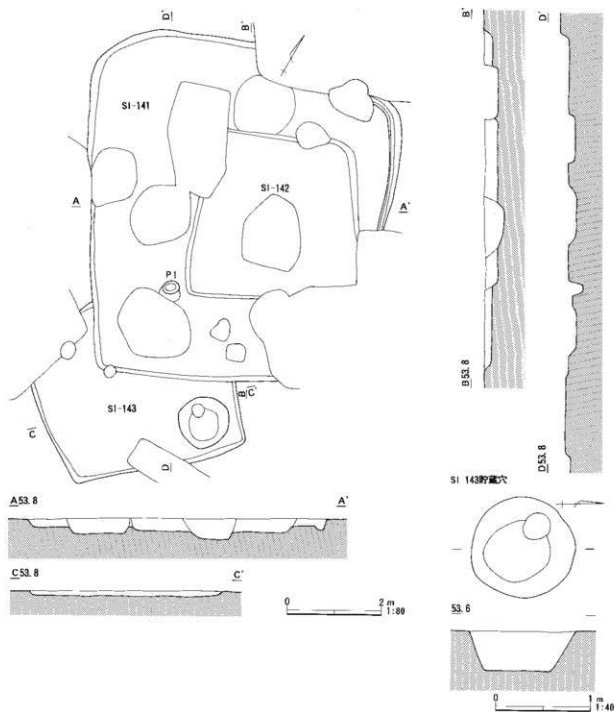


図53 SI-141～143平面図および断面図

SI-144

位置：L-8・9グリッドに位置する。SI-141・143・145と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。南北軸で4.3m、確認面からの深さ5cm前後を測る。主軸方向はN-5°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から須恵器坏1点、土師器の細片少数を検出している。

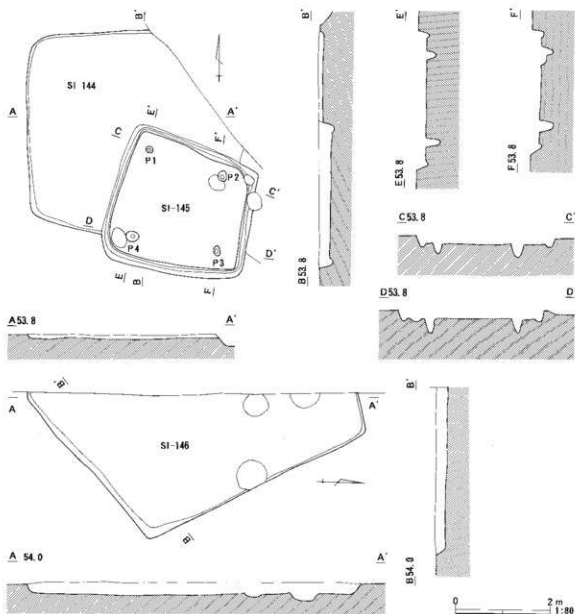


図54 SI-144～146平面図および断面図

SI-145

位置：L-8・9グリッドに位置する。SI-143・144と重複する。**形状・規模：**不整な方形を呈し、長軸3.0m、短軸2.9m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-25°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1～4は主柱穴である。深さはP1が20cm、P2が25cm、P3・4が30cmを測る。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-146

位置：L-8、M-8グリッドに位置する。**形状・規模：**平面形状は不明である。東壁周辺で5.2m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-25°-Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から須恵器坏蓋1点、土師器・須恵器の細片少数を検出している。

SI-147

位置：L-9グリッドに位置する。SI-148と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。北西-南東軸で3.4m、確認面からの深さ15cmを測る。主軸方向はN-30°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。南西壁を除く各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物：**覆土から土師器甕1点、土師器片少数を検出している。

SI-148

位置：L-9グリッドに位置する。SI-147・149と重複する。**形状・規模：**ほぼ正方形を呈し、長軸4.8m、短軸4.6m、確認面からの深さ40cmを測る。主軸方向はN-25°-Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1~4は主柱穴である。深さはP1が30cm、P2が20cm、P3・P4が30cmを測る。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物：**床面で土師器坏1点・甕2点・土錘1点、覆土からは土師器片少数を検出している。

SI-149

位置：L-9、M-9・10グリッドに位置する。SI-148と重複する。**形状・規模：**長方形を呈し、長軸3.9m、短軸3.4m、確認面からの深さ65cm前後を測る。主軸方向はN-15°-Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1~4は主柱穴である。深さはP1・P2が30cm、P3が25cm、P4が20cmを測る。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物：**覆土から土師器坏1点、土師器・須恵器の細片少数を検出している。

SI-150

位置：L-10・11、M-10グリッドに位置する。**形状・規模：**平面形状は不明である。確認面からの深さ40cm前後を測る。主軸方向はN-40°-Eを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物：**床面で土師器坏1点、覆土から土師器片少数・土錘2点を検出している。

SI-151

位置：K-10グリッドに位置する。南角周辺を攪乱により失っている。**形状・規模：**長方形を呈し、長軸3.7m、短軸3.4m、確認面からの深さ45cm前後を測る。主軸方向はN-40°-Wを示す。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器片少数・土錘を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-152

位置：K-10・11グリッドに位置する。削平を受けて西側の3分の2以上を失っている。**形状・規模：**平面形状は不明である。南北軸で6.2m、確認面からの深さ10cmを測る。主軸方向はN-20°-Wを示す。

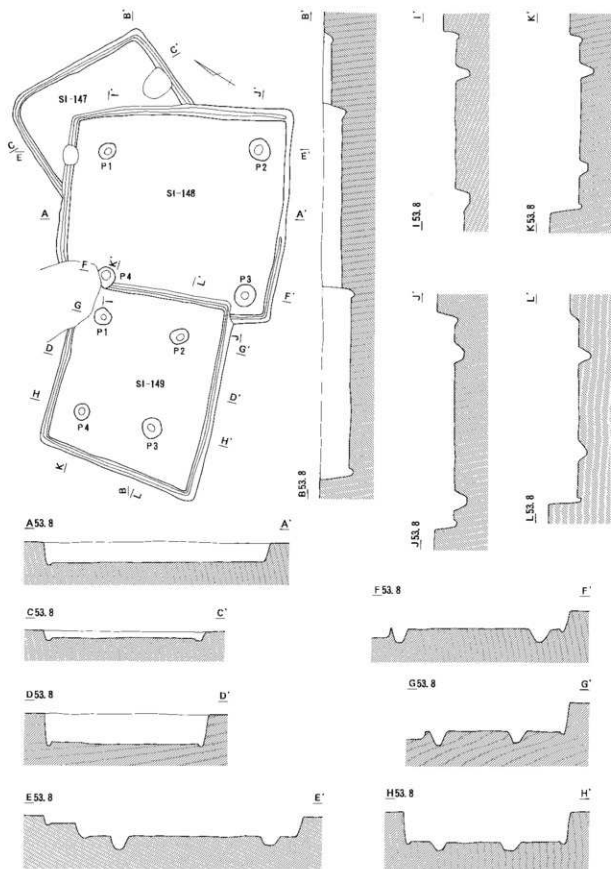


図55 SI-147~149平面図および断面図

床面：西から東へ傾斜している。地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器埴・甕各1点、覆土から土師器の細片少数・土錘1点を検出している。

SI-153

位置：J-11、K-11グリッドに位置する。北側の一部を攪乱により失っている。SI-154と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸4.5m、確認面からの深さ8cm前後を測る。主軸方向はN-20° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器高坏・甕各1点、土師器の細片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-154

位置：J-11、K-11グリッドに位置する。SI-153と重複する。**形状・規模**：不正な方形を呈し、長軸3.6m、短軸3.2m、確認面からの深さ30～35cmを測る。主軸方向はS-5° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：南壁にカマドを検出している。南西隅に貯蔵穴と推測される土坑を確認する。長径50cm、底径15cm、深さ40cmを測る。壁溝は存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器埴・甕各1点、覆土から土師器の細片少数を検出している。

SI-155

位置：I-10・11グリッドに位置する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸3.9m、短軸3.2m、確認面からの深さ10cmを測る。主軸方向はN-35° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1・2は主柱穴である。深さはP1が20cm、P2が25cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-156

位置：H-9・10、I-9・10グリッドに位置する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸6.3m、短軸6.4m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-25° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1～4は主柱穴である。深さはP1が15cm、P2が20cm、P3が50cm、P4が30cmを測る。**施設**：北西壁にカマドを検出している。南隅には貯蔵穴を確認する。長径110cm、底径40cm、深さ70cmを測る。壁溝は存在しない。**出土遺物**：床面で土師器埴1点、カマド周辺で土師器甕1点、覆土から土師器片多数を検出している。

SI-157

位置：H-9グリッドに位置する。南東側の一部を攪乱により失っている。**形状・規模**：平面形状は不明である。北東-南西軸で3.3m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：北西壁

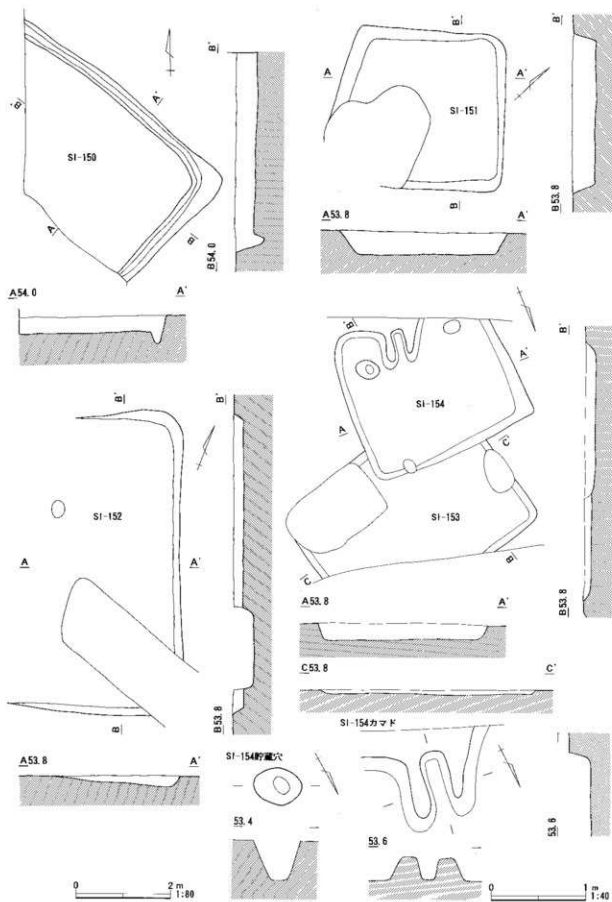


図56 SI-150~154平面図および断面図

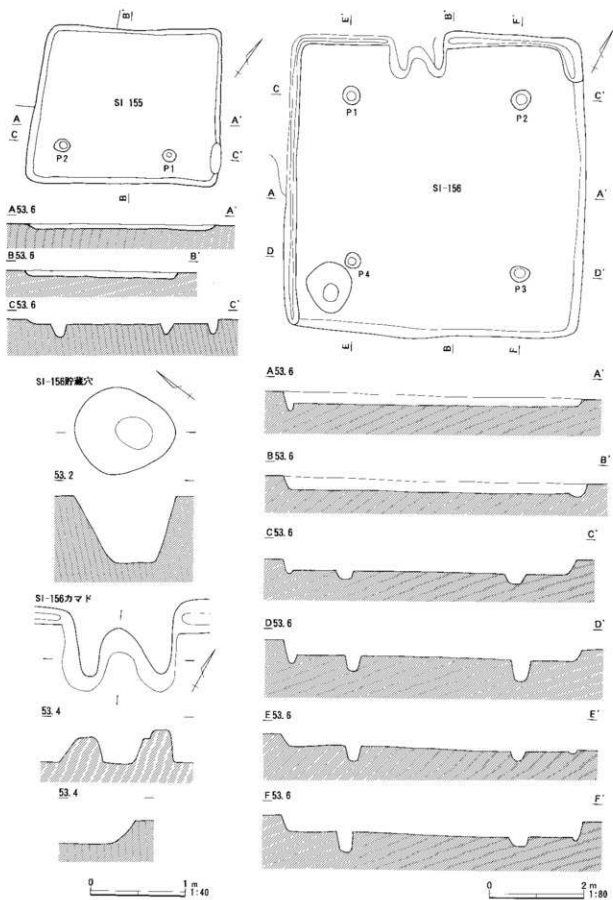


図57 SI-155・156平面図および断面図

にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器
坏1点・土師器の細片少数を検出している。

SI-158

位置：J-11・12グリッドに位置する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸5.0m、短軸4.8m、確認面
からの深さ45～50cmを測る。主軸方向はN-40° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面
とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1～4は主柱穴である。深さはP1・2が40cm、P3が35cm、P4が45cmを測る。
施設：北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆
土から土師器片多数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-159

位置：I-11、J-11グリッドに位置する。**形状・規模**：不正な方形を呈し、長軸3.6m、短軸3.4m、確認
面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-35° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面と
し、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在
しない。**出土遺物**：覆土から土師器坏2点、土師器・須恵器片多数を検出している。

SI-160

位置：K-12・13グリッドに位置する。SI-161と重複する。北隅と南西側の一部を攪乱により失って
いる。**形状・規模**：平面形状は不明である。北西-南東軸で軸5.0m、確認面からの深さ15cmを測る。主
軸方向はN-60° -Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：
検出していない。**施設**：北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。
出土遺物：床面で土師器坏2点、覆土から土師器片多数を検出している。

SI-161

位置：J-12・13、K-12・13グリッドに位置する。SI-160と重複する。攪乱により住居の中央部分を大きく
失っている。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸5.1m、短軸4.1m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸
方向はN-30° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：
検出していない。**施設**：カマドは検出していない。東隅に貯蔵穴を確認している。長径55cm、底径25cm、
深さ25cmを測る。壁溝は存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器坏2点、土師器片多数・土錘1点を
検出している。

SI-162

位置：I-12・13グリッドに位置する。**形状・規模**：不整な方形を呈し、長軸2.9m、短軸2.7m、確認面
からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-35° -Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、
貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しな
い。**出土遺物**：床面で土師器坏3点・小型瓶1点、覆土から土師器片少数を検出している。

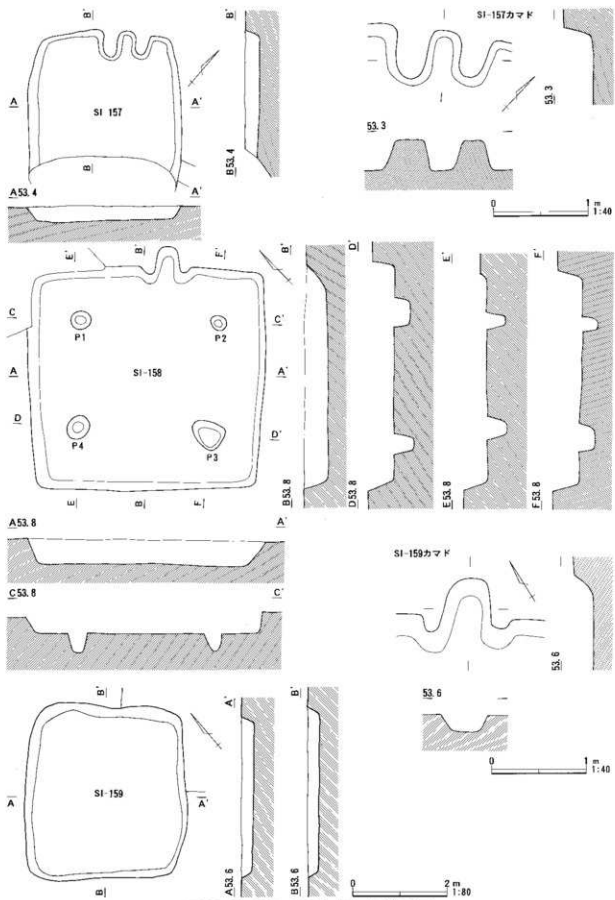


図58 SI-157~159平面図および断面図

SI-163

位置：H-12グリッドに位置する。**形状・規模**：不整な長方形を呈し、長軸2.8m、短軸2.5m、確認面からの深さ8cm前後を測る。主軸方向はN-45°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1は主柱穴である。深さは15cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-164

位置：G-12、H-12グリッドに位置する。**形状・規模**：不整な長方形を呈し、長軸3.6m、短軸3.0m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はS-40°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1・P2は主柱穴である。深さはP1が15cm、P2が25cmを測る。**施設**：南東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-165

位置：H-12グリッドに位置する。SI-166と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸3.0m、短軸2.7m、確認面からの深さ15～20cmを測る。主軸方向はN-40°-Wを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器坏1点を検出している。また、覆土からは土師器の細片を検出している。

SI-166

位置：H-12グリッドに位置する。SI-165と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。南北軸で2.8m、確認面からの深さ10cm前後を測る。主軸方向はN-80°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-167

位置：H-13、I-13グリッドに位置する。**形状・規模**：平面形状は不明である。確認面からの深さ40cmを測る。主軸方向はN-60°-Eを示す。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-168

位置：M-4、N-4グリッドに位置する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸5.7m、短軸5.6m、確認面からの深さ44cmを測る。主軸方向はN-20°-Eを示す。**覆土**：3層に分割され、上層にロームブロッ

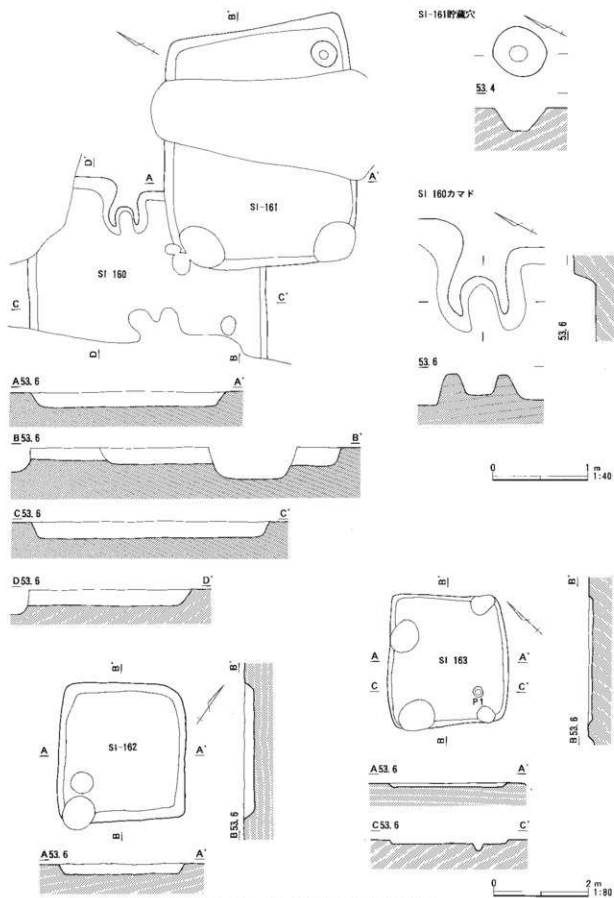


図59 SI-160~163平面図および断面図

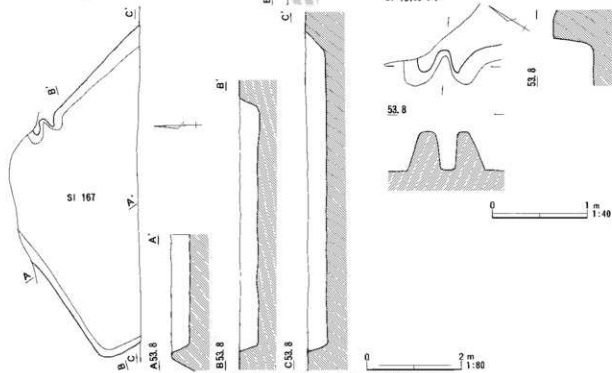
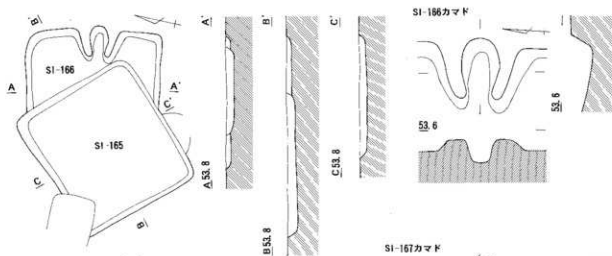
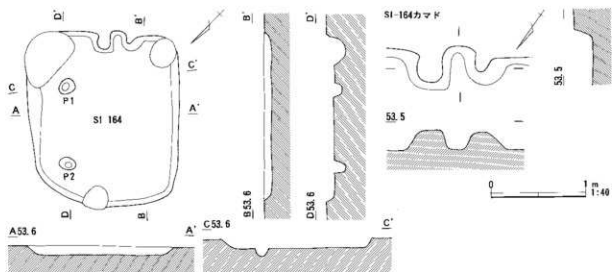


図60 SI-164~167平面図および断面図

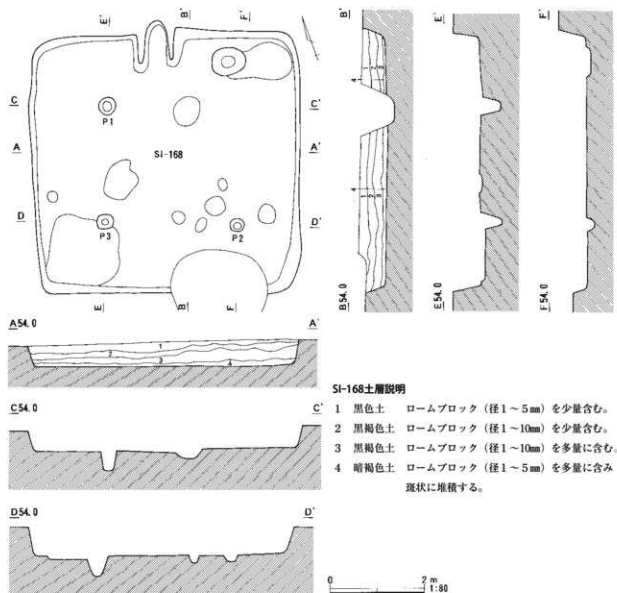


図61 SI-168平面図および断面図

クを含む黒色土（1層）、中層にロームブロックを含む黒褐色土（2層）、下層にロームブロックを含む黒褐色土（3層）が堆積する。床面：ほぼ平坦である。4層は貼床で、ロームブロックを多量に含み斑状を呈する。柱穴：P1～3は主柱穴である。深さはP1が40cm、P2が15cm、P3が45cmを測る。施設：北壁にカマドを確認している。北東隅には貯蔵穴を検出している。長径70cm、底径30cm、深さ65cmを測る。壁溝は存在しない。出土遺物：床面で土師器高坏1点・小型甕2点・甕1点、覆土から土師器片を多数検出している。

SI-169

位置：M-5、N-5グリッドに位置する。形状・規模：不整な長方形を呈し、長軸5.1m、短軸4.1m、確認面からの深さ40～55cmを測る。主軸方向はS-40°-Wを示す。覆土：4層に分割され、上層に白色パミス、ロームブロックを含む黒褐色土（1層）、中層にロームブロックを含む黒褐色土（2層）、下層にロームブロック、炭化物ブロックを含む黒褐色土（3層）、ロームブロックを含む暗褐色土（4

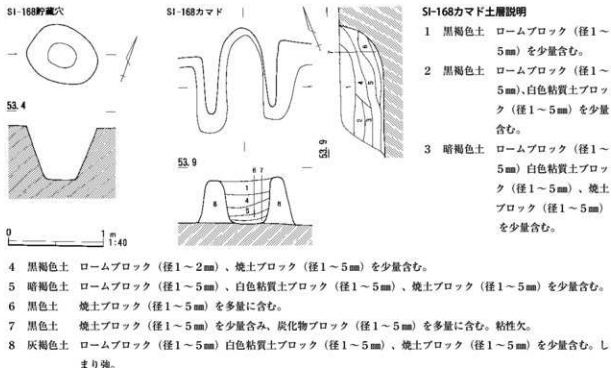


図62 SI-168貯蔵穴・カマド平面図および断面図

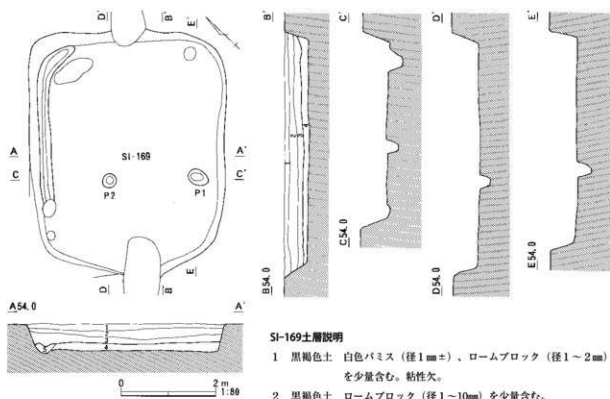
層）が堆積し、壁溝にはロームブロックを含む黒色土（5層）が見られる。床面：ほぼ平坦である。4層は貼床で、ロームブロックを多量に含み斑状を呈する。柱穴：P1・2は主柱穴の可能性がある。深さはP1が35cm、P2が25cmを測る。施設：カマド・貯蔵穴は検出してない。北隅から北西壁にかけて壁溝がめぐる。出土遺物：床面で土師器坏・小型台付甕・甕・土鎌各1点、覆土から土師器片を多数検出している。

SI-170

位置：M-5・6、N-5・6グリッドに位置する。SI-173と重複する。形状・規模：隅丸の正方形を呈し、長軸6.1m、短軸6.1m、確認面からの深さ45cm前後を測る。主軸方向はN-30°-Eを示す。覆土：ロームブロックを含む黒褐色土が堆積する。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：P1～4は主柱穴である。深さはP1が35cm、P2が50cm、P3が55cm、P4が65cmを測る。施設：北東にカマドを確認している。貯蔵穴は検出してない。北隅から北西壁にかけて壁溝がめぐる。出土遺物：床面で土師器坏2点・甕3点、覆土から土師器片を多数検出している。

SI-171

位置：N-5・6、O-5・6グリッドに位置する。西半が調査区外にある。SI-172と重複する。形状・規模：平面形状は不明である。確認面からの深さ30～35cmを測る。主軸方向はN-35°-Eを示す。覆土：3層に分割され、上層にロームブロックを含む黒褐色土（1層）、中層にロームブロックを含む黒色土（2層）、下層にロームブロックを含む黒褐色土（3層）が堆積する。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出してない。施設：北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出してない。壁溝も存在しない。出土遺物：床面で土師器坏4点・小型壺1点、覆土か



SI-169土層説明

- 1 黒褐色土 白色バミス (径1mm±)、ロームブロック (径1~2mm) を少量含む。粘性欠。
- 2 黒褐色土 ロームブロック (径1~10mm) を少量含む。
- 3 黒褐色土 ロームブロック (径1~5mm)、炭化物ブロック (φ1~2mm) を少量に含む。
- 4 暗褐色土 ロームブロック (径1~10mm) を多量に含み、斑状に堆積する。
- 5 黒色土 ロームブロック (径1~5mm) を少量含む。

図63 SI-169平面図および断面図

ら土師器片多数を検出している。

SI-172

位置：N-6、O-6グリッドに位置する。西側三分の二ほどが調査区外にある。SI-171と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。南東壁で7.0m、確認面からの深さ15~25cmを測る。主軸方向はN-35°-Eを示す。**覆土**：3層に分割され、上層に白色バミス、ロームブロックを含む黒褐色土（1層）、中層にロームブロックを含む黒褐色土（2層）、下層にロームブロックを含む暗褐色土（3層）が堆積する。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器の細片少数・石製紡錘車1点を検出している。

SI-173

位置：M-6、N-6グリッドに位置する。東側の大部分が調査区外にある。SI-170・174と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。深さ45cm前後を測る。主軸方向はN-10°-Wを示す。**覆土**：ロームブロックを含む黒褐色土が堆積する。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

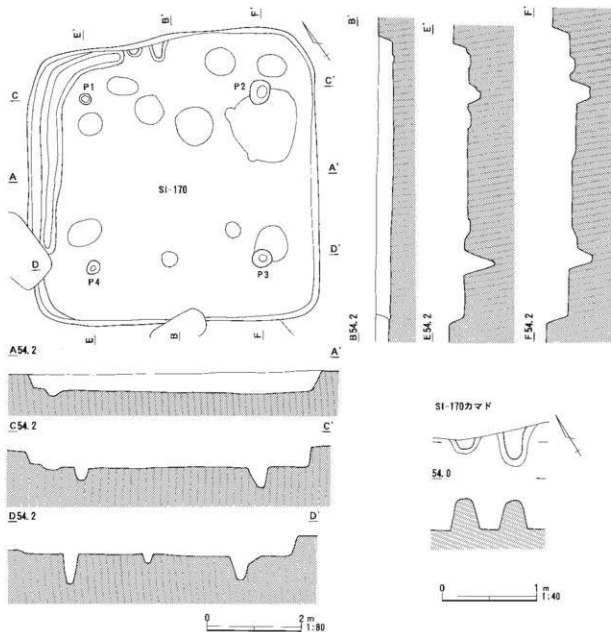


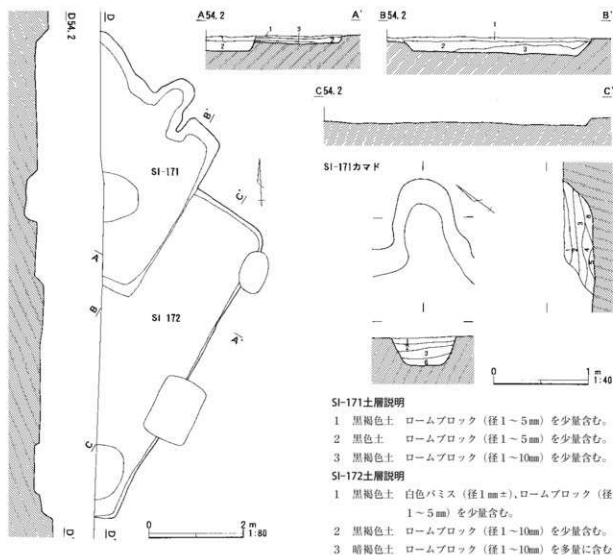
図64 SI-170平面図および断面図

SI-174

位置：M-6・7、N-6 グリッドに位置する。東側の大部分が調査区外にある。SI-173と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。確認面からの深さ30～35cmを測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。**覆土**：ロームブロックを含む黒褐色土が堆積する。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-175

位置：O-6・7グリッドに位置する。西側3分の1ほどが調査区外にある。また、攪乱により中央部分を大きく失っている。SI-176と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。北西南東軸で4.9m、確認面からの深さ42cmを測る。主軸方向はN-45° -Eを示す。**覆土**：5層に分割される。上層にローム



SI-171カマド土層説明

- 1 黒色土 ロームブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック (径1~5mm)、白色粘質土ブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 3 黒色土 ロームブロック (径1~5mm) を少量含む、焼土ブロック (径1~5mm)、白色粘質土ブロック (径1~5mm) を多量に含む。
- 4 黒色土 焼土ブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 5 黒色土 焼土ブロック (径1~5mm) を少量含む、炭化物ブロック (径1~5mm) を多量に含む。
- 6 黒色土 焼土ブロック (径1~5mm)、炭化物ブロック (径1~10mm) を多量に含む。

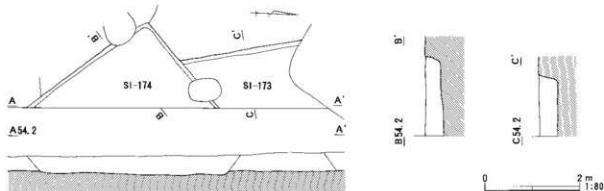


図65 SI-171~174平面図および断面図

ブロックを含む黒色土（1・2層）、中層にロームブロックを多量に含む黒褐色土（3層）、下層にロームブロック、黒色土ブロック、木灰などを含む黒色土（4・5層）が堆積する。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：P1・2は主柱穴である。深さはP1・2とも40cmを測る。施設：北東壁にカマドを検出している。東南隅には貯蔵穴を確認する。長径66cm、底径30cm、深さ35cmを測る。壁溝は存在しない。出土遺物：床面で土師器坏2点・甕1点、覆土から土師器片多数・土錘1点を検出している。

SI-176

位置：O-7グリッドに位置する。SI-175と重複する。形状・規模：平面形状は不明である。北東-南西軸で5.1m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-40°-Eを示す。覆土：2層に分割され、上層にロームブロック、礫を含む黒色土（1層）、下層にロームブロックを多量に含む黒褐色土（2層）が堆積する。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：P1・2は主柱穴である。深さはP1が25cm、P2が55cmを測る。施設：カマドは検出していない。南隅に貯蔵穴を確認している。長径70cm、底径40cm、深さ25cmを測る。壁溝は存在しない。出土遺物：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-177

位置：N-6・7、O-7グリッドに位置する。形状・規模：長方形を呈し、長軸5.2m、短軸3.8m、確認面からの深さ20～30cmを測る。主軸方向はN-50°-Eを示す。覆土：4層に分割され、上層にロームブロックを含む黒褐色土（1層）、下層にロームブロックを含む黒色土（4層）が堆積し、北東壁寄りには上下層の中間にロームブロック、褐色土ブロック、黒色土ブロックを含む層（2・3層）が見られる。壁溝にはロームブロック、白色粘質土ブロックを含む黒色土（5層）が堆積する。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。南隅周辺に壁溝がめぐる。出土遺物：覆土から土師器・須恵器片・土錘1点を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-178

位置：M-7、N-7グリッドに位置する。SI-179・180と重複する。形状・規模：正方形を呈し、一辺4.6m、確認面からの深さ20～30cmを測る。主軸方向はN-40°-Wを示す。覆土：2層に分割され、上層に2mm大のロームブロックを含む黒褐色土（1層）、下層に10mm大のロームブロックを含む黒褐色土（2層）が堆積する。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：P1～4は主柱穴である。深さはP1が20cm、P2が15cm、P3が25cm、P4が30cmを測る。施設：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：床面で土師器大型鉢・甕1点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-179

位置：M-7、N-7グリッドに位置する。東側3分の2ほどが調査区外にある。SI-178と重複する。形

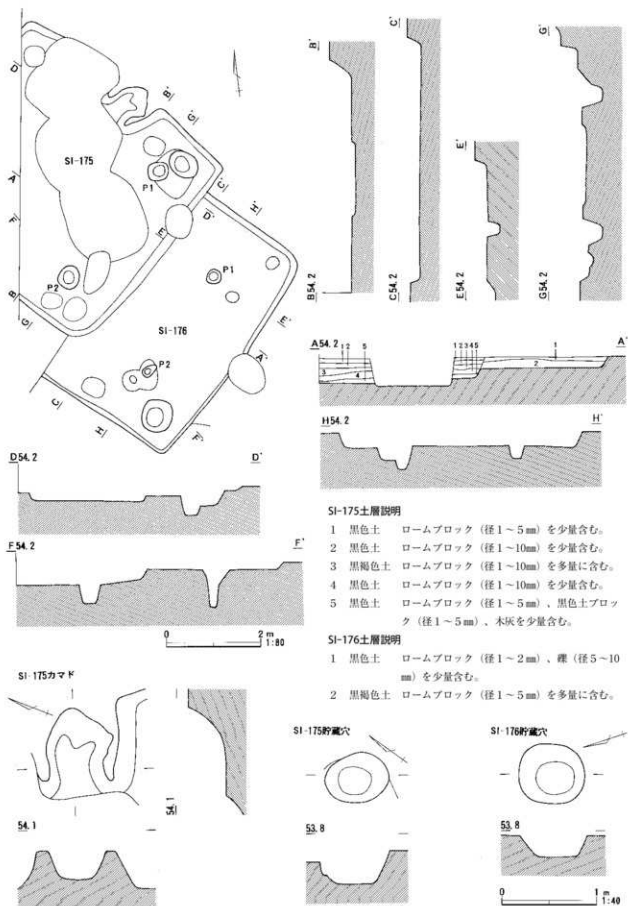
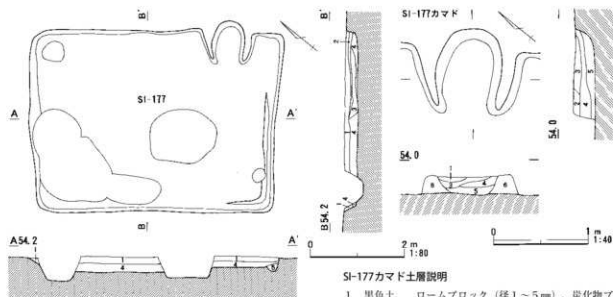


図66 SI-175・176平面図および断面図



SI-177土層説明

- 1 黒褐色土 ロームブロック（径1～10mm）を多量に含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック（径1～5mm）、褐灰色土ブロック（径1～2mm）を少量含む。
- 3 黒褐色土 ロームブロック（径1～5mm）黒色土ブロック（径1～5mm）を少量含む。
- 4 黒色土 ロームブロック（径1～5mm）を少量含む。
- 5 黒色土 ロームブロック（径1～5mm）、白色粘質土ブロック（径1～5mm）を少量含む。

SI-177カマド土層説明

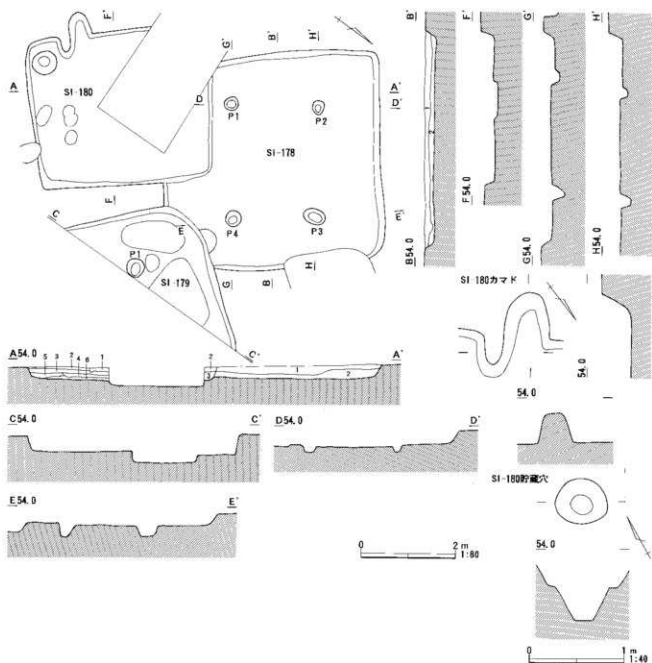
- 1 黒色土 ロームブロック（径1～5mm）、炭化物ブロック（φ1mm±）を少量含む。
- 2 黒色土 白色バミス（径1mm±）、ロームブロック（径1～2mm）を少量含む。
- 3 黒褐色土 ロームブロック（径1～5mm）焼土ブロック（径1～10mm）を多量に含む。
- 4 黒褐色土 焼土ブロック（径1～5mm）、炭化ブロック（径1～2mm）を少量含む。
- 5 暗褐色土 ロームブロック（径1～10mm）を多量に含む。
- 6 灰褐色土 ロームブロック（径1～5mm）、白色粘質土ブロック（径1～5mm）、焼土ブロック（径1～5mm）を少量含む。しまり強。

図67 SI-177平面図および断面図

状・規模：平面形状は不明である。確認面からの深さ30～40cmを測る。主軸方向はN-40°-Eを示す。
覆土：ロームブロックを含む黒褐色土が堆積する。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1は主柱穴である。深さは35cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-180

位置：M-7・8、N-7・8 グリッドに位置する。西隅から床面中央を攪乱により失っている。SI-178と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸3.8m、短軸3.3m、確認面からの深さ22cmを測る。主軸方向はS-60°-Wを示す。**覆土**：5層に分割される。上層にロームブロックを含む黒褐色土（1～3層）、下層にはロームブロック、炭化物ブロックなどを含む黒色土（4～5層）が堆積する。**床面**：ほぼ平坦である。6層は貼床で、ロームブロック、暗褐色土ブロックなどを含み硬く締まる。**柱穴**：検出していない。**施設**：南西壁にカマドを検出している。南隅には貯蔵穴を確認する。長径55cm、底径20cm、深さ35cmを測る。壁溝は存在しない。**出土遺物**：床面で土師器坏4点・甕1点、覆土から土師器片多数を検出している。



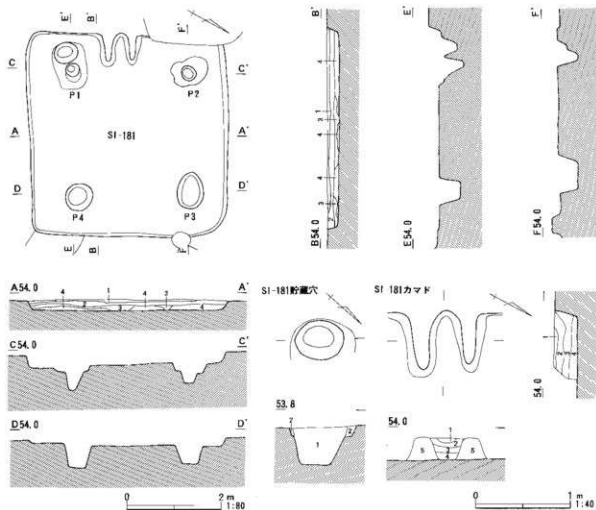
SI-178土層説明

- 1 黒褐色土 ロームブロック（径1～2mm）を少量含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック（径1～10mm）を少量含む。

SI-180土層説明

- 1 黒褐色土 ロームブロック（径1～5mm）を少量含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック（径1～5mm）を少量含む。1に比べやや明るい。
- 3 黒褐色土 ロームブロック（径1～10mm）を少量含む。
- 4 黒色土 ロームブロック（径1～5mm）を少量含む。
- 5 黒色土 ロームブロック（径1～5mm）、炭化物ブロック（径1～5mm）を少量含む。
- 6 褐色土 ロームブロック（径30～50mm）を主体に暗褐色土ブロック（径20～30mm）を少量含む。しまり強。貼床層。

図68 SI-178～180平面図および断面図



SI-181土層説明

- 1 黒褐色土 ロームブロック (径1~5mm) 少量含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック (径1~10mm) 少量含む。
- 3 黒色土 ロームブロック (径1~5mm) を少量、炭化物ブロック (径1~5mm) を多量に含む。
- 4 黒色土 ロームブロック (径1~5mm) を多量に含む。

SI-181貯蔵穴土層説明

- 1 黒色土 ロームブロック (径1~2mm) 少量含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック (径1~5mm) 少量含む。

SI-181カマド土層説明

- 1 黒褐色土 ロームブロック (径1~10mm) を多量に含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック (径1~5mm) 少量含む。
- 3 暗褐色土 ロームブロック (径1~5mm)、白色粘質土を少量、焼土ブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 4 黒色土 焼土ブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 5 暗褐色土 ロームブロック (径1~5mm)、白色粘質土ブロック (径1~5mm)、焼土ブロック (径1~5mm) を少量含む。しまり強。

図69 SI-181平面図および断面図

SI-181

位置: N-7・8グリッドに位置する。**形状・規模:** 正方形を呈し、一辺42m、確認面からの深さ20cm前後を測る。主軸方向はS-70°-Wを示す。**覆土:** 4層に分割される。上層にロームブロックを含む黒褐色土(1・2層)、下層にロームブロック、炭化物ブロックなどを含む黒色土(3・4層)が堆積する。**床面:** ほほ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴:** P1~4は主柱穴である。深さ

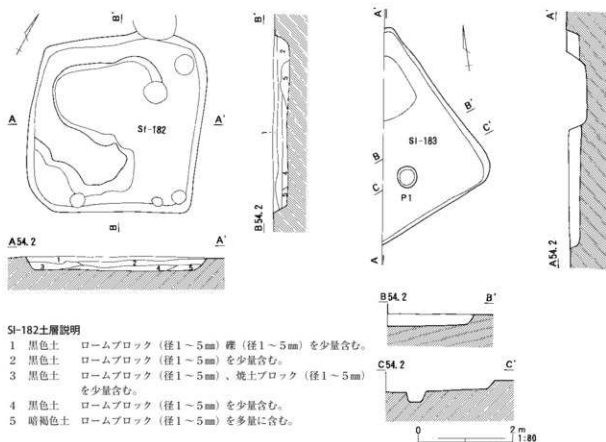


図70 SI-182・183平面図および断面図

はP1が50cm、P2が40cm、P3が35cm、P4が45cmを測る。施設：南西壁にカマドを検出している。南隅には貯蔵穴を確認する。長径50cm、底径30cm、深さ45cmを測る。壁溝は存在しない。出土遺物：覆土から土師器坏1点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-182

位置：O-8、P-8グリッドに位置する。**形状・規模：**不正な方形を呈する。長軸3.7m、短軸3.5m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-20° -Wを示す。**覆土：**5層に分割される。全体にロームブロック、焼土ブロック、礫などを含む黒色土（1～4層）が堆積し、床面の一部にロームブロックを多量に含む暗褐色土（5層）が見られる。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-183

位置：O-8、P-8グリッドに位置する。西側の半分以上が調査区外にある。**形状・規模：**平面形状は不明である。北東壁で3.9m、確認面からの深さ20～30cmを測る。主軸方向はN-30° -Wを示す。**覆土：**ロームブロックを含む黒褐色土が堆積する。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1は主柱穴である。深さは25cmを測る。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-184

位置：O-8グリッドに位置する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸3.9m、短軸2.8m、確認面からの深さ30cm前後を測る。主軸方向はN-90° -Eを示す。**覆土**：3層に分割される。上層に10mm大のロームブロックを含む黒褐色土（1・2層）、下層に5mm大のロームブロックを含む暗褐色土（3層）が堆積する。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1~4は主柱穴である。深さはP1が20cm、P2が10cm、P3が25cm、P4が20cmを測る。**施設**：東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-185

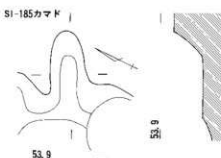
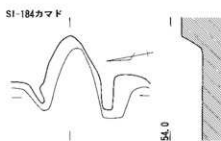
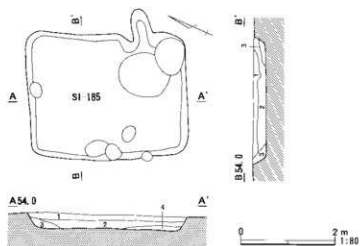
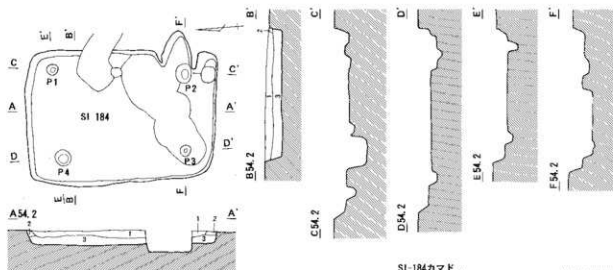
位置：M-8、N-8グリッドに位置する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸3.4m、短軸2.7m、確認面からの深さ25cm前後を測る。主軸方向はN-70° -Eを示す。**覆土**：4層に分割される。全体に白色バミス、炭化物ブロック、ロームブロックを含む黒褐色土（1・2層）が堆積し、壁際にロームブロック、白色粘質土ブロックを多量に含む暗褐色土（3層）、床面の一部に炭化物ブロックを多量に含む黒褐色土（4層）が見られる。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：カマド周辺で土錘1点、覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-186

位置：N-8-9グリッドに位置する。SI-187と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸4.2m、短軸3.0m、確認面からの深さ20cm前後を測る。主軸方向はN-10° -Wを示す。**覆土**：ロームブロックを含む黒褐色土（1層）が堆積する。**床面**：ほぼ平坦である。2層は貼床で、ロームブロックを多量に含み、硬く締まる。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：カマド周辺で土錘1点、覆土から土師器環1点、須恵器小型短頸壺の蓋1点、覆土から土師器・須恵器の細片少数を検出している。

SI-187

位置：M-9、N-8-9グリッドに位置する。SI-186-188-189と重複する。**形状・規模**：長方形を呈し、長軸4.6m、短軸3.3m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-25° -Wを示す。**覆土**：4層に分割される。全体に白色バミス、ロームブロックを含む黒褐色土（1・2層）が堆積し、床面の一部に炭化物ブロック、焼土ブロックを含む黒褐色土や黒色土（3・4層）が見られる。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器環2点・大型鉢1点・小型甕1点・甕1点、須恵器環蓋6点・環2点・瓶1点、土錘8点、覆土から土師器・須恵器片多数・土錘1点を検出している。



SI-184土層説明

- 1 黒褐色土 ロームブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック (径1~10mm) を少量含む。
- 3 暗褐色土 ロームブロック (径1~5mm) を多量に含む。

SI-185土層説明

- 1 黒褐色土 白色バミス (径1mm±)、ロームブロック (径1~3mm) を少量含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック (径1~5mm)、炭化物ブロック (径1~10mm) を少量含む。
- 3 暗褐色土 ロームブロック (径1~10mm)、白色粘質土ブロック (径1~30mm) を多量に含む。
- 4 黒褐色土 炭化物ブロック (径1~5mm) を多量に含む。

図71 SI-184・185平面図および断面図

SI-188

位置：M-8・9、N-8・9 グリッドに位置する。SI-187・189と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。北西-南東軸で4.3m、確認面からの深さ30cmを測る。主軸方向はN-65° -Eを示す。**覆土：**4層に分割される。上層にロームブロックを含む黒褐色土（1・2層）、下層にロームブロックを含む黒褐色土（3層）、壁際に風化ロームを多量に含む暗褐色土（4層）が堆積する。**床面：**5層は貼床で、ロームブロックを多量に含み、硬く締まる。中央が高く、壁際はやや低くなっている。**柱穴：**検出していない。**施設：**北東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**カマド周辺で土師器甕2点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-189

位置：M-9、N-9 グリッドに位置する。SI-187・188と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。北東-南西軸で4.3m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-70° -Eを示す。**覆土：**3層に分割される。全体にロームブロックを含む黒褐色土（1・2層）が堆積し、壁際にロームブロックを多量に含む暗褐色土（3層）が見られる。**床面：**ほぼ平坦である。4層は貼床で、ロームブロック、暗褐色土ブロックを少量含み、硬く締まる。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-190

位置：N-9、O-9グリッドに位置する。SI-191と重複する。**形状・規模：**長方形を呈し、長軸5.6m、短軸4.6m、確認面からの深さ65cm前後を測る。主軸方向はN-50° -Wを示す。**覆土：**4層に分割される。上層にロームブロックを含む黒褐色土（1～3層）、下層にロームブロックを多量に含む暗褐色土（4層）が堆積する。壁際には風化ロームを多量に含む暗褐色土（5層）、壁溝には炭化物ブロックを含む黒色土（6層）が見られる。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**P1～4は主柱穴である。深さはP1が35cm、P2が25cm、P3が30cm、P4が30cmを測る。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝が全周する。**出土遺物：**床面で土師器環2点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-191

位置：N-9、O-9 グリッドに位置する。SI-190と重複する。**形状・規模：**平面形状は不明である。東壁で5.3m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-15° -Wを示す。**覆土：**2層に分割される。上層にロームブロックを少量含む黒褐色土（1層）、下層にロームブロックを多量に含む黒褐色土（2層）が堆積する。壁溝には炭化物ブロックを含む黒色土（3層）が見られる。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。各壁に壁溝がめぐる。**出土遺物：**覆土から土師器・須恵器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

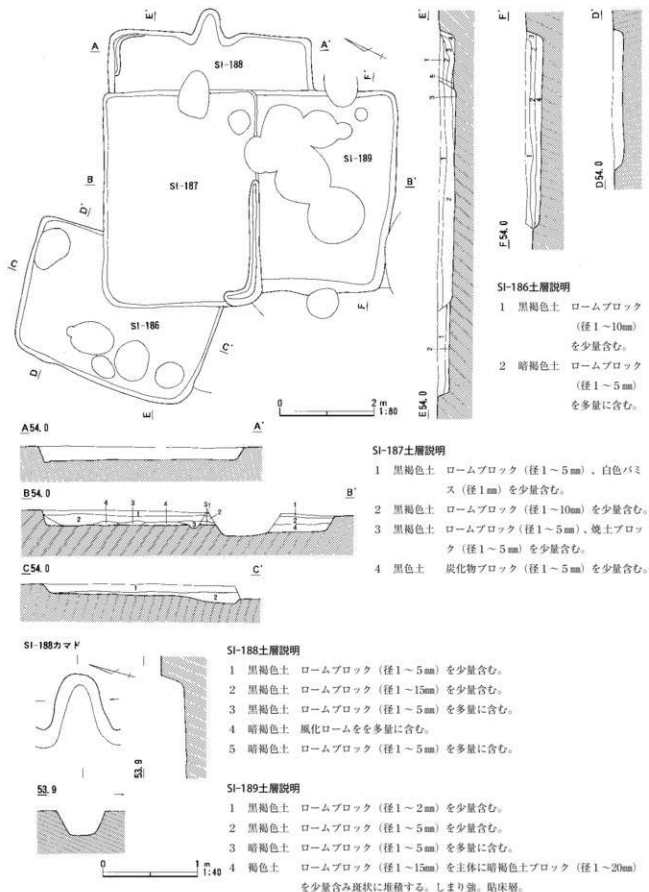
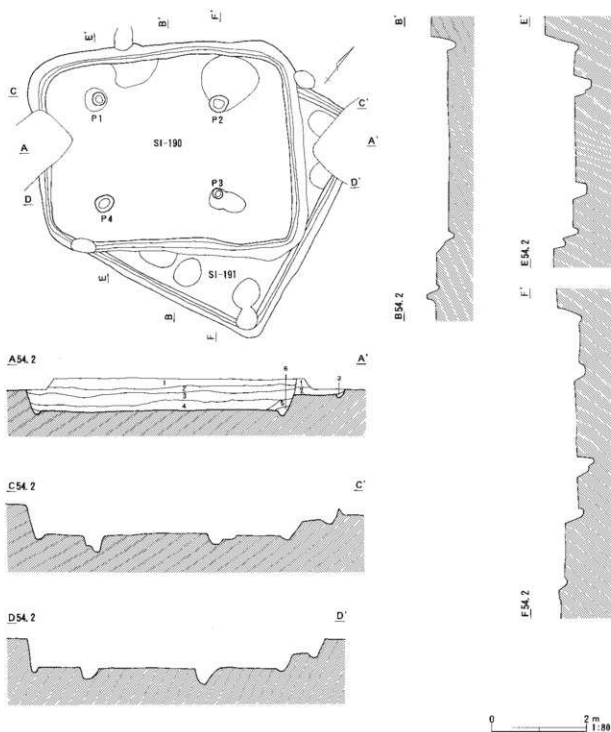


図72 SI-186~189平面図および断面図



SI-190土層説明

- 1 黒褐色土 ロームブロック (径1~5mm) 礫 (径1~5mm) を少量含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 3 黒褐色土 ロームブロック (径1~15mm) を少量含む。
- 4 暗褐色土 ロームブロック (径1~5mm) を多量に含む。
- 5 暗褐色土 風化ロームを多量に含む。
- 6 黒色土 炭化物ブロック (径1~5mm) を少量含む。

SI-191土層説明

- 1 黒褐色土 ロームブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック (径1~5mm) を多量に含む。
- 3 黒色土 炭化物ブロック (径1~5mm) を少量含む。

図73 SI-190・191平面図および断面図

SI-192

位置：N-9・10グリッドに位置する。SI-194と重複する。**形状・規模**：不正な方形を呈し、北東-南西軸で3.0m、確認面からの深さ25cmを測る。主軸方向はN-25° -Wを示す。**覆土**：ロームブロックを含む黒褐色土が堆積する。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：覆土から土師器片少数を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

SI-193

位置：N-9・10、O-9・10グリッドに位置する。SI-194・195と重複する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸3.9m、短軸3.7m、確認面からの深さ45cm前後を測る。主軸方向はN-35° -Wを示す。**覆土**：ロームブロックを含む黒褐色土が堆積する。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：検出していない。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器環2点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-194

位置：N-9・10、O-10グリッドに位置する。SI-192・193・195と重複する。**形状・規模**：ほぼ正方形を呈し、長軸5.2m、短軸5.1m、確認面からの深さ32cmを測る。主軸方向はN-30° -Wを示す。**覆土**：5層に分割される。上層にロームブロックを少量含む黒褐色土（1・2層）、下層にロームブロックを多量に含む黒褐色土（3層）が堆積し、床面の一部にロームブロック、木灰を含む黒色土（4・5層）が見られる。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1~4は主柱穴である。深さはP1が40cm、P2が35cm、P3が45cm、P4が40cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器環2点・小型甕1点・土錘5点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-195

位置：N-10、O-10グリッドに位置する。SI-193・194・197と重複する。**形状・規模**：平面形状は不明である。確認面からの深さ21cmを測る。主軸方向はN-25° -Wを示す。**覆土**：3層に分割される。上層にロームブロックを含む黒褐色土（1層）、下層にロームブロックを含む黒色土が堆積し（3層）、中間に炭化物ブロックを多量に含む黒褐色土（2層）が見られる。**床面**：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴**：P1~3は主柱穴である。深さはP1が50cm、P2が40cm、P3が45cmを測る。**施設**：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物**：床面で土師器高環、小型甕各1点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-196

位置：O-10・11グリッドに位置する。SI-195と重複する。**形状・規模**：不整な方形を呈し、一辺5.1m、確認面からの深さ40cmを測る。主軸方向はN-50° -Wを示す。**覆土**：3層に分割される。上層にロームブロックを含む黒色土（1層）、中層にロームブロックを含む黒褐色土（2層）、下層にロームブロッ

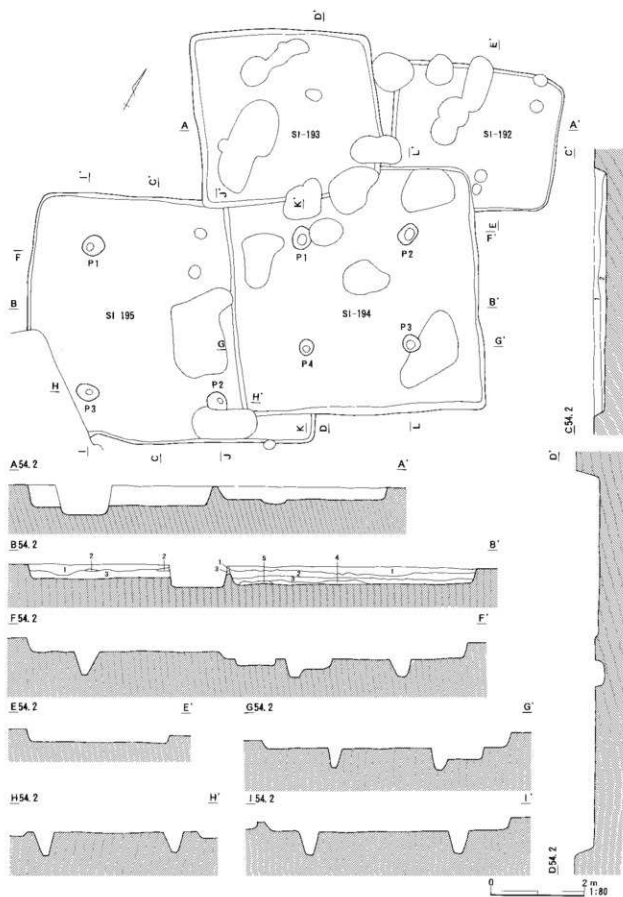
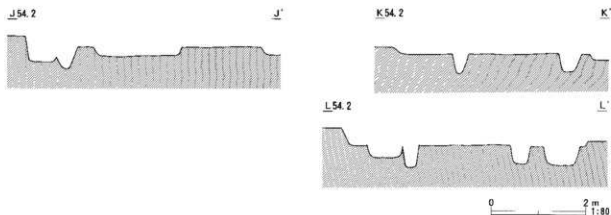


図74 SI-192~195平面図および断面図



SI-194土層説明

- 1 黒褐色土 ロームブロック（径1～5mm）を少量含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック（径1～10mm）を少量含む。
- 3 黒褐色土 ロームブロック（径1～10mm）を多量に含む。
- 4 黒色土 ロームブロック（径1～10mm）を少量含む。
- 5 黒色土 ロームブロック（径1～5mm）、木灰を少量含む。

SI-195土層説明

- 1 黒褐色土 ロームブロック（径1～10mm）を少量含む。
- 2 黒褐色土 炭化物ブロック（径1～5mm）を多量に含む。
- 3 黒色土 ロームブロック（径1～10mm）を多量に含む。

図75 SI-192～195断面図

クを多量に含む黒褐色土（3層）が堆積する。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：P1～4は主柱穴である。深さはP1が40cm、P2・3が45cm、P4が40cmを測る。施設：北西壁および南東壁にカマドを確認している。貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：床面で土師器杯3点・小型壺・鉢・小型甕各1点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-197

位置：O-9・10、P-9・10グリッドに位置する。形状・規模：不整な方形を呈し、長軸4.3m、短軸4.1m、確認面からの深さ20cmを測る。主軸方向はN-40° -Wを示す。覆土：4層に分割される。上層にロームブロックを含む黒色土（1層）、中層にロームブロックを含む黒褐色土（2層）、下層にロームブロックを多量に含む黒褐色土（4層）が堆積し、中間に炭化物ブロックを含む黒色土（3層）が見られる。床面：ほぼ平坦である。南東側の一部に見られる5層は貼床と思われる。ロームブロックを多量に含み、硬く締まる。柱穴：P1～4は主柱穴である。深さはP1が50cm、P2が40cm、P3が35cm、P4が50cmを測る。施設：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：床面で土師器杯2点・埴・小型瓶・甕各1点、覆土から土師器片少数を検出している。

SI-198

位置：O-11グリッドに位置する。西側の一部が調査区外にある。形状・規模：平面形状は不明である。確認面からの深さ30cm前後を測る。主軸方向はN-45° -Wを示す。覆土：3層に分割される。上層にロームブロック、焼土ブロックを含む黒色土（1・2層）、下層にロームブロックを含む黒褐色土（3層）が堆積する。床面：ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。柱穴：検出していない。施設：カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。出土遺物：覆土から土師器・須恵器片を検出しているが、本住居跡に伴う遺物ではない。

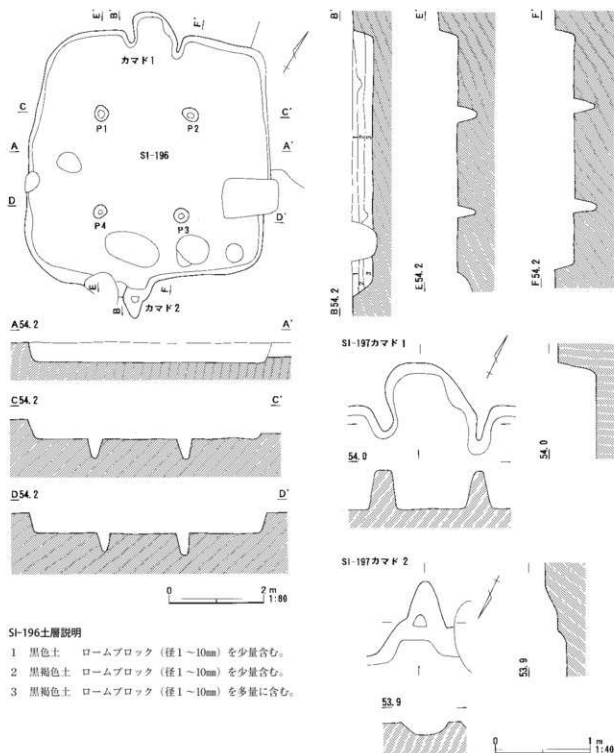
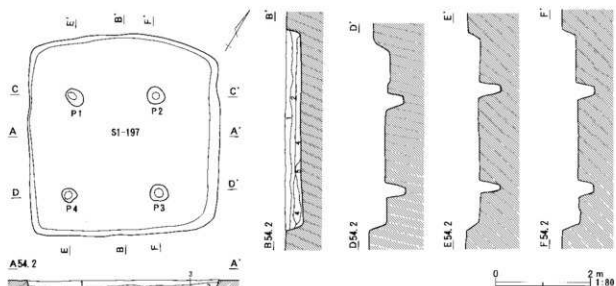


図76 SI-196平面図および断面図

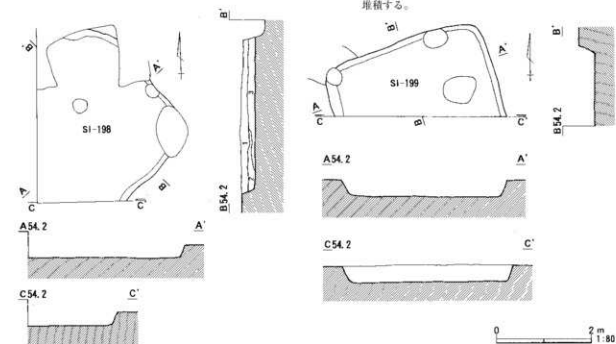
SI-199

位置：N-11グリッドに位置する。**形状・規模：**平面形状は不明である。北東-南西軸で3.5m、確認面からの深さ35cmを測る。主軸方向はN-15°-Wを示す。**覆土：**ロームブロックを含む黒褐色土が堆積する。**床面：**ほぼ平坦で、地山をそのまま床面とし、貼床は伴わない。**柱穴：**検出していない。**施設：**カマド・貯蔵穴は検出していない。壁溝も存在しない。**出土遺物：**床面で須恵器碗・土製紡錘車各1点、覆土から土師器片少数を検出している。



SI-197土層説明

- 1 黒色土 ロームブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 2 黒褐色土 ロームブロック (径1~10mm) を少量含む。
- 3 黒色土 炭化物ブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 4 黒褐色土 ロームブロック (径1~10mm) を多量に含む。
- 5 暗褐色土 ロームブロック (径1~5mm) を多量に含み斑状に堆積する。



SI-198土層説明

- 1 黒色土 ロームブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 2 黒色土 ロームブロック (径1~5mm) , 焼土ブロック (径1~5mm) を少量含む。
- 3 黒褐色土 ロームブロック (径1~10mm) を多量に含む。

図77 SI-197~199平面図および断面図

4 その他の遺構及び遺構外出土遺物

土坑

土坑は133基を検出している。円化するような遺物を出土する例がほとんどなく、わずかにSK-47で土師器環・大型甕、SK-62でかわらけ、SK-82で土師器小型台付鉢を出土しているのみである。ただ、実際には古代から近世までの幅広い時期の遺構が包括されていると推測される。事実、SK-62のように、15世紀代に編年しうるかわらけを出土する例もあり、土坑の一部には中世に帰属するものも含まれることがわかる。

井戸

井戸は、E-5グリッドで、1基を確認している(SW-01)。SK-15と重複し、覆土の切り合い関係からSW-01が古く、SK-15が新しい。平面形はわずかに楕円形を呈し、東西1.7m、南北1.6m、確認面からの深さ2.0m以上を測る。覆土には礫を多量に含む黒灰褐色土が堆積している。底面までの調査が及ばなかったこともあって、時期を確定できる遺物は出土していない。わずかに土師器・須恵器の小片、土鍾が混入していた。

大溝

大溝はA区の北東側において、G・H-2グリッドから南方へ直線的に伸び、G-8グリッドで東方へ直角に曲がり、B-7・8グリッド付近で北方へ延伸するコ字状の大規模な溝状遺構であり、調査当初から本庄城の堀の一部とする想定がなされていた。しかし、調査の結果、この大溝の内部には、本来の覆土が全く存在せず、溝の上端から底面に至るまですべて石炭殻が充満した状態であることが判明した。また、出土遺物も皆無であり、この所属時期や性格を示す資料は得られていない。そもそも覆土が完全に取り除かれた状態のところに、石炭殻が堆積しており、大溝の形状や規模が原形を保つものであるとする保証はない。ただし、埋め立て以前も、相当に規模の大きな堀状を呈していたことが記録されており、城郭関連の遺構である可能性は高いと考えられる。

遺構外出土遺物

本庄城跡では遺構に伴わず、表土や攪乱の内部からも、少なからぬ量の遺物が出土している。これらは、本来遺構の内部に存在していたものが、後代の掘削などに伴って表土中に混入したり、攪乱に巻き込まれていたりしたもので、ここでは、そうした遺物のうち土鍾・紡錘車以外の土器類を遺構外出土遺物として一括した。

1～39は土師器および須恵器である。器種は住居から出土するものとほぼ同様である。所属時期も住居のそれと並行する。本来は多くが住居の覆土中に存在したものであろう。

40～50は中・近世の遺物である。40～48はかわらけで、このうち器壁の薄い40～46は中世の所産であろう。胎土・製作技法上の特徴とも五十子陣周辺遺跡で出土するかわらけに酷似する。15世紀後半期の資料と考えられる。これに対し、47・48は器壁が厚く、相対的にやや硬質の焼成となっている。40～46のかわらけに比べて新しく、近世に下る資料である。

49は口縁部の内屈する平底の鉢形陶器、50は内耳土器である。これらもともに中世の遺物であり、40～46のかわらけとほぼ同時期の資料である。とくに、内耳土鍋は、かわらけと同様に、五十子陣周辺遺跡においても、一般的に出土する器種である。今次の調査では、明確に把握できなかったが、これらの資料から、本庄城跡では15世紀代においても何らかの土地利用がなされていたことが窺える。

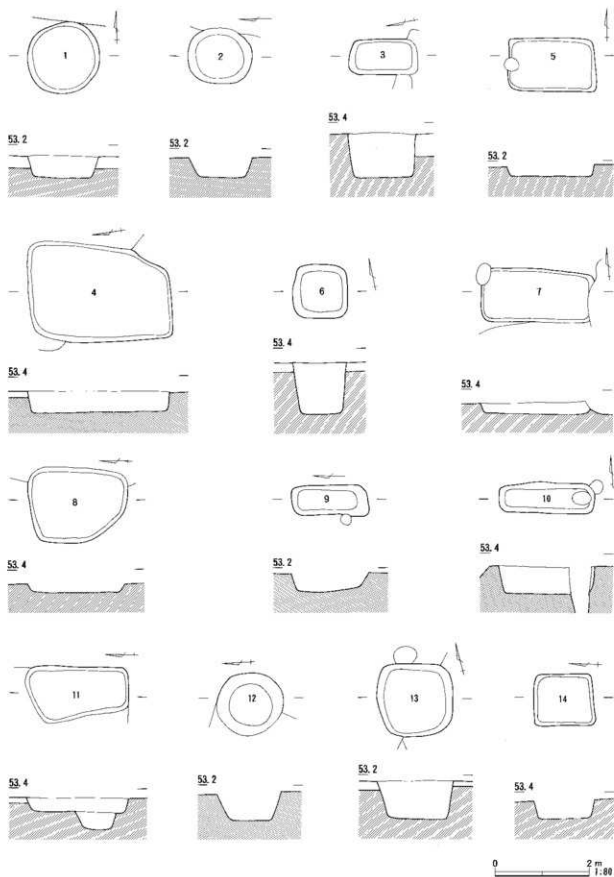


図78 SK-01~14平面図および断面図

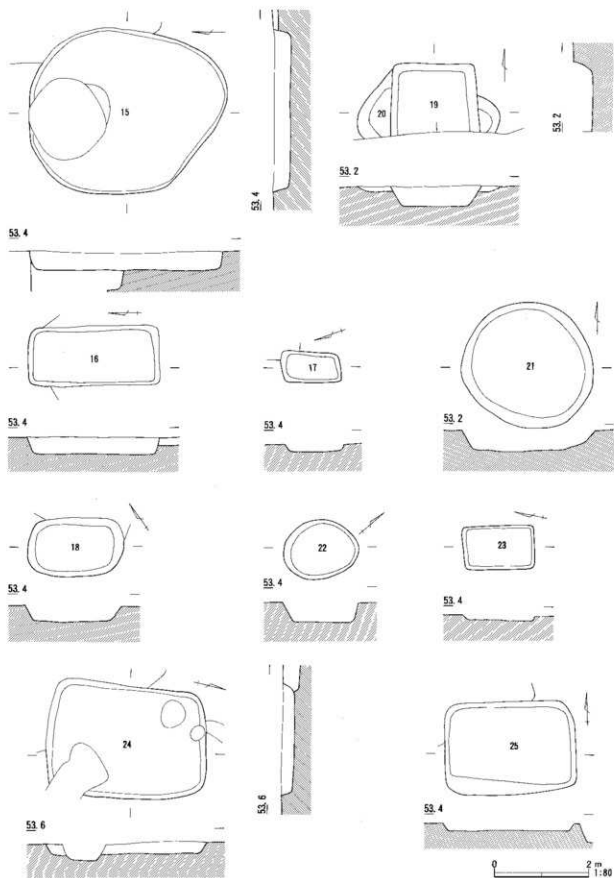


図79 SK-15~25平面図および断面図

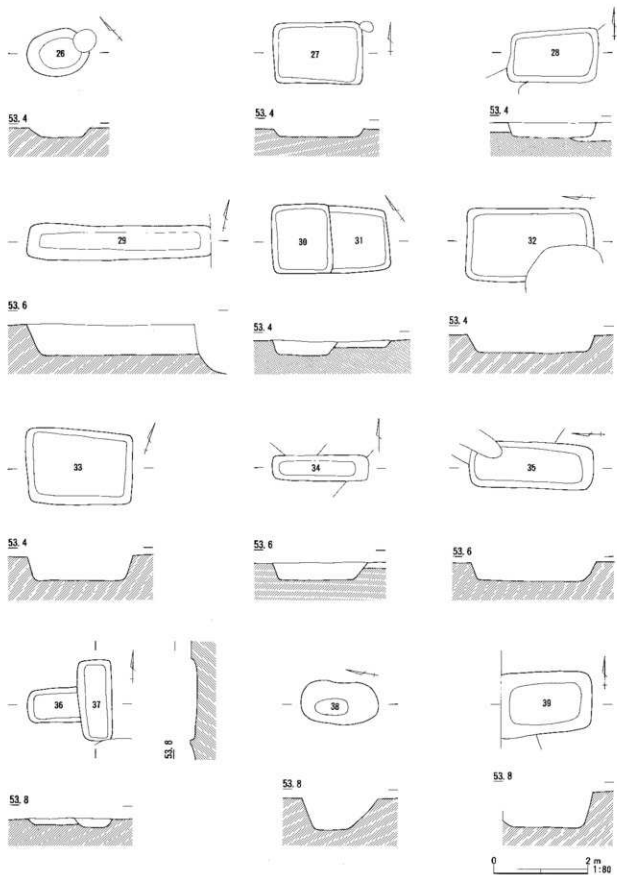


図80 SK-26~39平面図および断面図

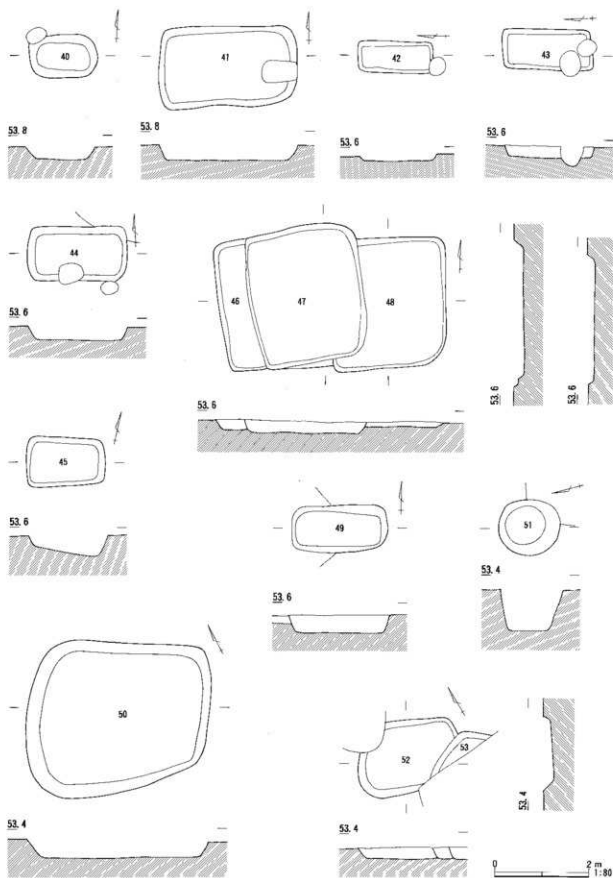


図81 SK-40～53平面図および断面図

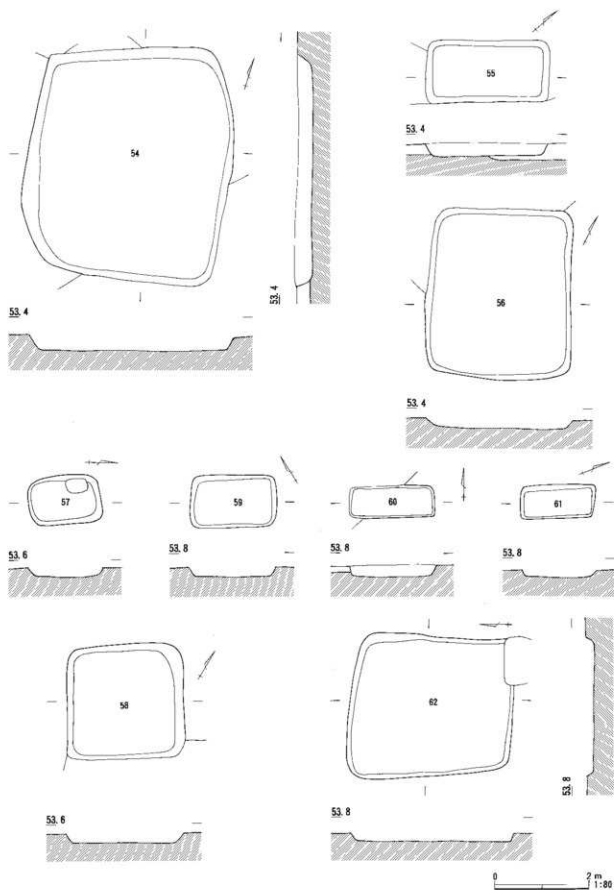


図82 SK-54~62平面図および断面図

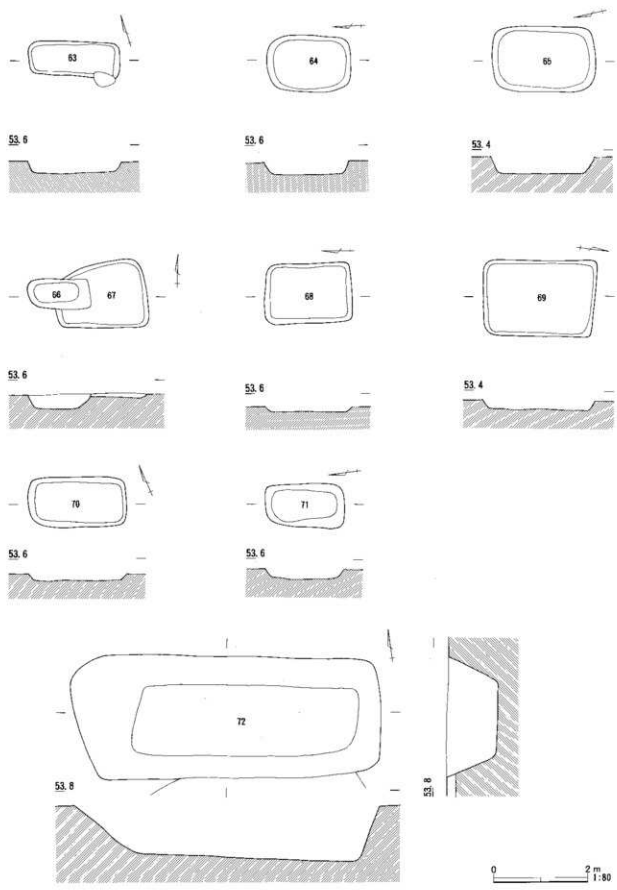


図83 SK-63~72平面図および断面図

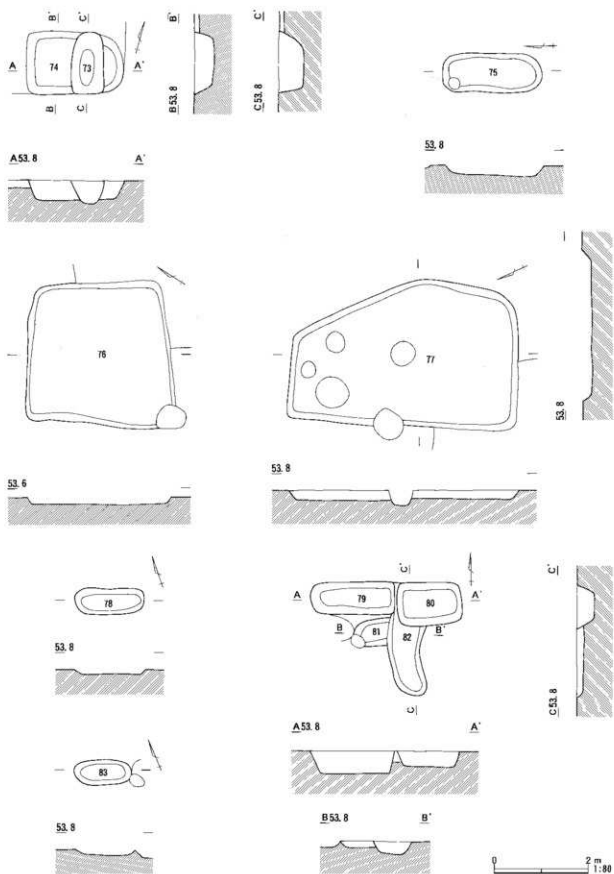


図84 SK-73~83平面図および断面図

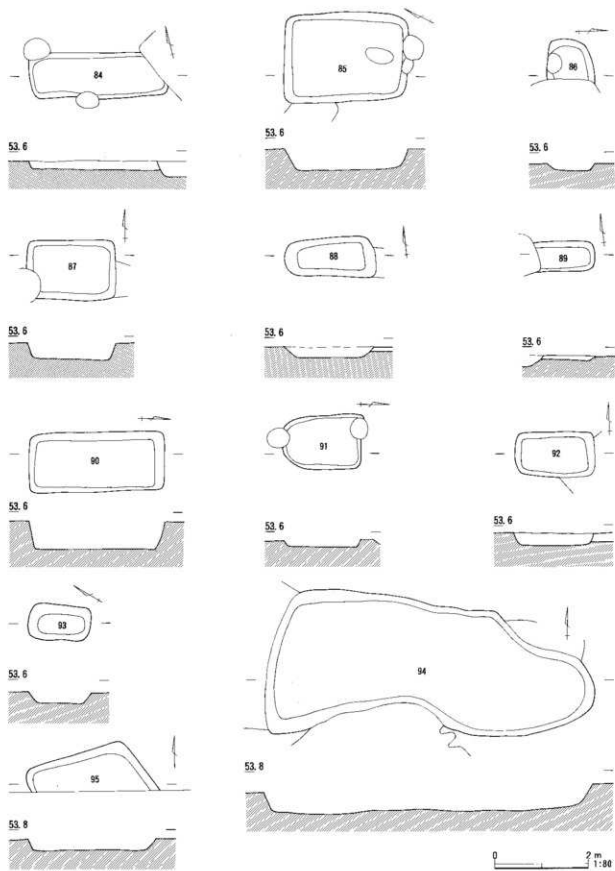


図85 SK-84~95平面図および断面図

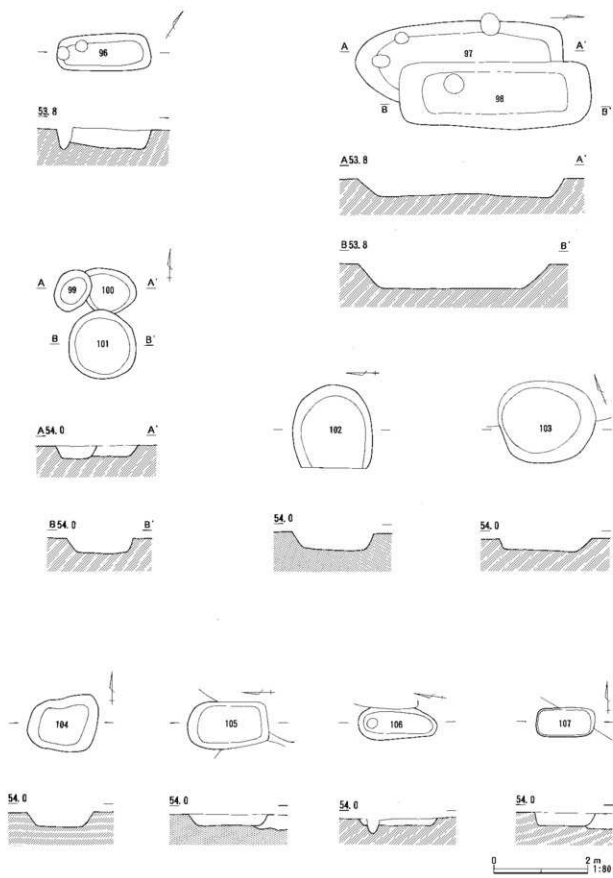


図86 SK-96~107平面図および断面図

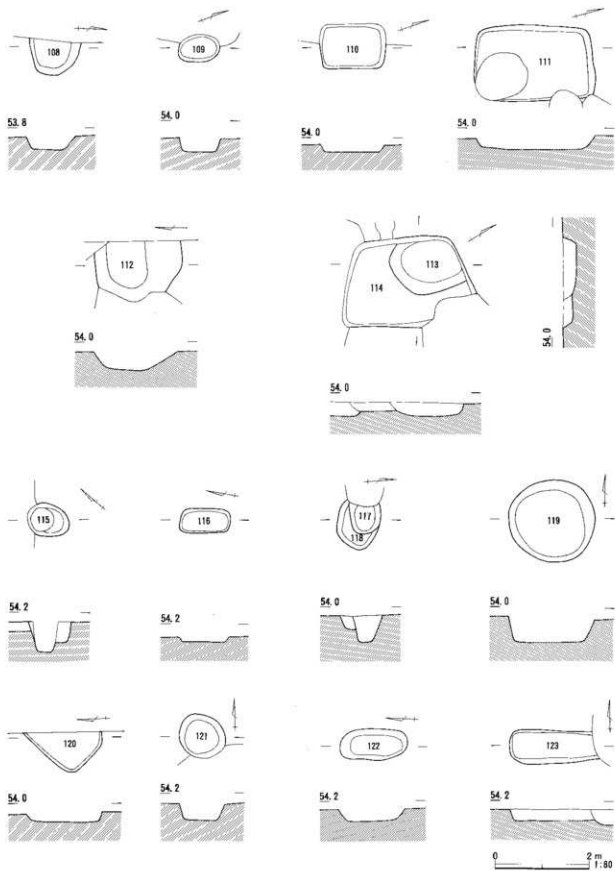


図87 SK-108~123平面図および断面図

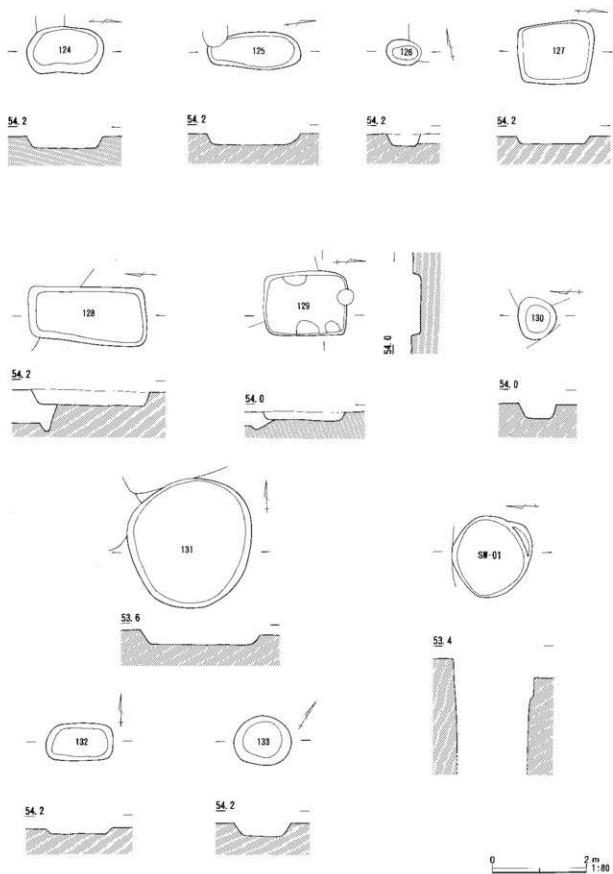


図88 SK-124~133・SW-01平面図および断面図

土坑一覽表

番号	位 置	形 態	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	出土遺物	番号	位 置	形 態	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	出土遺物
1	E-2	円形	1.52	1.50	0.43		68	H-10	長方形	1.83	1.26	0.12	
2	E-2	円形	1.34	1.20	0.42		69	G.H-10.11	長方形	2.34	1.62	0.15	
3	E-3	隅丸長方形	1.40	0.74	0.90		70	H-11	長方形	2.08	1.04	0.16	
4	E-3	不整形	3.00	2.06	0.47		71	H.1-11	隅丸長方形	1.68	0.89	0.17	
5	F-3	長方形	1.80	1.12	0.24		72	J.K-10.11		6.42	2.52	1.19	
6	F-3	正方形	1.15	1.15	1.07		73	J-11	不整形	1.30	0.64	0.50	
7	E-F-4	長方形	-	1.12	0.20		74	J-11	不整形	2.00	1.34	0.43	
8	F-4	不明	2.08	1.60	0.24		75	J-11	不整形	2.10	0.80	0.23	
9	F-4	長方形	1.60	0.60	0.37		76	I-10.11	正方形	3.00	3.00	0.17	
10	F-4	長方形	2.00	0.66	0.58		77	I-11	不整形	4.80	3.00	0.16	
11	F-4	不整形	2.12	1.08	0.31		78	I-11	不整形	1.44	0.54	0.08	
12	D-4	円形	1.40	1.32	0.59		79	I-11	不整形	1.76	0.70	0.52	
13	E-5	不整形	1.60	1.53	0.80		80	I-11	長方形	1.36	0.90	0.36	
14	E-5	正方形	1.24	1.08	0.42		81	I-11	不明	-	0.57	0.12	
15	E-5.6	不整形	4.08	3.48	0.36		82	I-11	不整形	2.40	0.80	0.23	小型台付鉢
16	F-6	長方形	2.78	1.26	0.34		83	I-11	不整形	1.20	0.54	0.07	
17	E-6	長方形	1.24	0.64	0.14		84	H.1-11	長方形	2.90	0.97	0.18	
18	C.D-6	隅丸長方形	2.00	1.22	0.33		85	H-11	長方形	2.58	1.88	0.45	
19	D-9	不明	-	1.88	0.37		86	H-11	不明	-	1.00	0.12	
20	D-9	不明	2.74	-	0.07		87	I-12	長方形	1.84	1.26	0.35	
21	E-9	不整形	2.80	2.64	0.42		88	I-12	不整形	1.94	0.80	0.25	
22	G-10	不整形	1.60	1.29	0.42		89	I-12	長方形	-	0.64	0.07	
23	D.E-10	長方形	1.50	0.92	0.09		90	I-12	長方形	2.82	1.26	0.61	
24	E.F-11.12	長方形	3.34	2.34	0.21		91	H.1-12	長方形	1.66	1.14	0.15	
25	E-12	長方形	2.76	1.92	0.15		92	H-12	長方形	1.68	0.94	0.25	
26	G-12	不整形	1.32	1.00	0.18		93	G-12	隅丸長方形	1.30	0.74	0.24	
27	J-4	長方形	1.90	1.28	0.19		94	H-12.13	不整形	6.80	2.20	0.52	
28	K-5	長方形	1.86	1.10	0.28		95	G.H-13	不明	-	2.38	0.24	
29	I.J-5	長方形	-	0.72	0.63		96	J-12	隅丸長方形	1.98	0.78	0.40	
30	I-5	長方形	1.48	1.26	0.28		97	J-12.13	不整形	4.40	-	0.39	
31	I-5	不明	-	1.36	0.15		98	I.J-12.13	隅丸長方形	4.08	1.40	0.50	
32	H-5	長方形	2.68	1.56	0.36		99	N-4	不整形	0.92	0.70	0.28	
33	H-5.1-5.6	長方形	2.20	1.58	0.53		100	N-4	不整形	1.06	1.04	0.27	
34	J-6	長方形	2.02	0.52	0.39		101	N-4	円形	1.46	1.42	0.28	
35	K-6	長方形	2.62	0.98	0.37		102	N-4	不明	-	1.68	0.35	
36	K-7	長方形	-	0.70	0.08		103	N-4	不整形	2.06	1.74	0.32	
37	K-7	長方形	1.72	0.72	0.11		104	N-4	不整形	1.46	1.12	0.30	
38	M-6.7	不整形	1.62	0.86	0.65		105	N-6	不整形	1.72	1.00	0.23	
39	M-7	長方形	-	1.26	0.77		106	N-6	不整形	1.66	-	0.13	
40	L-7	隅丸長方形	1.44	0.88	0.25		107	N-6	長方形	1.24	0.62	0.27	
41	K-7	長方形	2.92	1.68	0.30		108	N.0-6	不明	-	1.06	0.20	
42	J-7	長方形	1.58	0.66	0.11		109	N-6	不整形	0.88	0.58	0.28	
43	J-7	長方形	1.88	0.86	0.23		110	N-6	長方形	1.38	0.94	0.17	
44	J-7	長方形	2.12	1.14	0.26		111	N-6.7	長方形	2.50	1.60	0.25	
45	K-8	長方形	1.64	1.00	0.43		112	M-7	不明	1.84	-	0.36	
46	J-7.8	不明	2.74	-	0.19		113	M.N-7	不明	-	-	0.28	
47	J-7.8	長方形	2.88	2.46	0.30	大型甕、坏	114	M.N-7	不整形	2.60	1.88	0.19	
48	J-7.8	長方形	2.72	2.32	0.13		115	O-7	不整形	0.88	0.68	0.46	
49	J-8	隅丸長方形	2.04	0.98	0.36		116	O-7.8	長方形	1.06	0.54	0.10	
50	H.1-7	不整形	3.84	3.18	0.42		117	N-8	不整形	-	0.68	0.57	
51	H-7	不整形	1.30	1.14	0.86		118	N-8	不整形	-	0.90	0.23	
52	H-7	不整形	-	1.56	0.23		119	M-8	円形	1.80	1.70	0.51	
53	H-7	不明	-	-	0.24		120	M-7.8	不明	-	-	0.11	
54	H-7.8	不整形	4.90	4.34	0.33		121	O-8	不整形	0.98	0.90	0.34	
55	I-8.9	長方形	2.60	1.30	0.32		122	O.P-9	不整形	1.42	0.66	0.26	
56	I-9	長方形	3.60	3.06	0.23		123	O-9	隅丸長方形	-	0.68	0.25	
57	K-9	長方形	1.52	1.04	0.15		124	O-9	長方形	1.60	0.94	0.26	
58	J.K-9	隅丸正方形	2.46	2.40	0.20		125	O-9	不整形	1.98	0.78	0.22	
59	L-8	長方形	1.80	1.08	0.16		126	O-9	円形	0.74	0.52	0.25	
60	L-9	長方形	1.78	0.68	0.21		127	O.P-9	不整形	1.60	1.32	0.15	
61	L-10	長方形	1.56	0.68	0.13		128	O-9	長方形	2.46	1.26	0.29	
62	K-9	長方形	3.46	2.90	0.21	かわらけ	129	N-9	長方形	1.74	1.36	0.15	
63	H-9	隅丸長方形	1.92	0.72	0.23		130	N.O-9	不整形	0.90	0.80	0.34	
64	H-10	隅丸長方形	1.78	1.20	0.25		131	M.N-9	不整形	2.74	2.60	0.31	
65	C.H-10	隅丸長方形	2.16	1.38	0.31		132	O-10	隅丸長方形	1.40	0.78	0.13	
66	H-10	不整形	1.30	0.60	0.26		133	O-10	円形	1.22	1.06	0.25	
67	H-10	不整形	1.94	1.36	0.07								

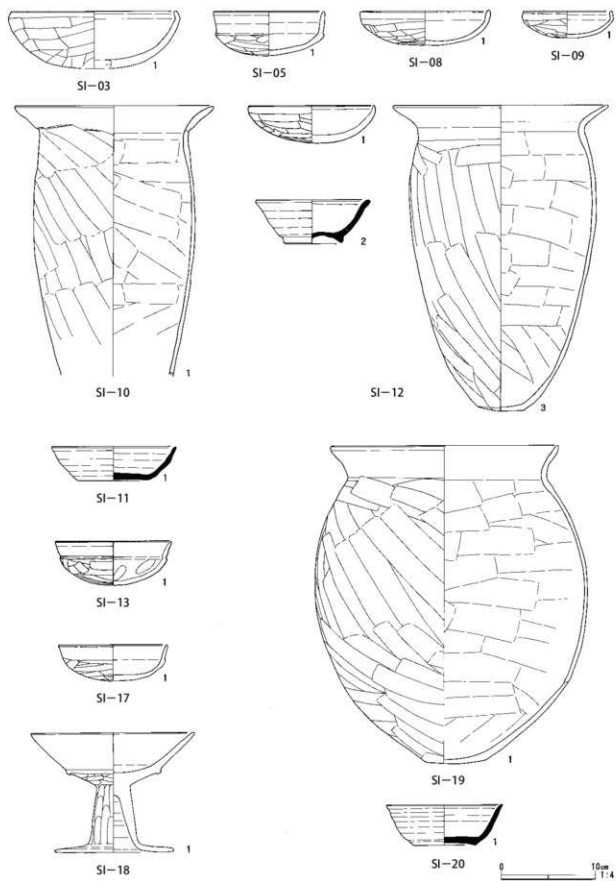


图89 SI-03·05·08~13·17~20出土土器

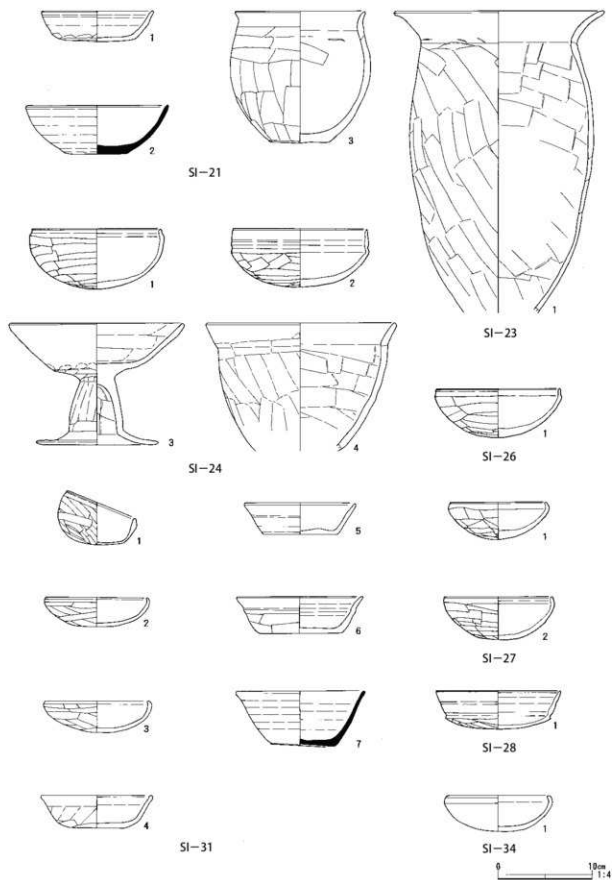
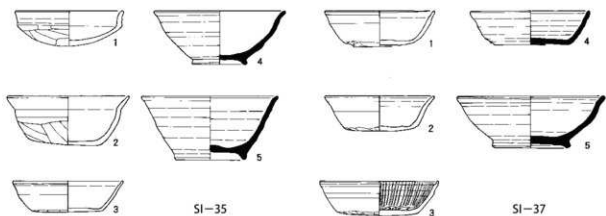


图90 SI-21·23·24·26~28·31·34出土土器



SI-38



SI-39



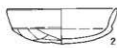
1



3



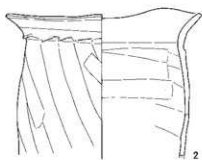
1



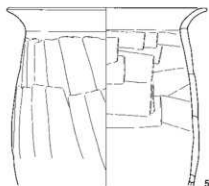
2



4



SI-40



SI-41



1



2

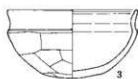
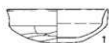
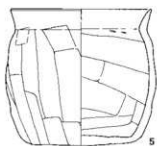
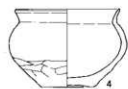


3

SI-42



图91 SI-35·37~42出土土器



SI-42

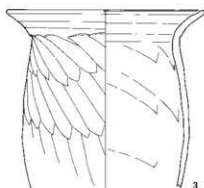
SI-43



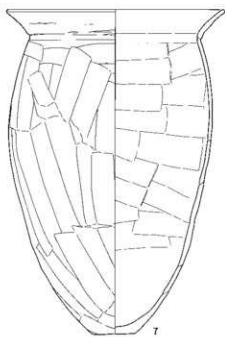
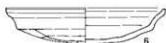
SI-45



SI-49



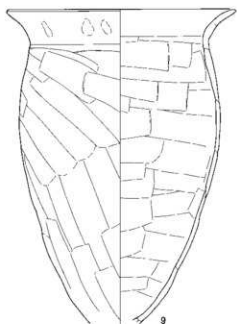
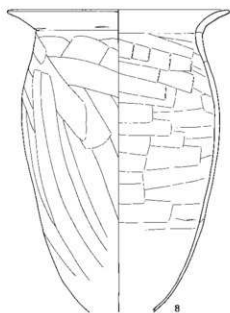
SI-48



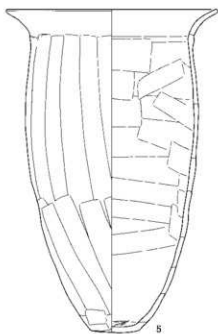
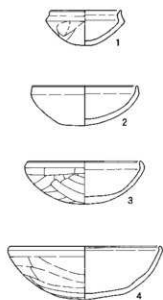
SI-50

0 10cm 1:4

图92 SI-42·43·45·48~50出土土器



SI-50



SI-51



SI-63



SI-52



图93 SI-50~52·63出土土器

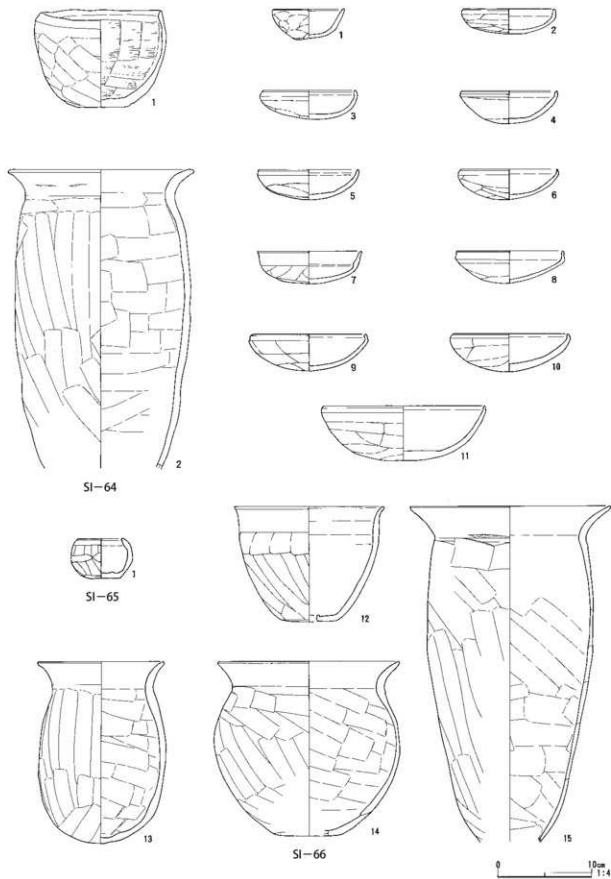


图94 SI-64~66出土土器

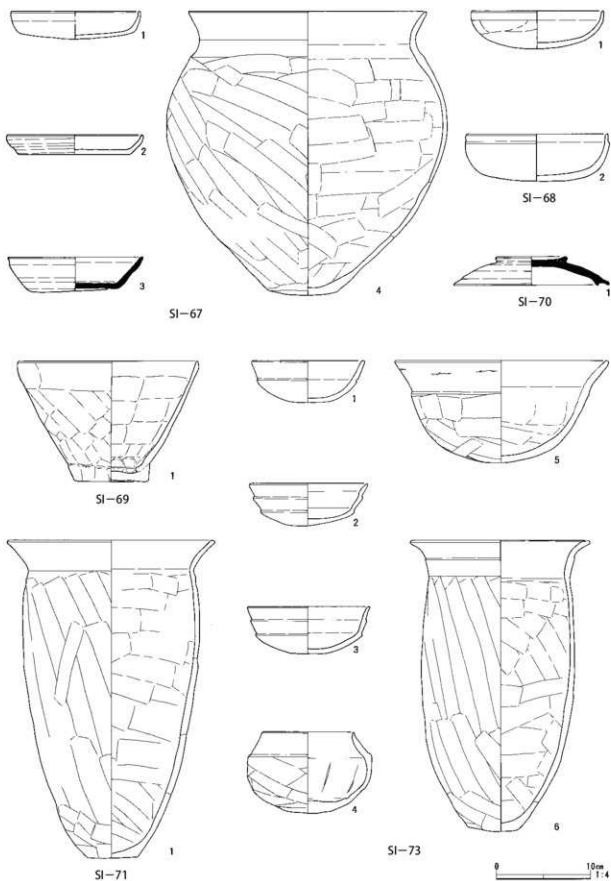


图95 SI-67~71·73出土土器

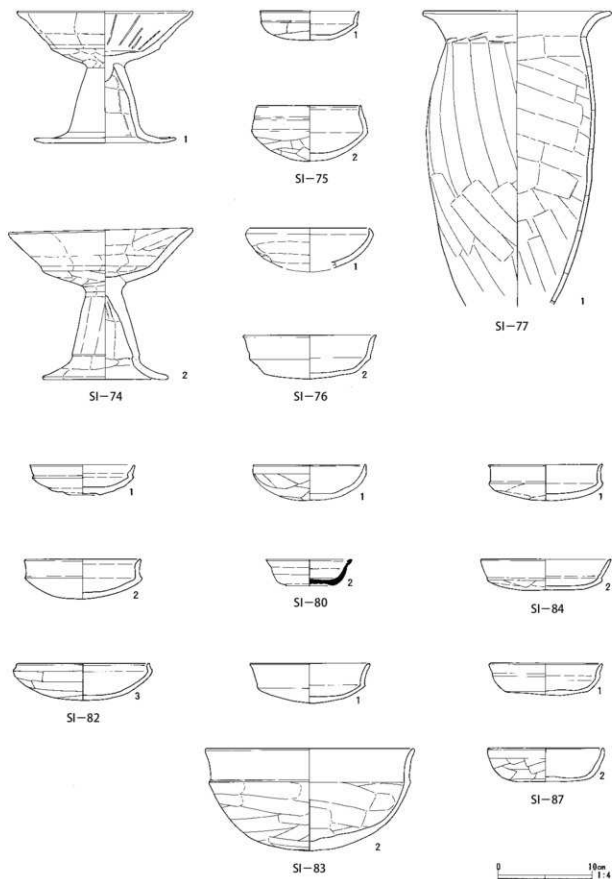


图96 SI-74~77·80·82~84·87出土土器

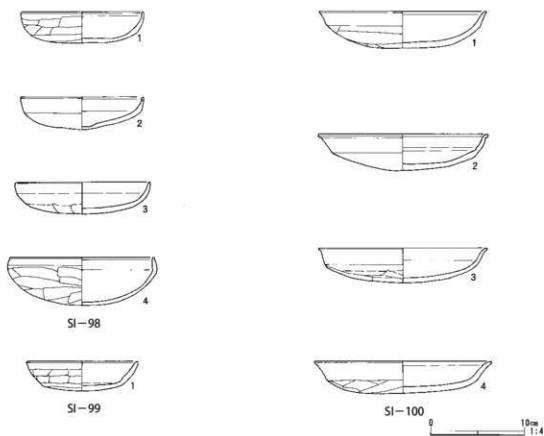
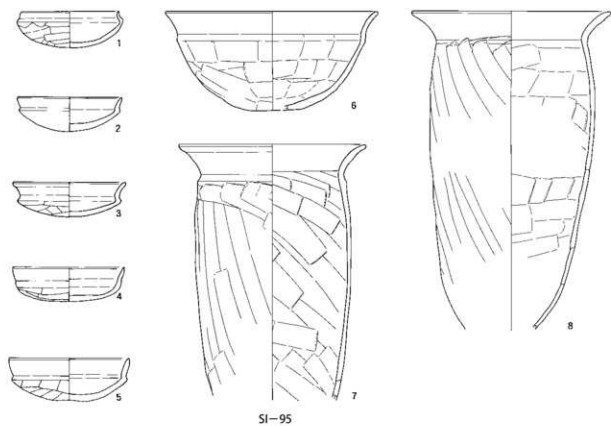


图97 SI-95·98~100出土土器

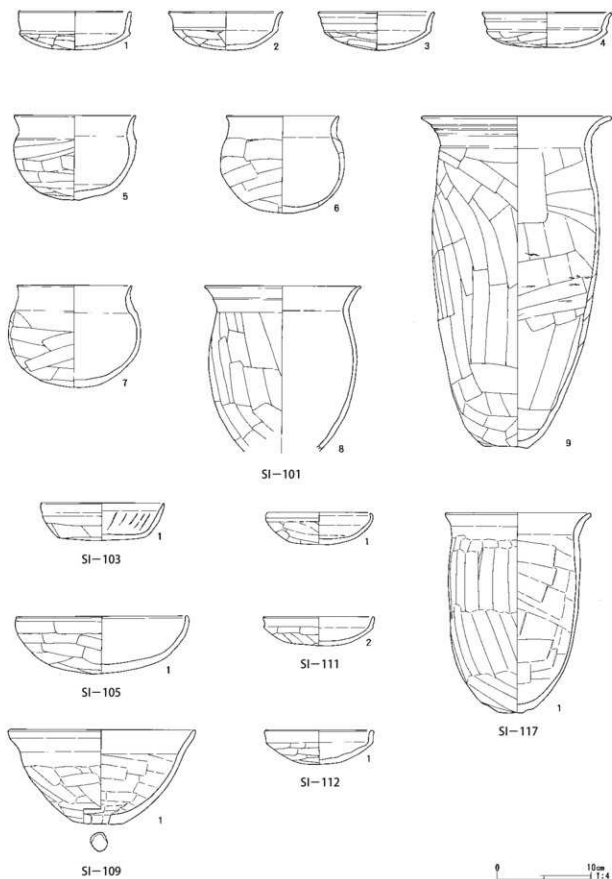
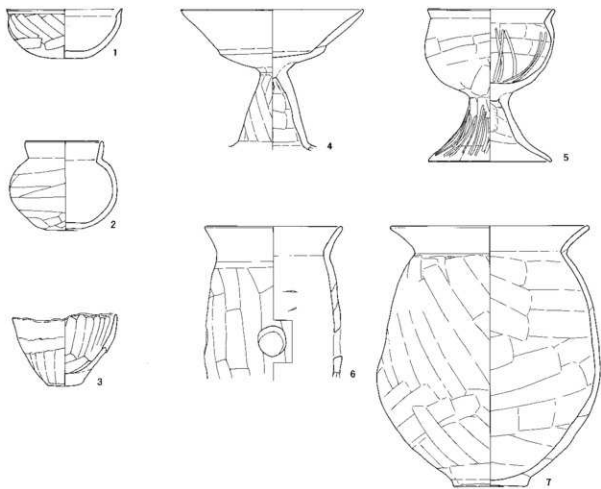
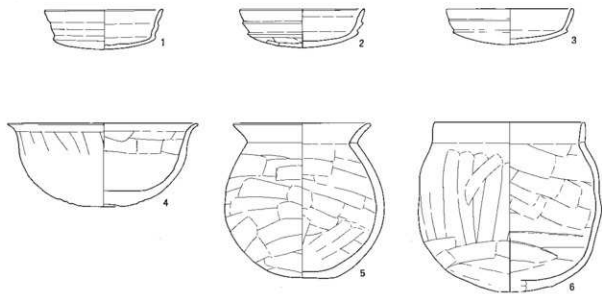


图98 SI-101·103·105·109·111·112·117出土土器



SI-121



SI-124



图99 SI-121·124出土土器

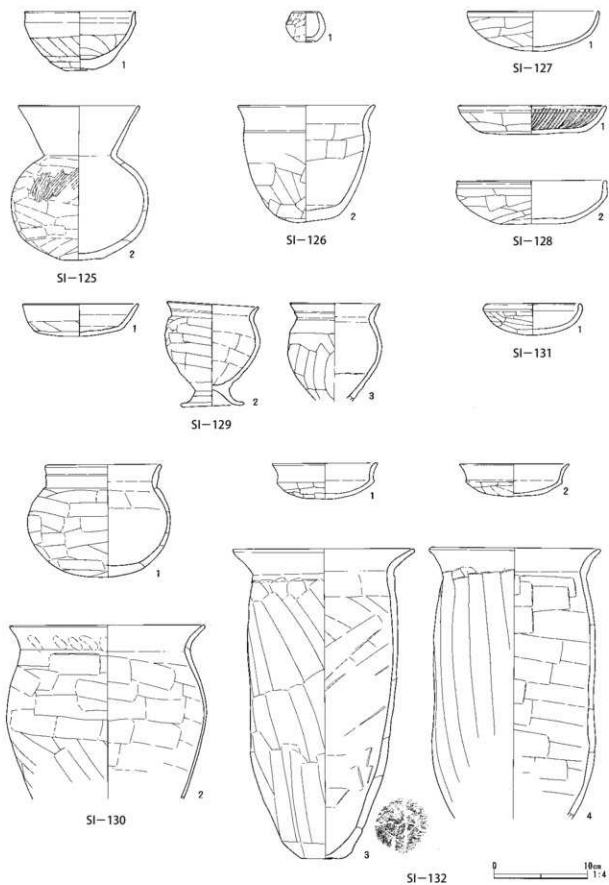


图100 SI-125~132出土土器

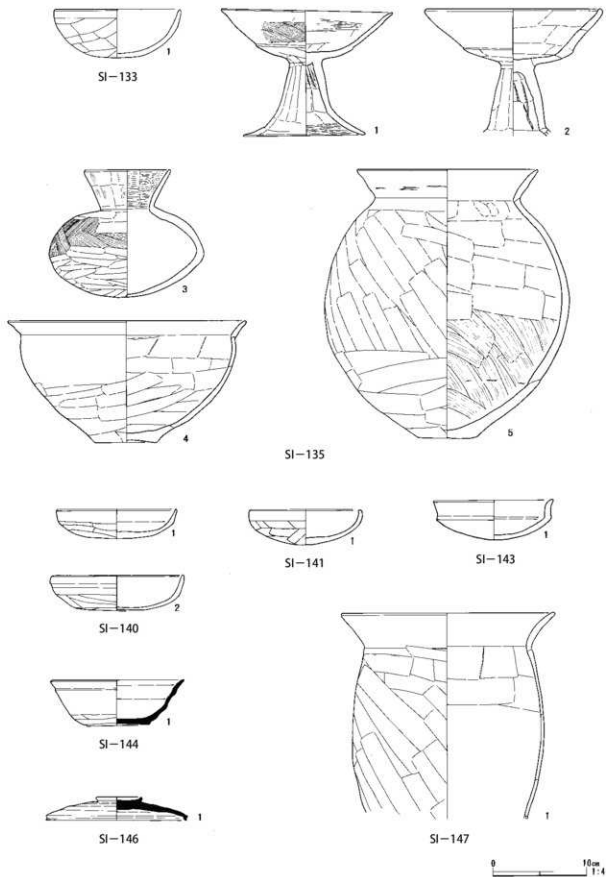


图101 SI-133·135·140·141·143·144·146·147出土土器

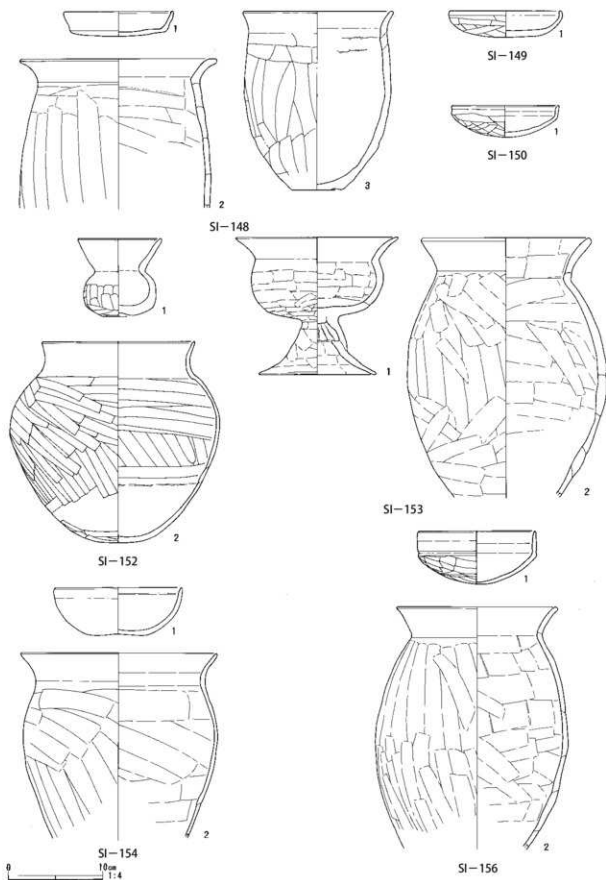


图102 SI-148~150·152~154·156出土土器

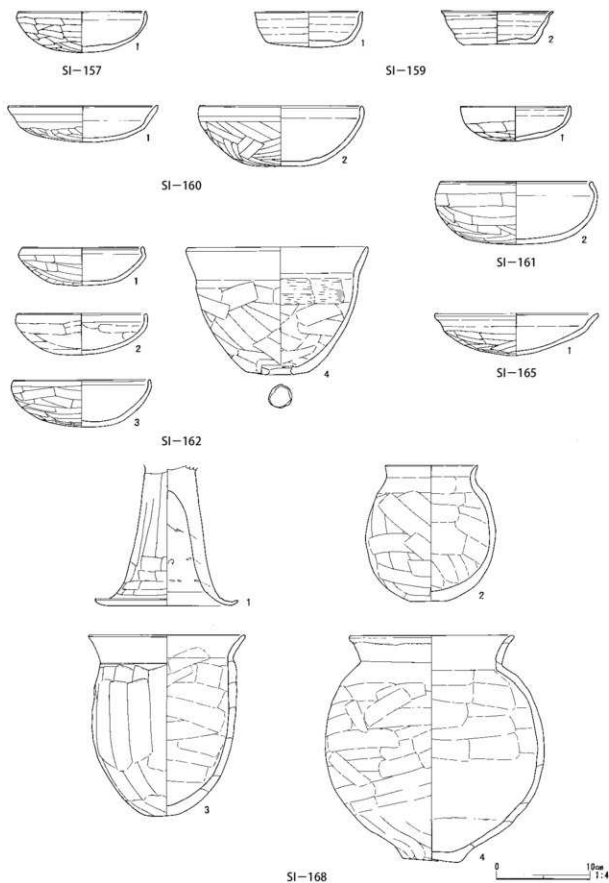


图103 SI-157・159~162・165・168出土土器

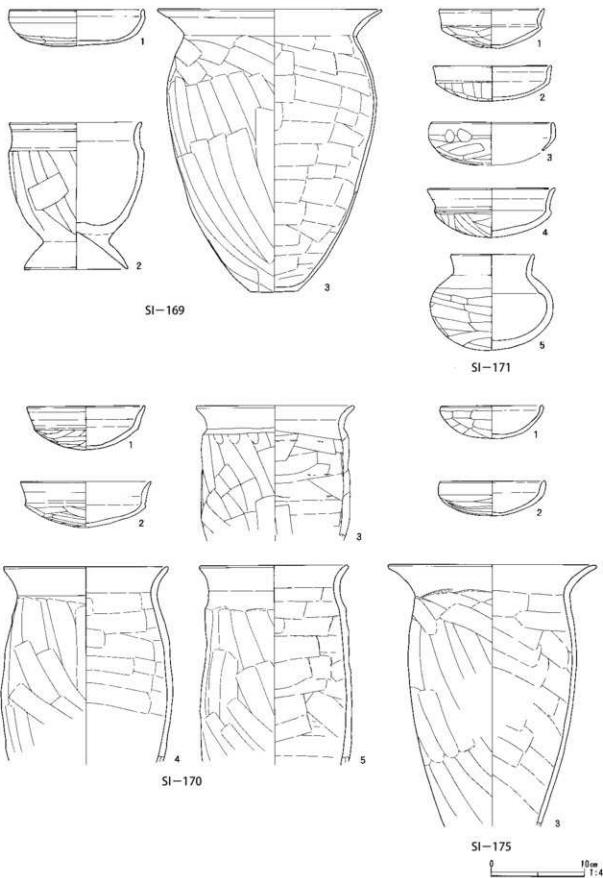


图104 SI-169~171·175出土土器

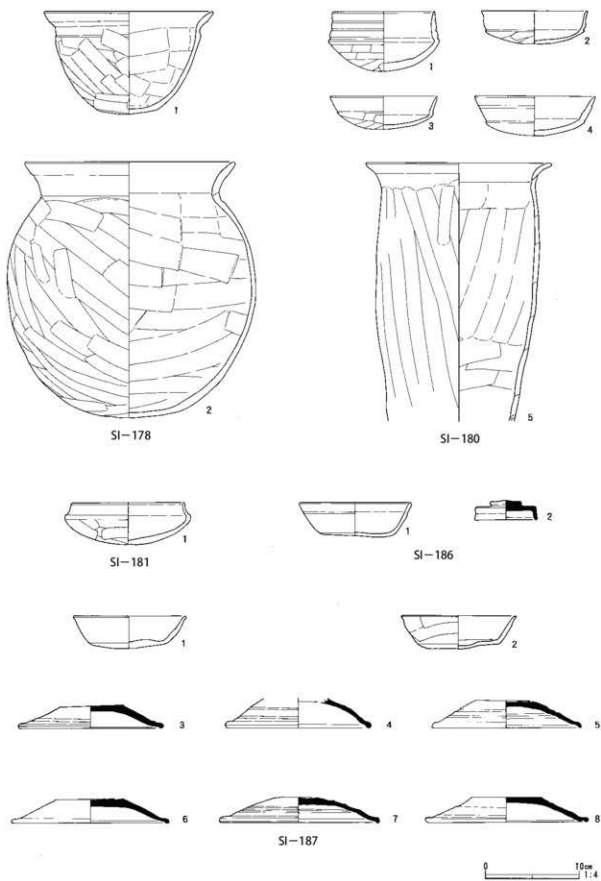


图105 SI-178·180·181·186·187出土土器

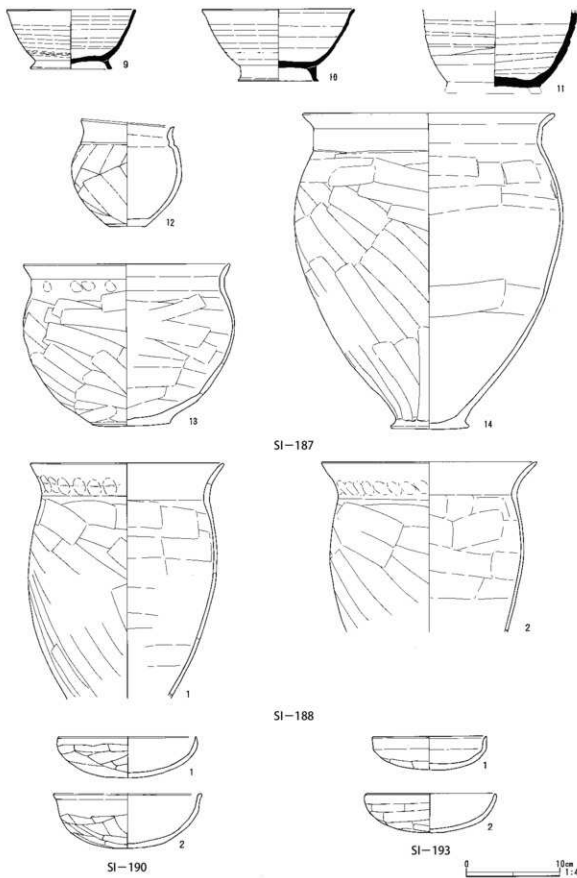


图106 SI-187·188·190·193出土土器

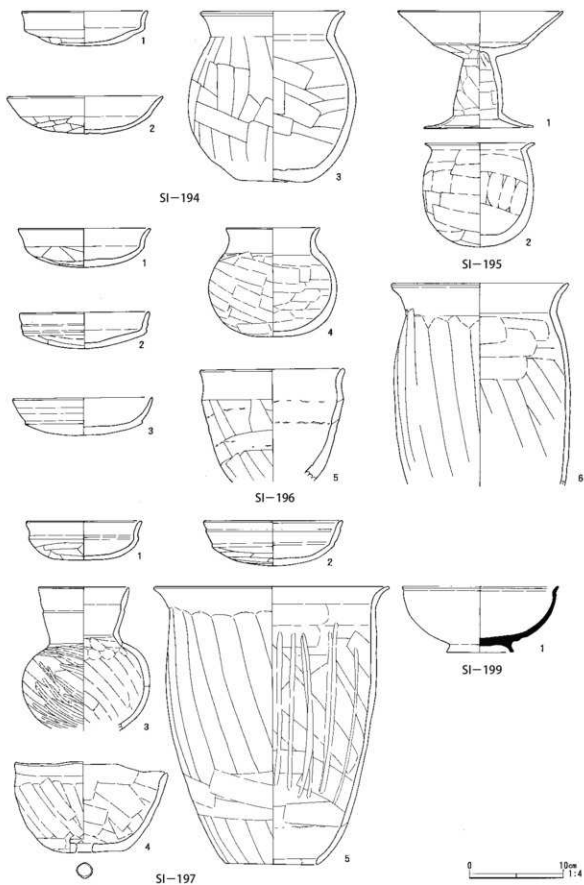


图107 SI-194~197·199出土土器

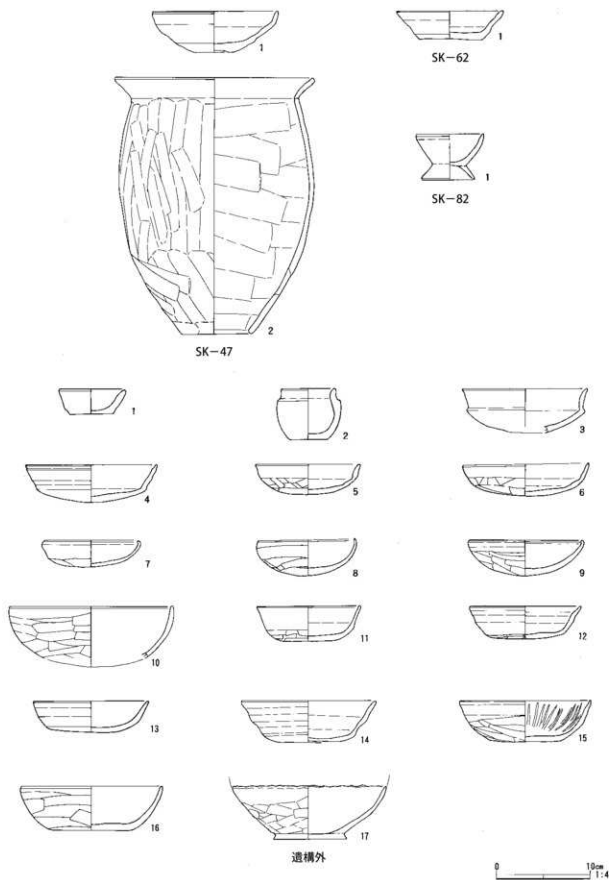


図108 SKおよび遺構外出土土器（1）

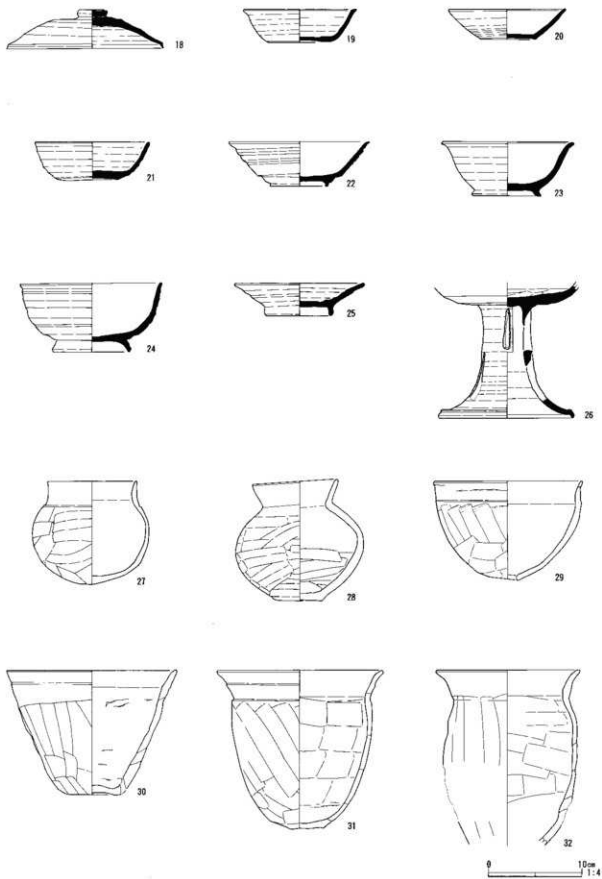


图109 遺構外出土土器（2）

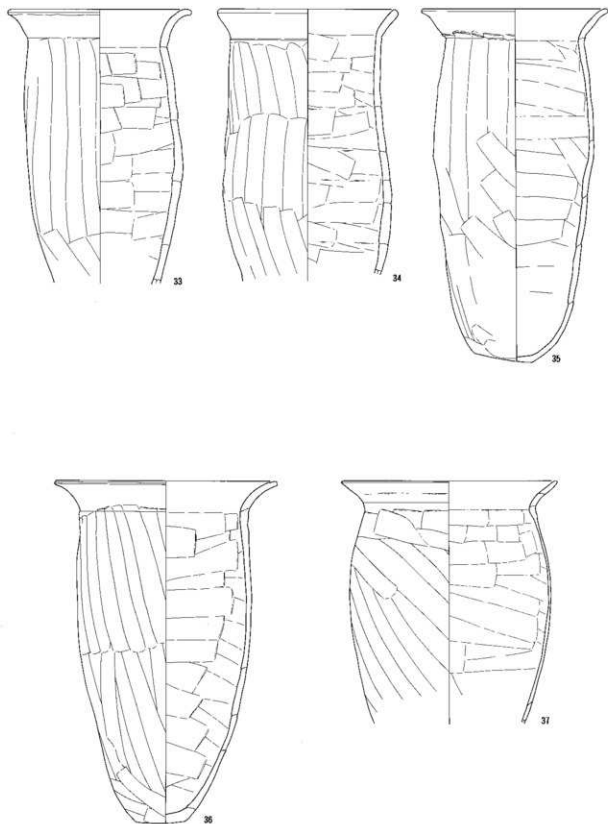


图110 遺構外出土土器 (3)

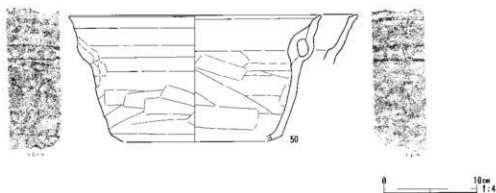
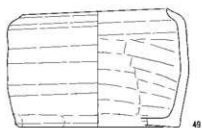
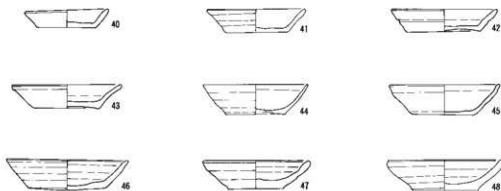
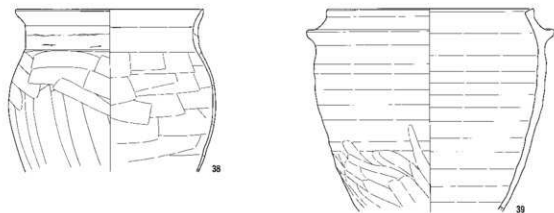


图111 遺構外出土土器（4）

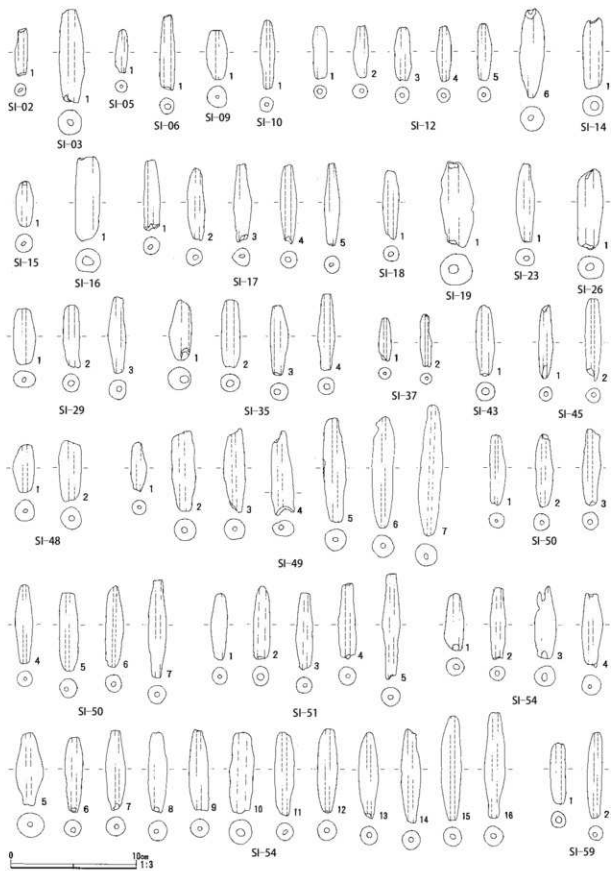


図112 土錘 (1)

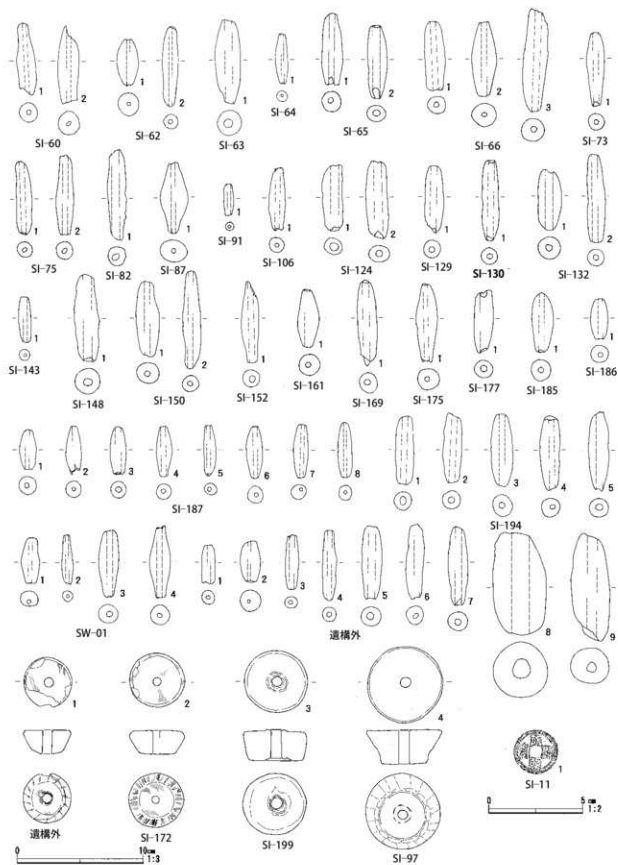


図113 土錘(2)・紡錘車・銅銭

SI-3 出土土物観察表

1	土師器 環	A. 口径(17.4). 器高(6.1). B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 口縁部~底部1/2。H. 床面。
---	----------	--

SI-5 出土土物観察表

1	土師器 環	A. 口径11.6. 器高4.7. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石。E. 内外-橙色・暗灰色。F. 口縁部~底部1/2。G. 外面に還元焙化した部位あり。器形歪む。H. 床面。
---	----------	---

SI-8 出土土物観察表

1	土師器 環	A. 口径13.6. 器高3.7. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. ほぼ完形。H. 覆土中。
---	----------	---

SI-9 出土土物観察表

1	土師器 環	A. 口径9.3. 器高2.9. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 完形。H. 覆土中。
---	----------	--

SI-10 出土土物観察表

1	土師器 甕	A. 口径(21.0). 残存高28.5. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ・胴部ナナメケズリ。内面、ヨコナデ。D. 赤色粒子・角閃石。E. 内外-橙色。F. 口縁部~胴部下位1/3。G. 内面胴部にヨゴレ。H. カマド内。
---	----------	--

SI-11 出土土物観察表

1	須恵器 環	A. 口径13.0. 底径7.1. 器高3.6. B. ロクロ成形。C. 内外面とも回転ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・石英・片岩粒。E. 内外-明灰褐色。F. ほぼ完形。H. 覆土中。
---	----------	---

SI-12 出土土物観察表

1	土師器 環	A. 口径(12.2). 器高(4.7). B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡橙色。F. 4/5。H. 床面。
2	須恵器 環	A. 口径12.0. 底径6.1. 器高4.6. B. ロクロ成形。高台部貼り付け。C. 内外面とも回転ナデ。D. 白色粒子・マンガン粒・角閃石。E. 内外-灰褐色。F. 完形。H. 覆土中。
3	土師器 甕	A. 口径22.7. 底径5.0. 器高32.2. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。底部ケズリ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・黒色粒子・角閃石・石英。E. 内外-にぶい橙色。F. 4/5。G. 外面胴部二次被熱。内面胴部ヨゴレ。H. カマド周辺。

SI-13 出土土物観察表

1	土師器 環	A. 口径13.2. 器高4.0. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 4/5。H. 床面。
---	----------	---

SI-17 出土土物観察表

1	土師器 環	A. 口径11.4. 器高3.3. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡橙色。F. 3/4。H. 床面。
---	----------	--

SI-18 出土土物観察表

1	土師器 高環	A. 口径17.2. 底径12.4. 器高12.6. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。体部ケズリ→ナデ。脚部上半ケズリ→ナデ。下半ヨコナデ。内面、環部ヨコナデ。脚部上半ヨコケズリ、下半ヨコナデ。D. 白色粒子・片岩粒・角閃石。E. 内外-橙色。F. 3/5。H. 床面。
---	-----------	--

SI-19 出土土物観察表

1	土師器 甕	A. 口径(24.0). 底径6.2. 器高33.5. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ナナメケズリ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・角閃石。E. 内外-橙色。F. 1/2。H. 床面。
---	----------	--

SI-20 出土土物観察表

1	須恵器 環	A. 口径(12.2). 底径6.5. 器高(4.3). B. ロクロ成形。C. 内外面とも回転ナデ。D. 白色粒子・片岩粒・角閃石。E. 内外-灰白色。F. 2/5。G. 底部器外面に墨書有り。H. 床面。
---	----------	--

SI-21 出土土物観察表

1	土師器 環	A. 口径11.6. 器高3.3. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. ほぼ完形。H. 床面。
2	須恵器 環	A. 口径14.8. 底径6.3. 器高5.2. B. ロクロ成形。C. 内外面とも回転ナデ。D. 白色粒子・片岩粒・角閃石。E. 内外-淡橙色。F. 3/4。G. 酸化焙焼成。H. 床面。
3	土師器 小型甕	A. 口径13.7. 底径6.2. 器高13.8. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ナナメケズリ。底部外面寛ケズリ。胴部内面ヨコナデ。底部内面ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 3/4。H. 覆土中。

SI-23 出土土物観察表

1	土師器 甕	A. 口径22.1. 残存高31.8. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、口縁部・胴部ヨコナデ、下位ケズリ→ナデ。D. 片岩粒・白色粒子。E. 内外-橙色。F. 3/4。H. 覆土中。
---	----------	---

SI-24出土土物観察表

1	土師器 土師器 土師器	A. 口径14.4. 器高6.1. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 1/2. H. 床面。
2	土師器 土師器	A. 口径(13.4). 器高6.4. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 1/2. H. 床面。
3	土師器 土師器 土師器	A. 口径18.3. 底径12.7. 器高12.9. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ→下位ユビオサエ。体部ヨコナデ。脚部上半クテナデ→下半ヨコナデ。内面、環部ヨコナデ。脚部上半ヨコナデ。下半ヨコナデ。D. 白色粒子・角閃石。E. 内外-明赤褐色。F. 完形。H. 床面。
4	土師器 土師器 土師器	A. 口径22.7. 底径5.0. 器高32.2. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。体部タテケズリ。底部ケズリ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・黒色粒子・角閃石・石英。E. 内外-にぶい褐色。F. 4/5. G. 外面胴部二次被殻。内面胴部ヨコレ。H. 床面。

SI-26出土土物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径13.0. 器高5.1. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒・石英。E. 内外-淡褐色。F. 3/4. H. 覆土中。
---	------------	---

SI-27出土土物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径10.0. 器高3.9. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 完形。H. 床面。
2	土師器 土師器	A. 口径11.4. 器高4.5. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 1/2. H. 床面。

SI-28出土土物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径13.0. 器高4.0. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 3/4. H. 床面。
---	------------	--

SI-31出土土物観察表

1	土師器 土師器 土師器	A. 口径7.8. 器高4.2. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 完形。H. 覆土中。
2	土師器 土師器	A. 口径10.8. 器高3.1. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4. H. 覆土中。
3	土師器 土師器	A. 口径11.0. 器高3.3. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. ほぼ完形。H. 覆土中。
4	土師器 土師器	A. 口径11.8. 器高3.4. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ナデ→下半ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. ほぼ完形。H. 覆土中。
5	土師器 土師器	A. 口径11.8. 器高3.3. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ナデ→ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. ほぼ完形。H. 覆土中。
6	土師器 土師器	A. 口径13.4. 底径9.1. 器高3.9. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ナデ→下半ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 2/3. H. 覆土中。
7	須恵器 須恵器	A. 口径13.6. 底径6.8. 器高5.8. B. ロクロ成形。C. 内外面とも回転ナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 2/3. G. 酸化焼成。H. 覆土中。

SI-34出土土物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径10.8. 器高3.8. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。
---	------------	---

SI-35出土土物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径11.4. 器高3.7. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4. H. 確認面。
2	土師器 土師器	A. 口径13.0. 器高5.3. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 2/3. H. 確認面。
3	土師器 土師器	A. 口径11.6. 器高3.3. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 2/3. H. 確認面。
4	須恵器 須恵器	A. 口径13.6. 底径5.8. 器高5.7. B. ロクロ成形。高台部貼り付け。C. 内外面とも回転ナデ。D. 白色粒子・片岩粒・角閃石・マンガン粒。E. 内外-灰色。F. 3/4. H. 確認面。
5	須恵器 須恵器	A. 口径14.4. 底径7.0. 器高6.8. B. ロクロ成形。高台部貼り付け。C. 内外面とも回転ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 2/3. G. 酸化焼成。H. 確認面。

SI-37出土土物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径11.4. 器高3.8. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4. H. 確認面。
2	土師器 土師器	A. 口径11.6. 器高3.7. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 2/3. H. 確認面。
3	土師器 土師器	A. 口径12.4. 器高3.7. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ→放射状・螺旋状端文。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色・外-明褐色。F. 口縁部一部欠損。H. 確認面。

4	須恵器 坏	A. 口径124. 底径7.5. 器高3.6. B. ロケロ成形. C. 内外面とも回転ナデ. 底部外面回転軌ケズリ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-暗褐色. F. 3/4. H. 確認面。
5	須恵器 高台付坏	A. 口径154. 底径7.4. 器高5.5. B. ロケロ成形. 高台部貼り付付. C. 内外面とも回転ナデ. 底部外面回転軌ケズリ. D. 白色粒子・片岩粒・角閃石. E. 内外-灰色. F. 1/2. H. 確認面。

SI-38出土土物観察表

1	土師器 坏	A. 口径13.6. 底径11.5. 器高4.4. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-暗褐色. F. 1/2. H. 覆土中。
---	----------	--

SI-39出土土物観察表

1	土師器 坏	A. 口径12.6. 器高4.3. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-淡褐色. F. 1/2. H. 覆土中。
2	土師器 坏	A. 口径12.4. 器高4.2. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ→放射状・螺旋状暗文. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒・マンガネ粒. E. 内-橙色・外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. 覆土中。

SI-40出土土物観察表

1	土師器 坏	A. 口径(11.4). 器高4.1. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-橙色. F. 1/2. H. 床面。
2	土師器 甕	A. 口径20.7. 残存高15.7. B. 粘土細積み上げ. C. 外面. 口縁部ヨコナデ. 胴部タテケズリ. 内面. ヨコナデ. D. 石末・白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内-黄灰色・外-橙色. F. 口縁部~胴部上半4/5. G. 外面二次被熱か. H. 床面。

SI-41出土土物観察表

1	土師器 坏	A. 口径10.8. 器高3.9. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. 床面。
2	土師器 坏	A. 口径11.6. 器高3.7. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-淡褐色・橙色. F. 完形. H. 床面。
3	土師器 坏	A. 口径11.7. 器高4.7. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-暗褐色. F. 1/2. H. 床面。
4	土師器 坏	A. 口径11.8. 器高4.2. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-橙色. F. 4/5. H. 床面。
5	土師器 甕	A. 口径21.1. 残存高19.0. B. 粘土細積み上げ. C. 外面. 口縁部ヨコナデ. 内面ヨコナデ. D. 片岩・白色粒子・角閃石. E. 内外-にぶい黄褐色. F. 口縁部~胴部上半は完形. G. 外面胴部に粘土付着. H. 床面。

SI-42出土土物観察表

1	土師器 坏	A. 口径12.7. 器高5.5. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・角閃石・片岩粒・雲母粒子. E. 内外-暗褐色. F. 口縁部一部欠損. H. 床面。
2	土師器 坏	A. 口径14.3. 器高5.2. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-橙色. F. 3/4. H. 床面。
3	土師器 坏	A. 口径14.3. 器高5.8. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁外面ヨコナデ・内面ハケ. 体部外面ケズリ. 内面. ナデ→広い放射状暗文. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-褐色. F. ほぼ完形. G. 刷毛7本/1cm. H. 床面。
4	土師器 小型甕	A. 口径(11.0). 底径5.4. 器高8.3. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・胴部外面ケズリ→ナデ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-赤褐色. F. 1/2. H. 床面。
5	土師器 甕	A. 口径14.8. 底径10.5. 器高14.5. B. 粘土細積み上げ. C. 外面. 口縁部ヨコナデ. 胴部タテケズリ→ナデ. 内面. 口縁部ヨコナデ. 胴部・下位ヨコナデ→ナデ. D. 片岩粒・白色粒子・角閃石. E. 内外-淡褐色. F. 1/2. H. 床面。

SI-43出土土物観察表

1	土師器 坏	A. 口径10.5. 器高3.6. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-淡褐色・暗褐色. F. ほぼ完形. H. 床面。
2	土師器 坏	A. 口径12.0. 器高3.2. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-褐色. F. 完形. H. 床面。
3	土師器 坏	A. 口径(13.6). 器高7.3. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-淡褐色. F. 1/2. H. 床面。

SI-45出土土物観察表

1	土師器 坏	A. 口径12.6. 底径4.5. 器高4.8. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ナデ→下部ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-暗褐色. F. 3/4. G. 底部突出. H. 確認面。
---	----------	--

SI-48出土土物観察表

1	土師器 坏	A. 口径10.0. 器高3.3. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-褐色. F. ほぼ完形. H. 床面。
2	土師器 坏	A. 口径12.5. 底径7.8. 器高3.6. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ナデ→下部ケズリ. 内面. ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-褐色. F. 3/4. H. 覆土中。

3	土師器 甕	A. 口径20.6. 残存高。B. 粘土縦積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ナナメズリ。内面、ヨコナデ。D. 石英・白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 1/2。G. 外面二次被熱か。H. カマド周辺。
---	----------	--

SI-49出土土物観察表

1	土師器 杯	A. 口径12.7. 器高3.8。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ナデ→下半ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. ほぼ完形。G. 内面、放射状暗文か。H. 確認面。
---	----------	---

SI-50出土土物観察表

1	土師器 杯	A. 口径9.6. 器高3.3。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 2/3。H. 床面。
2	土師器 杯	A. 口径10.6. 器高4.2。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 1/2。H. 床面。
3	土師器 杯	A. 口径12.4. 器高4.7。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 完形。H. 床面。
4	土師器 杯	A. 口径12.6. 器高3.5。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 1/3。H. 床面。
5	土師器 杯	A. 口径13.0. 器高4.6。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 4/5。H. 床面。
6	土師器 杯	A. 口径17.0. 器高3.8。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 1/3。H. 床面。
7	土師器 甕	A. 口径23.0. 底径4.4. 器高34.4。B. 粘土縦積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。頸部にケズリ工具の当たり痕あり。胴部タテケズリ→上位ヨコケズリ。底部ケズリ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・石英・角四石。E. 内外-褐色。F. 完形。G. 内外面底部に焼成時の黒痕あり。H. 床面。
8	土師器 甕	A. 口径23.4. 残存高30.2。B. 粘土縦積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ→上位ヨコケズリ。頸部にケズリ工具の当たり痕あり。内面、ヨコナデ。D. 石英・赤色粒子・白色粒子・角四石。E. 内外-褐色。F. 底部以外3/4。H. 床面。
9	土師器 甕	A. 口径24.2. 残存高30.2。B. 粘土縦積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ→エビスサエ。胴部タテナメズリ。内面、ヨコナデ。D. 石英・白色粒子・角四石。E. 内外-褐色。F. 底部以外4/5。G. 外面胴部上位に粘土付着。H. 床面。

SI-51出土土物観察表

1	土師器 杯	A. 口径7.6. 器高3.7。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 完形。H. 床面。
2	土師器 杯	A. 口径11.2. 器高4.2。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4。H. 床面。
3	土師器 杯	A. 口径12.0. 器高4.5。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4。H. 床面。
4	土師器 杯	A. 口径16.2. 器高5.6。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 1/2。H. 床面。
5	土師器 甕	A. 口径22.4. 底径5.3. 器高34.2。B. 粘土縦積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 石英・白色粒子・角四石。E. 内外-褐色。F. 完形。G. 外面胴部上位粘土付着。下半二次被熱。内面口縁部スス付着。胴部下半ヨゴレ。H. 覆土中。

SI-52出土土物観察表

1	土師器 杯	A. 口径12.0. 底径7.1. 器高3.6。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 4/5。H. 床面。
2	土師器 杯	A. 口径12.4. 底径3.7. 器高4.0。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ナデ→下部ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 完形。G. 底部外面中央突出。H. 床面。
3	須恵器 杯	A. 口径14.4. 底径7.0. 器高5.6。B. ロウコ成形。高台部貼り付け。C. 内外面とも回転ナデ。D. 白色粒子・片岩粒・角四石。E. 内外-灰白色。F. 1/3。H. 床面。

SI-63出土土物観察表

1	土師器 杯	A. 口径10.8. 器高4.1。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4。H. 確認面。
---	----------	---

SI-64出土土物観察表

1	土師器 小型甕	A. 口径12.9. 底径5.5. 器高10.3。B. 粘土縦積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ナナメズリ。底部ケズリ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・石英。E. 内外-褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。
2	土師器 甕	A. 口径19.5. 残存高31.7。B. 粘土縦積み上げ。C. 外面、口縁部-胴部上位ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・石英・白色粒子。E. 内外-明赤褐色。F. 3/4。G. 外面胴部に焼成時の黒痕あり。H. 床面。

SI-65出土土物観察表

1	土師器 小型鉢	A. 口径4.8. 底径4.0. 器高4.2。B. 粘土縦積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。
---	------------	---

SI-66出土土物観察表

1	土師器鉢	A. 口径7.2。器高3.2。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一橙褐色。F. 完形。H. 覆土中。
2	土師器杯	A. 口径10.0。器高2.7。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一橙色。F. 2/3。H. 床面。
3	土師器杯	A. 口径10.0。器高3.1。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一橙色・暗褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。
4	土師器杯	A. 口径10.4。器高3.5。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一橙色・暗褐色。F. 1/2。H. 床面。
5	土師器杯	A. 口径10.6。器高3.7。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一淡褐色。F. 完形。H. 床面。
6	土師器杯	A. 口径10.2。器高3.1。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一暗褐色。F. 3/4。H. 床面。
7	土師器杯	A. 口径11.0。器高3.4。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一橙色。F. ほぼ完形。H. 床面。
8	土師器杯	A. 口径11.2。器高3.4。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一橙色。F. 2/3。H. 床面。
9	土師器杯	A. 口径12.2。器高3.9。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一淡褐色。F. 3/4。H. 床面。
10	土師器杯	A. 口径12.1。器高4.2。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一淡褐色。F. 完形。H. 床面。
11	土師器杯	A. 口径17.6。器高6.0。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一淡褐色。F. 1/3。H. 床面。
12	土師器瓶	A. 口径16.0。底径6.0。器高12.2。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 角四石・片岩粒。E. 内外一橙褐色。F. 1/3。G. 底部器外面より筒孔により穿孔。H. 覆土中。
13	土師器小型壺	A. 口径13.4。器高19.2。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・石英・白色粒子。E. 内一橙色。外一にぶい橙色。F. ほぼ完形。G. 内外面にコゲ付着。H. 床面。
14	土師器小型壺	A. 口径19.3。底径(7.4)。器高18.5。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ→上位ヨコケズリ。底部ケズリ。内面、ヨコナデ。D. 黒色粒子・石英・角四石。E. 内一にぶい黄褐色・外一灰黄褐色。F. 底部以外ほぼ完形。H. 床面。
15	土師器壺	A. 口径(21.2)。残存高35.6。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ナメナメナデ→上位・下位ヨコナデ。D. 角四石・白色粒子。E. 内一にぶい黄褐色・外一橙色。F. 1/4。G. 外面胴部下半二次焼熟。内面口縁部スス付着。H. 床面。

SI-67出土土物観察表

1	土師器杯	A. 口径13.6。器高2.9。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一橙色。F. 2/3。H. 床面。
2	土師器杯	A. 口径14.4。底径11.6。器高2.1。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一橙色。F. 4/5。H. 床面。
3	須恵器杯	A. 口径14.2。底径8.4。器高3.7。B. ロクロ成形。C. 内外面とも回転ナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。底部外面回転糸切り。D. 白色針状物質・白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一暗褐色。F. ほぼ完形。G. 酸化焙焼成気味。H. 床面。
4	土師器壺	A. 口径(25.2)。底径7.0。器高30.0。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ナメナメズリ。底部ケズリ。内面、ヨコナデ。D. 石英・角四石・白色粒子。E. 内外一橙色。F. 1/3。G. 内外面胴部下位に焼成時の黒斑あり。H. 床面。

SI-68出土土物観察表

1	土師器杯	A. 口径14.0。器高4.0。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一褐色。F. 1/2。H. 床面。
2	土師器杯	A. 口径15.0。器高5.0。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外一暗褐色。F. 1/2。H. 床面。

SI-69出土土物観察表

1	土師器大壺	A. 口径19.1。底径7.9。器高12.7。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ナメナメナデ→下位ヨコナデ。底部ケズリ→ナデ。内面、ヨコナデ。胴部下位輪轆部分に強いエピソード。D. 白色粒子・赤色粒子。E. 内外一褐色。F. 4/5。H. 床面。
---	-------	---

SI-70出土土物観察表

1	須恵器壺	A. 口径16.6。揃み径3.2。器高4.1。B. ロクロ成形。C. 外面、天井部回転糸切り→揃み貼付。体部回転ナデ。内面、回転ナデ。D. 片岩粒・石英。E. 内外一灰色。F. 完形。G. 還元焙焼成。縁部外面回転ケズリ状のアクリ。H. 床面。
---	------	--

SI-71出土土物観察表

1	土師器壺	A. 口径(21.9)。底径5.3。器高33.5。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ→下位ヨコケズリ。底部ケズリ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・角四石。E. 内外一褐色。F. 1/2。G. 外面胴部下位→底部に焼成時の黒斑あり。H. カマド周辺。
---	------	---

SI-73出土土器観察表

1	土師器 環	A. 口径12.0. 器高4.4. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 完形。H. 床面。
2	土師器 環	A. 口径12.6. 器高4.5。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. はは完形。H. 床面。
3	土師器 環	A. 口径13.0. 器高5.3. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 1/2。H. 床面。
4	土師器 小型短頸壺	A. 口径9.1. 器高8.6. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、軟質木口状工具によるヨコナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色・黒褐色。F. 完形。H. 床面。
5	土師器 大型鉢	A. 口径22.5. 器高10.8. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ヨコナデ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・白色粒子。E. 内外-褐色。F. 4/5。G. 外面に焼成時の黒炭あり。内面口縁部から胴部上位の器面が痕状に剥離する。H. 床面。
6	土師器 甕	A. 口径(19.0)。底径5.2. 器高30.7. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・黒色粒子。E. 内外-褐色。F. 3/4。G. 外面胴部上半にスス、下半二次焼成。内面胴部下半にヨゴレ。H. 床面。

SI-74出土土器観察表

1	土師器 環	A. 口径18.6. 底径(15.0)。器高14.0. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、環部ヨコナデ。脚部上半タナナデ、下半ヨコナデ。内面、口縁部ヨコナデ→タミガキ。脚部上半ヨコナデ、下半ヨコナデ。D. 白色粒子・角四石。E. 内-褐色・外-明褐色。F. 4/5。G. 内面環部痕状に剥離する。H. 床面。
2	土師器 環	A. 口径19.5. 底径13.2. 器高16.0. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、環部ヨコナデ。脚部上半タナナデ、下半ヨコナデ。内面、環部ヨコナデ。脚部上半ヨコナデ、下半ヨコナデ。D. 角四石・白色粒子。E. 内外-明褐色。F. 4/5。G. 内外面に焼成時の黒炭あり。H. 床面。

SI-75出土土器観察表

1	土師器 環	A. 口径10.6. 器高3.1. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石。E. 内外-褐色。F. 4/5。H. 床面。
2	土師器 環	A. 口径11.1. 器高6.0. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 4/5。H. 床面。

SI-76出土土器観察表

1	土師器 環	A. 口径13.0. 器高(4.6)。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. はは完形。H. 確認面。
2	土師器 環	A. 口径14.2. 器高4.6. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 完形。H. 確認面。

SI-77出土土器観察表

1	土師器 甕	A. 口径20.0. 残存高31.2. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・白色粒子。E. 内-ふい黄褐色・外-褐色。F. 口縁部~胴部下位4/5。G. 外面胴部下半二次焼成。内面胴部下半に焼成時の黒炭あり。H. カマド周辺。
---	----------	---

SI-80出土土器観察表

1	土師器 環	A. 口径12.0. 器高3.8. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 1/2。H. 甕土中。
2	須志器 環	A. 口径。底径。器高。B. ロクロ成形。C. 内外面とも回転ナデ。底部外面回転糸切り。D. 白色粒子・片岩粒・角四石。E. 内外-暗褐色。F. 4/5。G. 酸化塩焼成。H. 甕土中。

SI-82出土土器観察表

1	土師器 環	A. 口径(11.2)。器高3.2. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 1/2。G. 底部外面やや突出。H. 甕土中。
2	土師器 環	A. 口径12.4. 器高4.2. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. はは完形。H. 甕土中。
3	土師器 環	A. 口径14.0. 器高3.9. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 1/2。H. 甕土中。

SI-83出土土器観察表

1	土師器 環	A. 口径12.8. 器高4.2. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4。H. 床面。
2	土師器 大型鉢	A. 口径22.2. 器高10.8. B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ヨコナデ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・白色粒子。E. 内外-ふい黄褐色。F. 3/4。G. 外面底部に焼成時の黒炭あり。H. 床面。

SI-84出土土器観察表

1	土師器 環	A. 口径12.2. 器高3.8. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 3/4。H. 床面。
2	土師器 環	A. 口径13.8. 器高3.3. B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-黒褐色。F. 1/2。G. 口縁部上面窪む。H. 床面。

SI-87出土遺物観察表

1	土師器 杯	A. 口径118. 底径9.0. 器高3.4. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 1/2. H. 覆土中。
2	土師器 杯	A. 口径122. 底径8.2. 器高3.6. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4. H. 覆土中。

SI-95出土遺物観察表

1	土師器 杯	A. 口径102. 器高3.9. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 4/5. H. 床面。
2	土師器 杯	A. 口径108. 器高3.7. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 1/2. H. 床面。
3	土師器 杯	A. 口径118. 器高3.7. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。
4	土師器 杯	A. 口径118. 器高3.7. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 完形。H. 床面。
5	土師器 杯	A. 口径128. 器高4.6. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。
6	土師器 鉢	A. 口径(22.5). 器高10.5. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ヨコナデナメズリ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・白色粒子・黒色粒子。E. 内外-褐色。F. 1/2. G. 外面二次被熱。内面口縁部-胴部上位に常状にヨゴレ。H. 床面。
7	土師器 壺	A. 口径(21.1). 残存高33.6. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・黒色粒子。E. 内外-褐色。F. 口縁部-胴部下位2/3. H. カマド周辺。
8	土師器 壺	A. 口径199. 残存高27.0. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ→上位ヨコケズリ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・角四石。E. 内外-褐色。F. 口縁部-胴部中位1/3. G. 外面胴部二次被熱。内面胴部中位以下ヨゴレ。H. カマド周辺。

SI-98出土遺物観察表

1	土師器 杯	A. 口径128. 器高3.3. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 完形。H. 床面。
2	土師器 杯	A. 口径130. 器高3.5. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 2/3. G. 口部内面は肥厚する。H. 床面。
3	土師器 杯	A. 口径142. 器高3.4. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 2/3. H. 床面。
4	土師器 杯	A. 口径152. 器高5.1. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒・マンガン粒。E. 内外-褐色。F. 3/4. H. 床面。

SI-99出土遺物観察表

1	土師器 杯	A. 口径118. 底径8.5. 器高3.1. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 完形。H. 床面。
---	----------	--

SI-100出土遺物観察表

1	土師器 杯	A. 口径178. 器高3.9. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 4/5. H. 床面。
2	土師器 杯	A. 口径180. 器高3.9. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 3/4. H. 床面。
3	土師器 杯	A. 口径180. 器高3.7. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 3/4. H. 床面。
4	土師器 杯	A. 口径188. 器高3.6. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 2/3. H. 床面。

SI-101出土遺物観察表

1	土師器 杯	A. 口径11.6. 器高4.1. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 完形。H. 床面。
2	土師器 杯	A. 口径12.0. 器高4.1. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 完形。H. 床面。
3	土師器 杯	A. 口径12.2. 器高4.2. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 完形。H. 床面。
4	土師器 杯	A. 口径13.6. 器高3.7. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 完形。H. 床面。
5	土師器 小型壺	A. 口径12.7. 器高9.0. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ヨコナデ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・白色粒子。E. 内外-淡褐色。F. 一部欠損。H. 床面。
6	土師器 小型壺	A. 口径12.0. 器高10.3. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ヨコケズリ。内面、ヨコナデ。D. 赤色粒子。含有物少なくキメの細かい粘土。E. 内外-褐色。F. ほぼ完形。G. 外面底部に焼成時の黒斑あり。H. 床面。
7	土師器 小型壺	A. 口径12.1. 器高10.8. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 赤色粒子・角四石。E. 内外-淡褐色。F. 完形。G. 外面底部に焼成時の黒斑あり。H. 床面。

8	土師器	A. 口径163. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、口縁ヨコナデ。胴部ナデ。D. 角四石・黒色粒子。E. 内外-橙色。F. 3/4。G. 外面胴部に焼成時の黒斑あり。H. カマド周辺。
9	土師器	A. 口径197. 底径4.7。器高35.0。B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ナデ。D. 角四石・片岩粒・石英。E. 内外-淡橙色。F. 口縁部一部欠損。G. 外面胴部下位に焼成時の黒斑あり。H. カマド周辺。

SI-103出土遺物観察表

1	土師器	A. 口径128. 底径9.0。器高4.0。B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ。体部外面ケズリ。内面、ナデ→放射状暗文。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 2/3。H. 覆土中。
---	-----	---

SI-105出土遺物観察表

1	土師器	A. 口径182. 器高6.2。B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ。体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明橙色。F. 3/4。H. 覆土中。
---	-----	---

SI-109出土遺物観察表

1	土師器	A. 口径197. 底径5.1。器高10.0。B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。体部下半ヨコケズリ→上半タテケズリ。底部ケズリ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・角四石。E. 内外-橙色。F. ほぼ完形。G. 外面胴部に焼成時の黒斑あり。H. 床面。
---	-----	--

SI-111出土遺物観察表

1	土師器	A. 口径11.0。器高3.4。B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. ほぼ完形。H. 床面。
2	土師器	A. 口径11.7。器高3.1。B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡橙色。F. 口縁部一部欠損。H. 床面。

SI-112出土遺物観察表

1	土師器	A. 口径11.5。器高3.7。B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。
---	-----	---

SI-117出土遺物観察表

1	土師器	A. 口径15.5。器高21.2。B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・白色粒子。E. 内外-橙色。F. 完形。G. 外面胴部二次被熱。H. カマド周辺。
---	-----	--

SI-121出土遺物観察表

1	土師器	A. 口径122. 器高5.3。B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗赤褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。
2	土師器	A. 口径8.0。器高9.4。B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部-底部ケズリ。内面、口縁部ヨコナデ。胴部-底部ナデ。D. 角四石・黒色粒子。E. 内外-暗褐色。F. ほぼ完形。G. 外面胴部に焼成時の黒斑あり。H. 床面。
3	土師器	A. 口径11.0。底径4.1。器高7.7。B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリのちナデ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗黒褐色。F. 完形。H. 床面。
4	土師器	A. 口径194. 残存高14.9。B. 粘土細積み上げ。C. 外面、坏部ヨコナデ。脚部上半タテナデ。内面、坏部ヨコナデ。脚部上半絞り直→ヨコケズリ。D. 白色粒子・角四石。E. 内-明赤褐色・外-にぶい橙色。F. 口縁部-脚部上半2/3。G. 内外面体部、外面脚部二次被熱及び粘土付着。H. 床面。
5	土師器	A. 口径134. 底径(130)。器高16.2。B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部-胴部上位ヨコナデ、胴部中位以下ヨコケズリ。脚部上半タテケズリ→タテミガキ、下半ヨコナデ。内面、口縁部ヨコナデ。胴部ヨコナデ→部分的にタテミガキ。脚部ヨコナデ。D. 角四石・白色粒子・石英。E. 内-にぶい褐色・外-にぶい橙色。F. 3/4。G. 外面胴部に焼成時の黒斑あり。H. 床面。
6	土師器	A. 口径144. 残存高。B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、口縁部ヨコナデ。胴部ナデ。D. 角四石・白色粒子。E. 内外-淡橙色。F. 1/3。G. 4方向器外面から鋭キリにより穿孔。外面胴部二次被熱。H. 床面。
7	土師器	A. 口径(21.0)。底径8.0。器高27.5。B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部上半タテナデ→中位ヨコケズリ→下位タテケズリ→ヨコナデ。底部ケズリ→ナデ。内面、口縁部ヨコナデ。胴部下位ヨコナデ→中位ヨコケズリ→上位ヨコナデ。D. 白色粒子・石英・片岩粒・角四石。E. 内外-にぶい黄褐色。F. 4/5。G. 外面胴部に焼成時の黒斑あり。H. 床面。

SI-124出土遺物観察表

1	土師器	A. 口径124. 器高4.2。B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内-黒褐色・外-淡橙色。F. ほぼ完形。G. 内面宽放射状の磨痕。H. 床面。
2	土師器	A. 口径132. 器高5.1。B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗黒褐色。F. 4/5。H. 床面。
3	土師器	A. 口径132. 器高3.8。B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内-暗褐色・外-黒褐色。F. 4/5。H. 床面。
4	土師器	A. 口径199. 底径6.8。器高8.8。B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内-暗赤褐色・外-淡橙色。F. 1/2。H. 床面。

5	土師器 小型	A. 口径(14.6)。器高16.4。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ヨコケズリ→土位ヨコナデ。内面、ヨコナデ。D. 石英・角閃石・白色粒子。E. 内外-にぶい橙色。F. 1/2。G. 外面胴部二次被熱。内面胴部下位、帯状に黒色付着物あり。胴部中位以上ヨゴレ。H. 床面。
6	土師器 小型	A. 口径(16.0)。残存高17.9。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテナデ→下位ヨコナデ。内面、ヨコナデ。D. 石英・片岩等の小石を含む。E. 内外-にぶい黄橙色。F. 2/3。G. 外面胴部に焼成時の黒痕あり。H. 床面。

SI-125出土遺物観察表

1	土師器 埴	A. 口径11.4。底径3.0。器高6.2。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-明赤褐色。F. 2/3。H. 床面。
2	土師器 埴	A. 口径12.8。底径4.6。器高16.4。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部上半ヨコナデ→部分的にミガキ。下半ヨコケズリ→ヨコナデ。底部ケズリ→ナデ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石。E. 内外-橙色。F. ほぼ定形。G. 外面胴部に黒色付着物あり。H. 床面。

SI-126出土遺物観察表

1	土師器 小型手捏土器	A. 口径2.8。器高3.2。B. 手捏ね。C. 内外面ナデ。D. 白色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. ほぼ定形。H. 床面。
2	土師器 小型	A. 口径14.4。器高12.3。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・胴部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4。G. 内面体部下位～底部、煮沸による剥離。H. 床面。

SI-127出土遺物観察表

1	土師器 埴	A. 口径13.8。器高4.3。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4。H. 覆土中。
---	----------	---

SI-128出土遺物観察表

1	土師器 埴	A. 口径15.5。底径11.2。器高3.1。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ→放射状腐文。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 2/3。H. 覆土中。
2	土師器 埴	A. 口径15.7。器高4.6。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 3/4。G. 口縁部はわずかに外側に肥厚孔。H. 覆土中。

SI-129出土遺物観察表

1	土師器 埴	A. 口径12.0。底径9.1。器高3.5。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4。H. 覆土中。
2	土師器 小型台付甕	A. 口径9.6。底径6.1。器高10.8。B. 粘土継積み上げ。C. 内外面口縁部ヨコナデ。胴部ヨコヘナメケズリ。胴部下位～台部ヨコナデ。内面、ナデ。D. 角閃石・白色粒子。E. 内外-淡褐色。F. 定形。H. 覆土中。
3	土師器 小型台付甕	A. 口径9.4。器高10.8。B. 粘土継積み上げ。C. 内外面口縁部ヨコナデ。胴部ヨコヘナメケズリ。胴部下位～台部ヨコナデ。内面、ナデ。D. 角閃石・白色粒子。E. 内外-淡褐色。F. 底部欠損。H. 覆土中。

SI-130出土遺物観察表

1	土師器 小型	A. 口径12.3。器高12.0。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ヨコケズリ。内面、ヨコナデ。D. 石英・赤色粒子。E. 内外-橙色。F. ほぼ定形。G. 外面底部に焼成時の黒痕あり。内面底部にヨゴレ。H. 床面。
2	土師器 甕	A. 口径20.6。残存高18.4。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ・ユビオサエ。胴部中位ナメケズリ→土位ヨコケズリ。内面、ヨコナデ。D. 角閃石・白色粒子。E. 内外-橙色。F. 口縁部～胴部上半はほぼ定形。G. 外面胴部中に帯状にスス付着。H. 床面。

SI-131出土遺物観察表

1	土師器 埴	A. 口径10.0。器高3.3。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 定形。H. 覆土中。
---	----------	---

SI-132出土遺物観察表

1	土師器 埴	A. 口径11.2。器高3.8。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 定形。H. 床面。
2	土師器 埴	A. 口径11.4。器高3.4。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 2/3。H. 床面。
3	土師器 甕	A. 口径19.3。底径5.0。器高32.7。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテナズリ。底部木葉煎→縁部ケズリ。内面、ヨコヘナメナデ。D. 石英・白色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内-にぶい橙色・外-橙色。F. ほぼ定形。G. 外面胴部上半にスス付着。下半二次被熱。内面胴部上半にヨゴレ。H. 床面。
4	土師器 甕	A. 口径(18.1)。残存高28.7。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテナズリ。内面、ヨコナデ。D. 石英・白色粒子。E. 内外-橙色。F. 口縁部～胴部下位1/2。G. 外面胴部下二次被熱。内面口縁部にスス付着。H. 床面。

SI-133出土遺物観察表

1	土師器 埴	A. 口径13.3。器高5.2。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角閃石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 1/2。H. 床面。
---	----------	--

SI-135出土遺物観察表

1	土師器 土高器 土高器	A. 口径(18.2)。底径(12.9)。器高13.5。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ナナメハケ→ヨコナデ。体部ヨコナデ。脚部上半タテナデ、下半ヨコナデ。内面、口縁部ヨコハケ→ヨコナデ。脚部上半絞り痕→ヨコケズリ、下半ヨコナデ・ヨコハケ。D. 白色粒子・角四石。E. 内外-明赤褐色。F. 1/3。H. 床面。
2	土師器 土高器	A. 口径18.8。底径高13.5。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、坏部ヨコナデ。脚部上半タテナデ。内面、坏部ヨコナデ。脚部上半絞り痕→ヨコケズリ。D. 白色粒子・角四石。E. 内外-褐色。F. 脚部下半以外は完形。G. 外面脚部二次被熱か。H. 床面。
3	土師器 土師器	A. 口径9.1。器高13.5。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部タテハケ→ヨコナデ。胴部ナナメハケ→上位ヨコナデ、下半ケズリに近い強いナデ。内面、口縁部ヨコハケ。胴部観察不可。D. 白色粒子。角四石。E. 内外-明赤褐色。F. 完形。H. 床面。
4	土師器 土師器	A. 口径25.2。底径6.6。器高12.8。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、ヨコナデ。底部ケズリ。内面、ヨコナデ→胴部下位ヨコケズリ。D. 角四石・白色粒子。E. 内-明赤褐色・外-褐色。F. 4/5。G. 外面胴部二次被熱・炎症状に剥離。内面底部にヨゴレ。H. 床面。
5	土師器 土師器	A. 口径19.2。底径6.2。器高28.4。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。頸部に工具の当たり痕あり。胴部ナナメナデ→下半ヨコケズリ。底部ケズリ。内面、口縁部ヨコナデ。胴部下半強いナメナデ→上半ヨコナデ→上位エビオサエ。D. 石英・赤色粒子。E. 内外-褐色。F. はほぼ完形。G. 内外面に焼成時の黒斑あり。H. 床面。

SI-140出土遺物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径12.5。器高3.1。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 1/3。H. 覆土中。
2	土師器 土師器	A. 口径13.8。器高3.6。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 2/3。H. 覆土中。

SI-141出土遺物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径11.5。器高3.7。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 3/4。H. 覆土中。
---	------------	--

SI-143出土遺物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径12.6。器高4.2。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 3/4。H. 覆土中。
---	------------	--

SI-144出土遺物観察表

1	須恵器 須恵器	A. 口径13.8。底径6.5。器高4.8。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ナデ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 3/4。G. 底部外面突出。H. 覆土中。
---	------------	--

SI-146出土遺物観察表

1	須恵器 須恵器	A. 口径14.8。幅径4.8。器高2.5。B. ロクロ成形。C. 外面、天井部回転キリ→横み貼付。体部回転ナデ。内面、回転ナデ。D. 片岩粒・石英。E. 内-灰色・外-暗灰色。F. 完形。G. 還元焰焼成。H. 覆土中。
---	------------	---

SI-147出土遺物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径22.6。残存高21.7。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ヨコナメケズリ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子。E. 内外-褐色。F. 口縁部→胴部上半はほぼ完形。G. 外面体部に粘土付着。内面胴部ヨゴレ。H. 覆土中。
---	------------	---

SI-148出土遺物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径11.4。底径10.3。器高2.6。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 5/6。H. 床面。
2	土師器 土師器	A. 口径20.8。残存高15.9。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。口縁部ヨコナデ。胴部上位ヨコナデ→タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 石英・角四石・白色粒子。E. 内外-褐色。F. 4/5。G. 外面胴部下半二次被熱。H. 床面。
3	土師器 土師器	A. 口径15.7。底径5.4。器高19.0。B. 粘土継積み上げ。C. 内外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ナデ。D. 石英・白色粒子。E. 内外-淡褐色。F. 1/2。H. 床面。

SI-149出土遺物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径11.6。器高2.8。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 3/4。H. 覆土中。
---	------------	--

SI-150出土遺物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径11.3。器高3.4。B. 粘土継積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 4/5。H. 床面。
---	------------	--

SI-152出土遺物観察表

1	土師器 土師器	A. 口径8.6。底径2.6。器高8.2。B. 粘土継積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部上半ケズリ→ナデ、下半→底部ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石。E. 内外-褐色。F. 口縁部一部欠損。G. 外面胴部に黒色付物あり。凹底。H. 床面。
---	------------	---

2	土師器 甕	A. 口径160. 底径70. 器高213. B. 粘土継積み上げ. C. 内外面、口縁部ヨコナデ. 胴部ケズリ. 内面、ナデ. D. 石英・白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-橙色. F. 4/5. H. 床面.
---	----------	---

SI-153出土遺物観察表

1	土師器 罎	A. 口径(172). 底径124. 器高145. B. 粘土継積み上げ. C. 外面、ヨコナデ. 内面、体部ヨコナデ. 脚部上半絞り痕→ナデ. 下半ヨコナデ. D. 白色粒子・角閃石. E. 内外-にぶい赤褐色. F. 3/4. G. 内面脚部・体部に焼成時の黒痕あり. H. 覆土中.
2	土師器 甕	A. 口径180. 残存高273. B. 粘土継積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 胴部タテケズリ→上位・下位ヨコ→ナメナデ. 内面、ヨコナデ. D. 石英・角閃石・片岩粒. E. 内外-橙色. F. 口縁部-胴部下位4/5. G. 外面胴部二次焼成. 内面胴部ヨゴレ. 内外面口縁部にスス付着. H. 覆土中.

SI-154出土遺物観察表

1	土師器 罎	A. 口径136. 底径60. 器高51. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・底部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-暗褐色. F. 3/4. H. 覆土中.
2	土師器 甕	A. 口径208. 残存高196. B. 粘土継積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 胴部タテケズリ→上位ヨコケズリ. 内面、ヨコナデ. D. 角閃石・白色粒子・黒色粒子. E. 内外-褐色. F. 口縁部-胴部中位1/3. G. 内外面にタール状の付着物あり. H. 覆土中.

SI-156出土遺物観察表

1	土師器 罎	A. 口径124. 器高57. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-暗褐色. F. はは完形. G. 口縁部と体部の境目に明瞭な凹線. H. 床面.
2	土師器 甕	A. 口径170. 残存高255. B. 粘土継積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 胴部タテナデ. 内面、ヨコナデ. D. 石英・黒色粒子・白色粒子・角閃石. E. 内外-褐色. F. 口縁部-胴部下位3/4. G. 外面胴部二次焼成. 下位粘土付着. 内面胴部ヨゴレ. H. カマド周辺.

SI-157出土遺物観察表

1	土師器 罎	A. 口径134. 器高44. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-淡褐色. F. 4/5. H. 覆土中.
---	----------	---

SI-159出土遺物観察表

1	土師器 罎	A. 口径114. 底径86. 器高38. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・雲母粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-暗褐色. F. はは完形. H. 覆土中.
2	土師器 罎	A. 口径118. 底径77. 器高35. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・石英・片岩粒. E. 内外-明褐色. F. 4/5. H. 覆土中.

SI-160出土遺物観察表

1	土師器 罎	A. 口径(158). 器高39. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-暗褐色. F. 1/2. H. 床面.
2	土師器 罎	A. 口径172. 器高64. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-黒褐色. F. 3/4. H. 床面.

SI-161出土遺物観察表

1	土師器 罎	A. 口径115. 器高37. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-淡褐色. F. 4/5. H. 覆土中.
2	土師器 罎	A. 口径(160). 器高66. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-褐色. F. 1/2. H. 覆土中.

SI-162出土遺物観察表

1	土師器 罎	A. 口径128. 器高40. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-褐色. F. 完形. H. 床面.
2	土師器 罎	A. 口径138. 器高45. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-明褐色. F. 3/4. H. 床面.
3	土師器 罎	A. 口径144. 器高50. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-暗褐色. F. はは完形. H. 床面.
4	土師器 小型瓶	A. 口径(193). 底径64. 器高134. B. 粘土継積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 体部ヨコ→ナメケズリ. 底部ケズリ. 内面、ヨコナデ. D. 白色粒子・角閃石. E. 内外-褐色. F. 1/2. H. 床面.

SI-165出土遺物観察表

1	土師器 罎	A. 口径172. 器高44. B. 粘土継積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角閃石・片岩粒. E. 内外-褐色. F. 4/5. H. 床面.
---	----------	---

SI-168出土遺物観察表

1	土師器 罎	A. 底径156. B. 粘土継積み上げ. C. 外面脚部鋭ケズリのちナデ. 裾部ヨコナデ. 内面、脚部上半絞り痕→ナデ. 裾部ヨコナデ. D. 白色粒子・角閃石. E. 内-褐色・外-暗褐色. F. 脚完形. G. 内面脚部に焼成時の黒痕あり. H. 床面.
---	----------	--

2	土師器 小型	A. 口径9.8. 器高14.4. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ→ヨコケズリ。底部木炭痕。内面、ヨコナデ。D. 石英・片岩粒・角四石。E. 内外-にぶい赤褐色。F. 完形。G. 外面胴部二次被熱。内面胴部下位にヨゴレ。H. 床面。
3	土師器 小型	A. 口径16.6. 器高19.2. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・石英・白色粒子。E. 内外-にぶい橙色。F. 完形。G. 外面胴部に焼成時の黒斑、下半は二次被熱。H. 床面。
4	土師器	A. 口径(23.8)。底径5.1。器高29.9. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部上位ナメケズリ→中位以下タテケズリ。底部ケズリ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・石英・黒色粒子。E. 内外-明赤褐色。F. 4/5。G. 内外外面胴部中位以下に帯状にヨゴレ。H. 床面。

SI-169出土遺物観察表

1	土師器 坏	A. 口径14.0. 器高3.8. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4。H. 床面。
2	土師器 小型台付莖	A. 口径13.7. 底径10.7. 器高15.6. B. 粘土細積み上げ。C. 内外面、口縁部ヨコナデ。胴部外面ヨコナメケズリ。内面、ナデ。D. 角四石・白色粒子・黒色粒子。E. 内外-暗褐色。F. 4/5。H. 床面。
3	土師器	A. 口径17.5. 底径(6.3)。器高24.0. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部下位タテケズリ→上半ヨコナデ。底部ナデ。内面、ヨコナデ。D. 石英・片岩粒・角四石。E. 内外-にぶい黄褐色。F. 3/4。G. 外面胴部二次被熱。内面胴部下位~底部ヨゴレ。H. 床面。

SI-170出土遺物観察表

1	土師器 坏	A. 口径(12.2)。器高4.6. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色。F. 1/2。H. 床面。
2	土師器 坏	A. 口径13.6. 器高4.9. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 3/4。H. 床面。
3	土師器	A. 口径16.5. 残存高。B. 粘土細積み上げ。C. 内外面、口縁部ヨコナデ。胴部外面タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・角四石・石英。E. 内外-暗褐色。F. 1/2。H. 床面。
4	土師器	A. 口径17.4. 残存高30.7. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 石英・白色粒子・角四石。E. 内外-褐色。F. 口縁部~胴部上半3/4。H. 床面。
5	土師器	A. 口径15.8. 残存高21.2. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・角四石・石英。E. 内外-にぶい褐色。F. 口縁部~胴部中位4/5。H. 床面。

SI-171出土遺物観察表

1	土師器 坏	A. 口径11.0. 器高4.1. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。
2	土師器 坏	A. 口径(12.3)。器高3.7. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 1/2。H. 床面。
3	土師器 坏	A. 口径12.8. 器高4.5. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 3/4。H. 床面。
4	土師器 坏	A. 口径13.4. 器高5.3. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 2/3。H. 床面。
5	土師器 小型壺	A. 口径8.6. 器高10.2. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石。E. 内外-明褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。

SI-175出土遺物観察表

1	土師器 坏	A. 口径10.7. 器高3.5. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。
2	土師器 坏	A. 口径11.0. 器高3.7. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・雲母粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 完形。H. 床面。
3	土師器	A. 口径(22.0)。残存高27.7. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ→上位ヨコナデ。内面、口縁部ヨコナデ。胴部ナメケズリ→上位ヨコナデ。D. 白色粒子・角四石。E. 内外-褐色。F. 口縁部~胴部下位2/3。G. 内面胴部下位焼成時の黒斑あり。H. 床面。

SI-178出土遺物観察表

1	土師器 大型鉢	A. 口径17.9. 器高10.8. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。体部ケズリ。内面、ヨコナデ。D. 黒色粒子・角四石。E. 内-にぶい褐色・外-褐色。F. 4/5。G. 内外面焼成時の黒斑あり。H. 床面。
2	土師器	A. 口径22.3. 器高22.3. B. 粘土細積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ナメケズリ。内面、ヨコナデ。D. 石英・赤色粒子・角四石。E. 内外-にぶい黄褐色。F. 完形。G. 内外外面胴部に焼成時の黒斑あり。内面胴部下位に帯状にヨゴレ。H. 床面。

SI-180出土遺物観察表

1	土師器 坏	A. 口径11.0. 器高3.5. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. ほぼ完形。G. 口唇部内面に凹線。H. 床面。
2	土師器 坏	A. 口径10.8. 器高6.3. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-褐色・外-淡褐色。F. ほぼ完形。H. 床面。
3	土師器 坏	A. 口径11.3. 器高3.5. B. 粘土細積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4。H. 床面。

4	土師器 環	A. 口径12.5. 器高4.2. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. 床面.
5	土師器 甕	A. 口径19.7. 残存高27.3. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 胴部ヲケズリ. 内面、口縁部ヨコナデ. 胴部下位ヨコナデ→中位ヲケナデ→上位ヨコナデ. D. 角四石・白色粒子. E. 内外-褐色. F. 口縁部-胴部下位はほぼ完形. G. 外面胴部二次被熱及び粘土付着. H. 床面.

SI-181出土遺物観察表

1	土師器 環	A. 口径11.8. 器高4.5. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒. E. 内外-暗褐色. F. 3/4. H. 覆土中.
---	----------	---

SI-186出土遺物観察表

1	土師器 環	A. 口径11.7. 底径8.0. 器高3.6. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒. E. 内外-明褐色. F. ほぼ完形. H. 覆土中.
2	須臾器 小型短頸甕	A. 口径(32). 器高2.1. B. ロック成形. C. 外面、天井部鋭角切り→狭み貼付. 体部回転ナデ. 内面、回転ナデ. D. 白色針状物質・片岩粒・石英. E. 内外-暗灰色. F. 1/4. G. 還元焙焼成. H. 覆土中.

SI-187出土遺物観察表

1	土師器 環	A. 口径11.8. 器高3.3. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒. E. 内外-褐色. F. 3/4. H. 床面.
2	土師器 環	A. 口径12.2. 器高3.5. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・角四石・片岩粒. E. 内外-褐色. F. 4/5. H. 床面.
3	須臾器 甕	A. 口径14.8. 器高2.4. B. ロック成形. C. 外面、天井部回転角切り. 内面、回転ナデ. D. 片岩粒・石英. E. 内外-暗灰色. F. 完形. H. 床面.
4	須臾器 甕	A. 口径15.0. 器高3.2. B. ロック成形. C. 外面、天井部回転角切り→縁辺部回転ケズリ→体部回転ナデ. 内面、回転ナデ. D. 片岩粒・石英. E. 内外-灰色. F. 完形. G. 還元焙焼成. H. 床面.
5	須臾器 環	A. 口径16.6. 器高2.6. B. ロック成形. C. 外面、天井部回転角切り. 内面、回転ナデ. D. 片岩粒・石英. E. 内外-灰色. F. 3/4. H. 床面.
6	須臾器 環	A. 口径16.3. 器高2.4. B. ロック成形. C. 外面、天井部回転角切り. 内面、回転ナデ. D. 片岩粒・石英. E. 内-暗灰色・外-灰色. F. 完形. H. 床面.
7	須臾器 甕	A. 口径15.6. 器高2.7. B. ロック成形. C. 外面、天井部回転角切り. 内面、回転ナデ. D. 片岩粒・石英. E. 内外-淡灰色. F. 完形. G. 還元焙焼成. H. 床面.
8	須臾器 環	A. 口径16.9. 器高2.6. B. ロック成形. C. 外面、天井部回転角切り. 内面、回転ナデ. D. 片岩粒・石英. E. 内外-灰色. F. 完形. H. 床面.
9	須臾器 環	A. 口径13.7. 底径8.6. 器高6.4. B. ロック成形. C. 外面、回転ナデ→体部下位カキメカ? . 底部回転角切り→高台貼付. 内面、回転ナデ. D. 片岩粒・白色粒子. E. 内外-灰色. F. 完形. G. 還元焙焼成. H. 床面.
10	須臾器 環	A. 口径16.2. 底径8.5. 器高7.6. B. ロック成形. C. 外面、回転ナデ. 底部回転角切り→高台貼付. 内面、回転ナデ. D. 石英・片岩粒. E. 内-褐色・外-にぶい褐色. F. 4/5. G. 還元不良. 還元焙焼成. H. 床面.
11	須臾器 甕	A. 残存高8.4. B. ロック成形. C. 外面、回転ナデ→下位回転ナデ. 底部回転角切り→ケズリ→高台貼付. 内面、回転ナデ. D. 石英・片岩・白色粒子. E. 内外-灰色. F. 胴部下半-底部3/4. G. 還元焙焼成. H. 床面.
12	土師器 小型甕	A. 口径9.8. 器高11.5. B. 粘土細積み上げ. C. 内外面、口縁部ヨコナデ. 胴部ナナメケズリ. 内面、ナデ. D. 石英・白色粒子・角四石. E. 内外-褐色. F. 完形. H. 床面.
13	土師器 大型鉢	A. 口径21.9. 底径8.3. 器高17.1. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ・ユビオサエ. 胴部ヨコナデ・ナナメケズリ. 底部ケズリ. 内面、ヨコナデ. D. 白色粒子・角四石. E. 内外-褐色. F. 4/5. G. 内外面に焼成時の黒炭あり. H. 床面.
14	土師器 甕	A. 口径26.7. 底径8.3. 器高33.4. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ・胴部ヨコナデ・ナナメケズリ. 底部ケズリ. 内面、口縁部ヨコナデ. 胴部ヨコナデ→胴部中位ヨコナデ. D. 白色粒子・角四石. E. 内-明赤褐色・外-にぶい褐色. F. ほぼ完形. G. 外面胴部下半に焼成時の黒炭あり. 内面底部にヨゴレ. H. 床面.

SI-188出土遺物観察表

1	土師器 甕	A. 口径20.4. 残存高24.9. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ→ユビオサエ. 胴部ヨコナデ・ナナメケズリ. 内面、ヨコナデ. D. 角四石・白色粒子. E. 内-明赤褐色・外-にぶい褐色. F. 口縁部-胴部中位1/2. G. 外面胴部二次被熱. H. カマド周辺.
2	土師器 甕	A. 口径22.8. 残存高18.0. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ→ユビオサエ. 内面、ヨコナデ. D. 石英・白色粒子・黒色粒子. E. 内外-褐色. F. 口縁部-胴部上半4/5. H. カマド周辺.

SI-190出土遺物観察表

1	土師器 環	A. 口径14.5. 器高4.4. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・雲母粒子・角四石・片岩粒. E. 内-暗褐色・外-暗褐色. F. 1/2. H. 床面.
2	土師器 環	A. 口径15.4. 器高5.8. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・角四石・片岩粒. E. 内外-褐色. F. ほぼ完形. H. 床面.

SI-193出土遺物観察表

1	土師器 環	A. 口径12.0. 器高3.5. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・角四石・片岩粒. E. 内-暗褐色. F. ほぼ完形. H. 床面.
2	土師器 環	A. 口径13.7. 器高4.2. B. 粘土細積み上げ. C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ. 内面、ナデ. D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒. E. 内外-褐色. F. 完形. H. 床面.

SI-194出土遺物観察表

1	土師器 環	A. 口径13.1. 器高3.7. B. 粘土組織み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 1/2. H. 床面。
2	土師器 環	A. 口径16.8. 器高4.4. B. 粘土組織み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 口縁部一部欠損。H. 床面。
3	土師器 小型甕	A. 口径15.0. 底径8.0. 器高17.7. B. 粘土組織み上げ。C. 内外面、口縁部ヨコナデ。胴部外面ナメケズリ。内面、ナデ。D. 石英・白色粒子・角四石。E. 内外-暗褐色。F. 3/4. H. 床面。

SI-195出土遺物観察表

1	土師器 高環	A. 口径17.5. 底径11.6. 器高12.4. B. 粘土組織み上げ。C. 外面、環部ヨコナデ。脚部上半ナメナデ。下半ヨコナデ。内面、体部ヨコナデ。脚部上半絞り痕→ヨコケズリ。下半ヨコナデ。D. 白色粒子・角四石。E. 内外-明赤褐色。F. はば定形。H. 床面。
2	土師器 小型甕	A. 口径11.6. 器高11.0. B. 粘土組織み上げ。C. 内外面、口縁部ヨコナデ。胴部ケズリ。内面、ナデ。D. 石英・白色粒子・角四石。E. 内外-褐色。F. 口縁部一部欠損。H. 床面。

SI-196出土遺物観察表

1	土師器 環	A. 口径13.3. 器高4.1. B. 粘土組織み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 2/3. H. 床面。
2	土師器 環	A. 口径(13.5). 器高3.8. B. 粘土組織み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 1/2. H. 床面。
3	土師器 環	A. 口径14.6. 器高3.9. B. 粘土組織み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-黒褐色。F. 3/4. H. 床面。
4	土師器 小型壺	A. 口径9.9. 器高11.5. B. 粘土組織み上げ。C. 外面、ケズリ→ヨコナデ。内面、ヨコナデ。D. 白色粒子・赤色粒子。含有物少なくキメの細かい粘土。E. 内外-褐色。F. 定形。H. 床面。
5	土師器 鉢	A. 口径15.0. B. 粘土組織み上げ。C. 内外面、口縁部ヨコナデ。体部ケズリ。内面、ナデ。D. 角四石。E. 内外-明褐色。F. 3/4. G. 内外面焼成時の黒斑あり。概の可能性あり。H. 床面。
6	土師器 小型甕	A. 口径25.0. 底径9.8. 器高29.4. B. 粘土組織み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ→中位ヨコナデ。内面、口縁部ヨコナデ。胴部ナメナデ→下位ヨコケズリ→タテミガキ。D. 片岩粒・石英・角四石・白色粒子。E. 内外-褐色。F. 3/4. G. 外面胴部下位焼成時の黒斑あり。H. 床面。

SI-197出土遺物観察表

1	土師器 環	A. 口径12.0. 器高4.1. B. 粘土組織み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-明褐色。F. 定形。H. 床面。
2	土師器 環	A. 口径14.6. 器高4.7. B. 粘土組織み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-黒褐色。F. 定形。G. 口縁部内面に凹線を施す。H. 床面。
3	土師器 壺	A. 口径9.5. 残存高13.1. B. 粘土組織み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部ナメケズリ→ナメミガキ。内面、口縁部ヨコナデ。胴部ヨコナデ→上位ユビオサエ。D. 角四石・黒色粒子。E. 内外-褐色。F. 口縁部→胴部下位2/3. G. 外面胴部に焼成時の黒斑あり。H. 床面。
4	土師器 小型甕	A. 口径(16.0). 底径7.0. 器高9.6. B. 粘土組織み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。体部ケズリ→タテナデ→下位ヨコナデ。底部ケズリ→ナデ。内面、ヨコナデ。D. 石英・角四石。E. 内外-明褐色。F. 4/5. H. 床面。
5	土師器 甕	A. 口径18.7. 残存高21.4. B. 粘土組織み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテケズリ。内面、口縁部ヨコナデ。胴部ナメケズリ→上位ヨコナデ。D. 石英・角四石。E. 内外-褐色。F. 3/4. H. 床面。

SI-199出土遺物観察表

1	須恵器 埴	A. 口径(16.4). 底径7.0. 器高7.0. B. ロクロ成形。C. 外面、回転ナデ→体部下位一部寛ケズリ→横位ミガキ。底部回転糸切り?→高台貼付。内面、回転ナデ→ミガキ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内-黒褐色・外-暗褐色。F. 1/2. G. 酸化塩焼成。H. 床面。
---	----------	---

SK-47出土遺物観察表

1	土師器 大甕	A. 口径21.2. 底径7.4. 器高27.0. B. 粘土組織み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部タテナデ→下位ナメケズリ。内面、ヨコナデ。胴部ヨコナデ→下位ヨコケズリ。D. 白色粒子・角四石。E. 内外-褐色。F. 定形。G. 外面に焼成時の黒斑あり。内面に黒色付着物。H. 覆土中。
2	土師器 環	A. 口径13.1. 器高4.1. B. 粘土組織み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・底部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 口縁部一部欠損。G. 凹底。H. 覆土中。

SK-62出土遺物観察表

1	かわらけ	A. 口径11.1. 底径6.5. 器高2.9. B. ロクロ成形。C. 内外面とも回転ナデ。底部外面回転糸切り。D. 白色粒子・赤色粒子・片岩粒・角四石。E. 内外-褐色。F. 3/4. H. 覆土中。
---	------	--

SK-82出土遺物観察表

1	土師器 小型台付鉢	A. 口径19.4. 残存高14.9. B. 粘土組織み上げ。C. 内外面、口縁部ヨコナデ。体部外面寛ケズリ。内外面台部ヨコナデ。内面、体部ナデ。D. 白色粒子・角四石。E. 内-明赤褐色・外-にぶい褐色。F. 2/3. H. 覆土中。
---	--------------	--

遺構外出土遺物観察表

1	土師器 環	A. 口径6.3. 底径4.3. 器高2.6. B. ロクロ成形。C. 内外面とも回転ナデ。底部外面回転糸切り。D. 白色粒子・片岩粒・角四石。E. 内外-淡褐色。F. 定形。
---	----------	--

2	土師器 ミニチュア 土	A. 口径5.4. 底径3.7. 器高5.5. B. 粘土練積み上げ。C. 内外面、口縁部ヨコナデ。胴部ナデ。内面、ナデ。D. 角四石・黒色粒子。E. 内外-橙色。F. 口縁部-胴部下位1/2。
3	土師器 環	A. 口径13.0. 器高。B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 口縁部一部欠損。
4	土師器 環	A. 口径13.6. 器高4.0. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 3/4。
5	土師器 環	A. 口径10.9. 器高3.2. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ→放射状暗文。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 3/4。
6	土師器 環	A. 口径13.1. 器高3.3. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 完形。
7	土師器 環	A. 口径9.9. 器高2.7. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. はほぼ完形。
8	土師器 環	A. 口径10.2. 器高3.7. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 3/4。
9	土師器 環	A. 口径11.9. 器高3.8. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 完形。
10	土師器 環	A. 口径17.2. 器高(6.4)。B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 2/3。
11	土師器 環	A. 口径11.0. 器高3.7. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. はほぼ完形。
12	土師器 環	A. 口径11.6. 器高3.5. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ナデ→下半ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 完形。
13	土師器 環	A. 口径12.2. 器高3.3. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 1/2。
14	土師器 環	A. 口径14.4. 器高4.4. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色。F. 1/2。
15	土師器 環	A. 口径13.1. 器高4.4. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ→放射状暗文。D. 白色粒子・赤色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗褐色。F. 完形。
16	土師器 環	A. 口径14.8. 底径8.0. 器高4.7. B. 粘土練積み上げ。C. 口縁内外面ヨコナデ・体部外面ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 3/4。
17	土師器 壺	A. 最大径16.4. 底径7.6. 器高5.6. B. 粘土練積み上げ。C. 外面胴部下位匏ケズリ→ナデ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-橙色。F. 1/4。
18	須恵器 環	A. 口径16.6. 挿み径3.2. 器高4.1. B. ロクロ成形。C. 外面、天井部回転ネリ→縁部回転ケズリ→挿み貼付。体部回転ナデ。内面、回転ナデ。D. 片岩粒・石英。E. 内外-灰色。F. 完形。G. 還元焙焼成。
19	須恵器 環	A. 口径13.0. 底径7.1. 器高3.6. B. ロクロ成形。C. 外面、回転ナデ。底部回転ネリ→外周部匏ケズリ。内面、回転ナデ。D. 白色粒子・石英・片岩粒。E. 内外-灰色。F. 3/5。
20	須恵器 環	A. 口径12.4. 底径5.8. 器高3.2. B. ロクロ成形。C. 内外面とも回転ナデ・底部回転ネリ。内面、回転ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-暗灰色。F. 完形。
21	須恵器 環	A. 口径(12.0)。底径7.6. 器高4.0. B. ロクロ成形。C. 外面、回転ナデ。底部回転ネリ→外周部匏ケズリ。内面、回転ナデ。D. 白色粒子・角四石・片岩粒。E. 内外-淡褐色・灰色。F. 3.5。G. 重焼のため、内面還元焙焼成気味。
22	須恵器 環	A. 口径15.0. 底径6.0. 器高4.7. B. ロクロ成形。高台部貼り付け。C. 外面とも回転ナデ。D. 白色粒子・片岩粒・角四石。E. 内外-灰白色。F. 1/3。
23	須恵器 環	A. 口径13.6. 底径7.0. 器高5.7. B. ロクロ成形。高台部貼り付け。C. 内外面とも回転ナデ。D. 白色粒子・片岩粒・角四石。E. 内外-暗青灰色。F. 3/4。
24	須恵器 壺	A. 口径14.7. 底径7.9. 器高7.3. B. ロクロ成形。高台部貼り付け。C. 外面、回転ナデ。内面、回転ナデ→ミガキ。D. 白色粒子・片岩粒・角四石。E. 内外-淡褐色。F. 1/2。
25	須恵器 壺	A. 口径13.8. 底径6.9. 器高4.5. B. ロクロ成形。高台部貼り付け。C. 内外面とも回転ナデ。D. 白色粒子・片岩粒・角四石。E. 内外-灰色。F. 1/2。
26	須恵器 環	A. 底径(14.3)。残存高14.3. B. ロクロ成形。C. 外面、体部回転ケズリ。脚部回転ナデ。上下二段三方向に三角形透孔。内面、体部回転ナデ→ナデ。脚部回転ナデ。D. 片岩粒・石英・海綿質針。E. 内外-灰色。F. 体部下半→脚部1/3。G. 還元焙焼成。菌菌産。
27	土師器 小型壺	A. 口径9.4. 器高11.0. B. 粘土練積み上げ。C. 内外面、口縁部ヨコナデ。胴部→底部ナメケズリ。内面、ナデ。D. 石英・白色粒子・角四石。E. 内外-橙色。F. 口縁部一部欠損。
28	土師器 小型壺	A. 口径(9.1)。底径5.2. 器高12.8. B. 粘土練積み上げ。C. 内外面、口縁部ヨコナデ。外面胴部匏ケズリ。内面胴部上半ナデ。胴部下半→底部。工具による横位ナデ→ナデ。D. 白色粒子・角四石。E. 内外-橙色。F. 4.5。G. 内面胴部に焼成時の黒斑あり。
29	土師器 小型瓶	A. 口径17.6. 器高10.5. B. 粘土練積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。体部ケケズリ→下半コケズリ。内面、ヨコナデ。D. 赤色粒子。含有物が少なく、キメの細かい粘土。E. 内外-橙色。F. はほぼ完形。G. 外面体部二次被熱か。
30	土師器 小型瓶	A. 口径17.7. 底径6.5. 器高13.2. B. 粘土練積み上げ。C. 内外面、口縁部ヨコナデ。外面、体部→底部匏ケズリ。内面、ナデ。D. 白色粒子・角四石。E. 内外-橙色。F. 完形。G. 底部外面より棒状工具により9孔穿孔。
31	土師器 壺	A. 口径17.6. 器高16.6. B. 粘土練積み上げ。C. 外面、口縁部ヨコナデ。胴部下位ヨコケズリ→タテケズリ。体部ケズリ。内面、ヨコナデ。D. 角四石・黒色粒子・石英・片岩粒。E. 内外-灰黄色。F. 3/4。G. 内外面口縁部に焼成時の黒斑あり。外面胴部二次被熱。内面胴部にコゲ。口縁部中位を棒状に造りだす。

32	土師器 甕	A. 口径152. 残存高185. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 胴部タケズリ. 内面、ヨコナデ. D. 石英・片岩粒・角閃石. E. 内-にぶい褐色・外-橙色. F. 口縁部-胴部4/5. G. 外面胴部二次被熱. 外面胴部上位器面剥落.
33	土師器 甕	A. 口径191. 残存高281. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 胴部タケズリ. 内面、ヨコナデ. D. 石英・片岩粒・白色粒子. E. 内-にぶい褐色. F. 口縁部-胴部中位2/3. G. 外面胴部二次被熱及び粘土付着.
34	土師器 甕	A. 口径(195). 残存高290. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 胴部タケズリ→下位ナメズリ. 内面、ヨコナデ. D. 石英・片岩粒. E. 内外-にぶい褐色. F. 口縁部-胴部中位3/4.
35	土師器 甕	A. 口径197. 残存(62). 器高37.4. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 胴部タケズリ. 底部ケズリ. 内面、口縁部ヨコナデ. 胴部下位ヨコナデ→中位ヨコナデ→上位ヨコナデ. D. 石英・片岩粒・白色粒子・角閃石. E. 内外-褐色. F. 4/5. G. 外面胴部二次被熱. 焼成時の黒炭あり.
36	土師器 甕	A. 口径(236). 底径5.4. 器高36.2. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 胴部タケズリ. 内面、ヨコナデ. D. 片岩粒・石英・角閃石. E. 内外-褐色. F. 4/5. G. 外面胴部上位以下二次被熱・ヌス付着.
37	土師器 甕	A. 口径228. 残存高257. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 胴部ナメズリ→上位ヨコナデ. 内面、ヨコナデ. D. 角閃石・白色粒子・石英. E. 内外-褐色. F. 口縁部-胴部中位4/5. G. 外面胴部に焼成時の黒炭あり.
38	土師器 甕	A. 口径199. 残存高173. B. 粘土細積み上げ. C. 外面、口縁部ヨコナデ. 胴部タケズリ→上位ヨコナデ. 内面、ヨコナデ. D. 石英・角閃石・白色粒子. E. 内外-褐色. F. 口縁部-胴部上半4/5.
39	須恵器 釜	A. 口径219. 残存高215. B. ロクロ成形. C. 外面、回転ナデ→胴部下位タナデ. 内面、回転ナデ. D. 角閃石・石英・白色粒子. E. 内-にぶい褐色・外-褐色. F. 口縁部-胴部下位2/3. G. 外面に粘土付着.
40	かわらけ	A. 口径85. 底径6.2. 器高20. B. ロクロ成形. C. 内外面とも回転ナデ. 底部外面回転系切り. D. 白色粒子・片岩粒・角閃石. E. 内外-暗褐色. F. はば完形.
41	かわらけ	A. 口径105. 器高24. B. ロクロ成形. C. 内外面とも回転ナデ. 底部外面回転系切り. D. 白色粒子・片岩粒・角閃石. E. 内外-淡褐色. F. 3/4.
42	かわらけ	A. 口径110. 底径7.7. 器高24. B. ロクロ成形. C. 内外面とも回転ナデ. 底部外面回転系切り. D. 白色粒子・片岩粒・角閃石. E. 内外-暗褐色. F. はば完形.
43	かわらけ	A. 口径113. 底径69. 器高25. B. ロクロ成形. C. 内外面とも回転ナデ. 底部外面回転系切り. D. 白色粒子・片岩粒・角閃石. E. 内外-暗褐色. F. はば完形.
44	かわらけ	A. 口径111. 底径63. 器高32. B. ロクロ成形. C. 内外面とも回転ナデ. 底部外面回転系切り. D. 白色粒子・片岩粒・角閃石. E. 内外-淡褐色. F. 4/5.
45	かわらけ	A. 口径116. 底径64. 器高315. B. ロクロ成形. C. 内外面とも回転ナデ. 底部外面回転系切り. D. 白色粒子・片岩粒・角閃石. E. 内外-灰色. F. 3/4.
46	かわらけ	A. 口径128. 底径81. 器高33. B. ロクロ成形. C. 内外面とも回転ナデ. 底部外面回転系切り. D. 白色粒子・片岩粒・角閃石. E. 内外-灰色. F. 口縁部一部欠損.
47	かわらけ	A. 口径110. 底径57. 器高30. B. ロクロ成形. C. 内外面とも回転ナデ. 底部外面回転系切り. D. 白色粒子・片岩粒・角閃石. E. 内外-淡褐色. F. はば完形.
48	かわらけ	A. 口径120. 底径70. 器高32. B. ロクロ成形. C. 内外面とも回転ナデ. 底部外面回転系切り. D. 白色粒子・片岩粒・角閃石. E. 内外-明褐色. F. はば完形.
49	中世土器 鉢	A. 口径155. 底径17.4. 器高125. B. ロクロ成形. C. 外面、回転ナデ. 底部ナデ. 内面、回転ナデ→胴部ヨコナデ. D. 白色粒子・角閃石・黒色粒子. E. 内外-にぶい黄褐色. F. 1/2. G. 内外面に焼成時の黒炭あり.
50	中世土器 内耳土鍋	A. 口径268. 残存高133. B. 粘土細積み上げ→ロクロ成形. C. 外面、口縁部回転ナデ. 胴部回転ナデ→下位ヨコナデ. 内面、口縁部回転ナデ→取っ手貼り付け→ナデ. 胴部回転ナデ→ヨコナデ. D. 片岩粒・角閃石. E. 内外-黒色. F. 底部以外3/4. G. 外面胴部下半スス付着.

土師観察表

1	A. 長さ3.8. 最大幅10. 重さ35. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-白灰色. F. はば完形. H. SI - 2・覆土中.
2	A. 長さ7.5. 最大幅19. 重さ285. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. はば完形. H. SI - 3・覆土中.
3	A. 長さ3.4. 最大幅0.9. 重さ11.5. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. はば完形. H. SI - 5 - 1・床面.
4	A. 長さ5.9. 最大幅1.2. 重さ9.5. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. はば完形. H. SI - 6 - 1・覆土中.
5	A. 長さ4.0. 最大幅1.7. 重さ35. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 9・床面.
6	A. 長さ5.5. 最大幅1.1. 重さ6.0. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 10・覆土中.
7	A. 長さ4.2. 最大幅1.1. 重さ5.5. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-黒褐色. F. はば完形. H. SI - 12 - 1・覆土中.
8	A. 長さ4.2. 最大幅1.2. 重さ5.5. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-黒褐色. F. はば完形. H. SI - 12 - 2・床面.
9	A. 長さ4.3. 最大幅1.2. 重さ6.5. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. はば完形. H. SI - 12 - 3・床面.
10	A. 長さ4.5. 最大幅1.1. 重さ5.0. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-黒褐色. F. 完形. H. SI - 12 - 4・覆土中.
11	A. 長さ4.6. 最大幅1.1. 重さ6.0. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-黒褐色. F. はば完形. H. SI - 12 - 5・覆土中.
12	A. 長さ7.2. 最大幅1.9. 重さ23.0. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-灰褐色. F. はば完形. H. SI - 12 - 6・覆土中.
13	A. 長さ5.8. 最大幅1.6. 重さ14.5. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. はば完形. H. SI - 14・覆土中.
14	A. 長さ3.7. 最大幅1.4. 重さ7.5. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-灰褐色. F. 完形. H. SI - 15・覆土中.
15	A. 長さ6.8. 最大幅1.9. 重さ24.0. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-灰褐色. F. はば完形. H. SI - 16・覆土中.
16	A. 長さ5.7. 最大幅1.3. 重さ10.0. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. はば完形. H. SI - 17 - 1・覆土中.
17	A. 長さ5.8. 最大幅1.3. 重さ8.0. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. はば完形. H. SI - 17 - 2・覆土中.
18	A. 長さ6.4. 最大幅1.4. 重さ8.5. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. はば完形. H. SI - 17 - 3・覆土中.
19	A. 長さ6.5. 最大幅1.4. 重さ8.5. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. はば完形. H. SI - 17 - 4・覆土中.
20	A. 長さ6.8. 最大幅1.2. 重さ8.0. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. はば完形. H. SI - 17 - 5・床面.
21	A. 長さ5.5. 最大幅1.2. 重さ7.5. B. 手捏ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. はば完形. H. SI - 18・床面.

22	A. 長さ 6.9. 最大幅 2.6. 重さ 38.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 19 - 覆土中.
23	A. 長さ 5.6. 最大幅 1.2. 重さ 11.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-棕色. F. 完形. H. SI - 23 - 床面.
24	A. 長さ 6.5. 最大幅 2.0. 重さ 25.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-黒褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 26 - 覆土中.
25	A. 長さ 4.5. 最大幅 1.8. 重さ 11.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 29 - 1・覆土中.
26	A. 長さ 5.0. 最大幅 1.3. 重さ 7.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-灰白色. F. ほぼ完形. H. SI - 29 - 2・覆土中.
27	A. 長さ 6.1. 最大幅 1.4. 重さ 10.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 29 - 3・覆土中.
28	A. 長さ 4.9. 最大幅 1.8. 重さ 13.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 35 - 1・覆土中.
29	A. 長さ 5.5. 最大幅 1.5. 重さ 12.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 35 - 2・確認面.
30	A. 長さ 5.6. 最大幅 1.4. 重さ 9.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. 完形. H. SI - 35 - 3・覆土中.
31	A. 長さ 6.1. 最大幅 1.3. 重さ 9.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-棕色. F. ほぼ完形. H. SI - 35 - 4・確認面.
32	A. 長さ 3.4. 最大幅 1.0. 重さ 3.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 37 - 1・覆土中.
33	A. 長さ 4.2. 最大幅 0.9. 重さ 3.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 37 - 2・覆土中.
34	A. 長さ 5.7. 最大幅 1.5. 重さ 12.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 43 - 床面.
35	A. 長さ 6.0. 最大幅 1.1. 重さ 7.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-灰褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 45 - 1・覆土中.
36	A. 長さ 6.6. 最大幅 1.3. 重さ 8.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 45 - 2・覆土中.
37	A. 長さ 3.9. 最大幅 1.7. 重さ 10.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. 完形. H. SI - 48 - 1・覆土中.
38	A. 長さ 4.9. 最大幅 1.8. 重さ 14.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 48 - 2・床面.
39	A. 長さ 4.0. 最大幅 1.2. 重さ 4.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 49 - 1・覆土中.
40	A. 長さ 6.5. 最大幅 1.8. 重さ 21.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 49 - 2・覆土中.
41	A. 長さ 6.7. 最大幅 1.8. 重さ 17.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 49 - 3・床面.
42	A. 長さ 6.8. 最大幅 1.7. 重さ 15.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 49 - 4・覆土中.
43	A. 長さ 8.4. 最大幅 1.8. 重さ 26.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 49 - 5・覆土中.
44	A. 長さ 9.0. 最大幅 1.7. 重さ 28.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 49 - 6・床面.
45	A. 長さ 10.5. 最大幅 1.7. 重さ 31.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 49 - 7・覆土中.
46	A. 長さ 5.7. 最大幅 1.3. 重さ 7.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 50 - 1・覆土中.
47	A. 長さ 5.8. 最大幅 1.4. 重さ 12.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 50 - 2・覆土中.
48	A. 長さ 6.0. 最大幅 1.4. 重さ 10.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 50 - 3・覆土中.
49	A. 長さ 6.2. 最大幅 1.4. 重さ 10.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. 完形. H. SI - 50 - 4・覆土中.
50	A. 長さ 6.3. 最大幅 1.5. 重さ 14.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 50 - 5・覆土中.
51	A. 長さ 6.5. 最大幅 1.4. 重さ 13.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 50 - 6・覆土中.
52	A. 長さ 7.8. 最大幅 1.4. 重さ 16.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. 完形. H. SI - 50 - 7・覆土中.
53	A. 長さ 5.3. 最大幅 1.3. 重さ 8.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 51 - 1・覆土中.
54	A. 長さ 5.8. 最大幅 1.4. 重さ 12.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-棕色. F. ほぼ完形. H. SI - 51 - 2・覆土中.
55	A. 長さ 6.1. 最大幅 1.3. 重さ 9.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 51 - 3・覆土中.
56	A. 長さ 6.1. 最大幅 1.4. 重さ 12.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 51 - 4・覆土中.
57	A. 長さ 8.5. 最大幅 1.4. 重さ 14.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-黒褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 51 - 5・床面.
58	A. 長さ 4.6. 最大幅 1.5. 重さ 9.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 1・覆土中.
59	A. 長さ 5.8. 最大幅 1.3. 重さ 7.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 2・覆土中.
60	A. 長さ 5.8. 最大幅 1.7. 重さ 13.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 3・覆土中.
61	A. 長さ 5.9. 最大幅 1.6. 重さ 13.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-棕色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 4・床面.
62	A. 長さ 6.0. 最大幅 2.2. 重さ 22.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 5・覆土中.
63	A. 長さ 6.1. 最大幅 1.5. 重さ 10.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 6・床面.
64	A. 長さ 6.4. 最大幅 1.5. 重さ 13.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 7・覆土中.
65	A. 長さ 6.4. 最大幅 1.5. 重さ 14.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 8・床面.
66	A. 長さ 6.5. 最大幅 1.5. 重さ 14.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 9・覆土中.
67	A. 長さ 6.5. 最大幅 1.9. 重さ 24.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 10・覆土中.
68	A. 長さ 6.6. 最大幅 1.5. 重さ 14.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 11・覆土中.
69	A. 長さ 6.6. 最大幅 1.6. 重さ 15.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 12・床面.
70	A. 長さ 6.8. 最大幅 1.5. 重さ 13.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 13・床面.
71	A. 長さ 7.5. 最大幅 1.6. 重さ 15.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 54 - 14・覆土中.
72	A. 長さ 8.3. 最大幅 1.6. 重さ 19.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 54 - 15・覆土中.
73	A. 長さ 8.4. 最大幅 1.7. 重さ 19.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. 完形. H. SI - 54 - 16・覆土中.
74	A. 長さ 4.9. 最大幅 1.3. 重さ 6.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-棕色. F. ほぼ完形. H. SI - 59 - 1・覆土中.
75	A. 長さ 6.8. 最大幅 1.2. 重さ 9.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 59 - 2・覆土中.
76	A. 長さ 5.8. 最大幅 1.5. 重さ 12.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-黒褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 60 - 1・床面.
77	A. 長さ 6.3. 最大幅 1.7. 重さ 19.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 60 - 2・床面.
78	A. 長さ 3.7. 最大幅 1.7. 重さ 11.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 62 - 1・覆土中.
79	A. 長さ 6.3. 最大幅 1.3. 重さ 10.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. 完形. H. SI - 62 - 2・床面.
80	A. 長さ 6.7. 最大幅 2.0. 重さ 21.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 63 - 覆土中.
81	A. 長さ 4.0. 最大幅 1.0. 重さ 3.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 64 - 覆土中.
82	A. 長さ 5.7. 最大幅 1.7. 重さ 14.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-棕色. F. ほぼ完形. H. SI - 65 - 1・床面.
83	A. 長さ 5.8. 最大幅 1.5. 重さ 12.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡橙褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 65 - 2・床面.
84	A. 長さ 5.4. 最大幅 1.6. 重さ 13.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 66 - 1・覆土中.
85	A. 長さ 5.9. 最大幅 2.0. 重さ 23.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-黒褐色. F. 完形. H. SI - 66 - 2・覆土中.

86	A. 長さ 8.2. 最大幅 1.9. 重さ 32.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 66 - 3・床面.
87	A. 長さ 5.8. 最大幅 1.4. 重さ 9.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-橙色. F. ほぼ完形. H. SI - 73・床面.
88	A. 長さ 5.7. 最大幅 1.2. 重さ 8.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 75 - 1・床面.
89	A. 長さ 6.3. 最大幅 1.4. 重さ 9.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-灰白色. F. ほぼ完形. H. SI - 75 - 2・床面.
90	A. 長さ 7.2. 最大幅 1.5. 重さ 13.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 82・床面.
91	A. 長さ 5.6. 最大幅 2.2. 重さ 21.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. 完形. H. SI - 87・床面.
92	A. 長さ 3.6. 最大幅 0.75. 重さ 1.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 91・覆土中.
93	A. 長さ 5.0. 最大幅 1.3. 重さ 8.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 106・覆土中.
94	A. 長さ 5.3. 最大幅 1.6. 重さ 10.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. 完形. H. SI - 124 - 1・覆土中.
95	A. 長さ 6.1. 最大幅 1.7. 重さ 13.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. 完形. H. SI - 124 - 2・覆土中.
96	A. 長さ 5.3. 最大幅 1.5. 重さ 10.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 129・覆土中.
97	A. 長さ 6.4. 最大幅 1.3. 重さ 11.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 130・床面.
98	A. 長さ 4.8. 最大幅 1.9. 重さ 16.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. 完形. H. SI - 132 - 1・覆土中.
99	A. 長さ 7.1. 最大幅 1.4. 重さ 3.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 132 - 2・床面.
100	A. 長さ 3.7. 最大幅 1.0. 重さ 3.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 143・覆土中.
101	A. 長さ 7.0. 最大幅 2.0. 重さ 27.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. 完形. H. SI - 148・床面.
102	A. 長さ 6.0. 最大幅 1.8. 重さ 16.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 150 - 1・覆土中.
103	A. 長さ 7.8. 最大幅 1.4. 重さ 12.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 150 - 2・覆土中.
104	A. 長さ 6.5. 最大幅 1.4. 重さ 8.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-明褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 152・覆土中.
105	A. 長さ 4.6. 最大幅 1.7. 重さ 10.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-橙色. F. 完形. H. SI - 161・覆土中.
106	A. 長さ 6.8. 最大幅 1.5. 重さ 13.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 169・床面.
107	A. 長さ 6.3. 最大幅 1.7. 重さ 15.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 175・覆土中.
108	A. 長さ 5.0. 最大幅 1.5. 重さ 9.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 177・覆土中.
109	A. 長さ 4.6. 最大幅 1.7. 重さ 12.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 185・カマド.
110	A. 長さ 3.2. 最大幅 1.4. 重さ 5.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 186・カマド.
111	A. 長さ 3.2. 最大幅 1.4. 重さ 7.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. 完形. H. SI - 187 - 1・床面.
112	A. 長さ 3.8. 最大幅 1.2. 重さ 7.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 187 - 2・床面.
113	A. 長さ 3.8. 最大幅 1.3. 重さ 7.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 187 - 3・床面.
114	A. 長さ 4.0. 最大幅 1.2. 重さ 6.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-橙色. F. 完形. H. SI - 187 - 4・床面.
115	A. 長さ 4.1. 最大幅 1.0. 重さ 3.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 187 - 5・床面.
116	A. 長さ 4.2. 最大幅 1.3. 重さ 7.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. 完形. H. SI - 187 - 6・床面.
117	A. 長さ 4.3. 最大幅 1.1. 重さ 6.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. 完形. H. SI - 187 - 7・床面.
118	A. 長さ 4.4. 最大幅 1.1. 重さ 7.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-橙色. F. 完形. H. SI - 187 - 8・床面.
119	A. 長さ 5.5. 最大幅 1.4. 重さ 11.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-橙色. F. ほぼ完形. H. SI - 194 - 1・床面.
120	A. 長さ 5.6. 最大幅 1.5. 重さ 11.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 194 - 2・床面.
121	A. 長さ 5.8. 最大幅 1.6. 重さ 15.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 194 - 3・床面.
122	A. 長さ 6.0. 最大幅 1.5. 重さ 15.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 194 - 4・床面.
123	A. 長さ 6.3. 最大幅 1.7. 重さ 14.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SI - 194 - 5・床面.
124	A. 長さ 3.6. 最大幅 1.5. 重さ 7.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-橙色. F. ほぼ完形. H. SW - 1 - 1.
125	A. 長さ 3.9. 最大幅 0.9. 重さ 3.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. SW - 1 - 2.
126	A. 長さ 5.3. 最大幅 1.6. 重さ 13.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. SW - 1 - 3.
127	A. 長さ 5.6. 最大幅 1.7. 重さ 13.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-橙色. F. ほぼ完形. H. SW - 1 - 4.
128	A. 長さ 3.1. 最大幅 1.1. 重さ 3.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. 遺構外 - 1.
129	A. 長さ 3.3. 最大幅 1.6. 重さ 9.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. 遺構外 - 2.
130	A. 長さ 4.3. 最大幅 1.0. 重さ 4.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. 遺構外 - 3.
131	A. 長さ 5.5. 最大幅 1.1. 重さ 6.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. 遺構外 - 4.
132	A. 長さ 5.8. 最大幅 1.5. 重さ 12.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. 遺構外 - 5.
133	A. 長さ 6.0. 最大幅 1.4. 重さ 10.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-橙色. F. ほぼ完形. H. 遺構外 - 6.
134	A. 長さ 6.1. 最大幅 1.6. 重さ 15.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-橙色. F. ほぼ完形. H. 遺構外 - 7.
135	A. 長さ 8.2. 最大幅 4.3. 重さ 150.0. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-暗褐色. F. ほぼ完形. H. 遺構外 - 8.
136	A. 長さ 8.6. 最大幅 3.1. 重さ 74.5. B. 手摺ね. C. ナデ. E. 内外-淡褐色. F. ほぼ完形. H. 遺構外 - 9.

紡織車観察表

1	石製紡績車 A. 上径 4.0. 下径 2.5. 高さ 1.9. 重さ 40.5. C. 研削. D. 蛇紋岩. E. 灰茶褐色. F. ほぼ完形. H. 遺構外.
2	石製紡績車 A. 上径 4.3. 下径 2.7. 高さ 1.9. 重さ 57.0. C. 研削. 側面放射状の除刺. D. 蛇紋岩. E. 暗緑色. F. 完形. H. SI - 172.
3	土製紡績車 A. 上径 5.0. 下径 4.3. 高さ 2.5. 重さ 74.5. B. 手摺ね. C. 表面用ナデ. D. 白色粒子・雲母粒子・石英・角閃石. E. 内外-橙褐色. F. 完形. H. SI - 97.
4	土製紡績車 A. 上径 6.1. 下径 3.6. 高さ 2.8. 重さ 92.5. B. 手摺ね. C. 側部工具によるナデ・上位ナデ・下位・折頭による押圧ナデ. D. 白色粒子・雲母粒子・石英・角閃石. E. 内外-橙褐色. F. 完形. H. SI - 199.

銅銭観察表

1	銅 銭 唐 因 通 宝 A. 直径 24. 厚さ 0.12. 重さ 3.5. B. 鋳造. D. 銅製. F. 完形. H. SI - 11.
---	---

Ⅲ 結 語

本庄城跡の調査では、古墳時代中期の和泉式期から平安時代にかけての堅穴住居199基が、調査区のはほぼ全面にわたって存在している状況が明らかとなった。本庄城跡の西隣には一連の集落遺跡と考えられる本庄15号遺跡があり、古墳時代後期の鬼高式期から平安時代にかけての堅穴住居が確認されている。また、堅穴住居は台地の奥に向かっても分布範囲を広げているようであり、南方に隣接する城山遺跡では古墳時代中期の住居が検出されている。さらに、本庄城跡から東方に延びる本庄台地の縁辺部にも同様の遺跡が集中し、天神林遺跡・薬師堂遺跡・薬師堂東遺跡など遺構密度の高い集落遺跡がほぼ切れ目なく連続している。なお、本庄城跡では各時期の住居で土鍾の検出される確率が高く、遺構外においても少なからぬ点数の土鍾が出土している。台地直下には、現在でも元小山川が東流しており、古墳時代から古代においても、台地末端の湧水を集めた小河川が流下していたことを想定しうる。本庄城跡の集落に居住した人間集団の生業の一端を窺うことのできる資料といえよう。

ところで、本庄城跡はその遺跡名称が示すとおり、近世初頭に廃城となった本庄城の伝承地にあたる。本庄城跡は本庄宮内少輔実忠が1556（弘治2）年に築いたとされる前期本庄城と、1590（天正18）年の豊臣秀吉による小田原攻めに伴う落城ののち、同年の小笠原掃部大夫信嶺入部後の築造とされる後期本庄城とがあるとされ、本遺跡の範囲については、前期本庄城の西出丸と後期本庄城本体の跡地とする説が以前からある（本庄市1989）。後期本庄城は、その後、1612（慶長17）年の小笠原氏転封により廃城となるが、これら文献上の記録から、調査着手以前には、本庄城に關係する近世初頭の遺構・遺物の検出が期待された。しかしながら、本調査では当該期の遺構・遺物はほとんど確認されていない。A区の北東側にコ字状に延びる大溝には覆土がなく、製糸工場から排出されたと思われる石炭殻で底面まで埋め尽くされており、本庄城に關係する堀のない区画溝であったとしても、原形をとどめているのかは疑わしい。もっとも、埋め立て以前も、とくに幅の広い東側の溝については「一の谷」と称され、大規模な堀状の遺構であったとする記録もあり、城郭に關係する施設であった可能性は高いといえる（福島1986）。遺構外出土遺物として確認されるかわらけや陶器類には、15世紀代の資料も複数認められる。このことから、本庄城跡には本庄実忠による築城以前に、すでに五十子陣に關連する遺構が存在していた可能性も考えておく必要があるだろう。

東五十子城跡遺跡や同赤坂遺跡を中核部分とする五十子陣は、15世紀後半の山内上杉氏の軍事拠点であり、これまでの調査で、周辺の遺跡から、大量のかわらけをはじめ、白磁・青磁などの輸入磁器・瀬戸や珠洲の陶器・地元産の陶器類など多彩な資料を検出している。これら遺物の分布範囲は意外に広く、小山川や男堀川・女堀川などの中小河川に沿った本庄台地南東部に所在する各所の遺跡で出土しており、こうしたことから、近年、五十子陣が機能していた当時には、陣本体以外にも、關連の施設が広範囲に点在していたことが想定されるようになっていく。五十子陣の所在地点と同様の地形的条件に立地する本庄城跡周辺において、同陣に關連する施設が存在したことは十分に考えられてよい。いずれにせよ、今次の調査では明確に本庄城のものとしうる遺構は認められず、開析谷を隔てて、より東方の台地縁辺に位置したとされる前期本庄城の範囲も含め、所在地の解明には今後多くの課題を残している。

<文 献>

- 浅野一郎 1999 「大久保山Ⅴ」早稲田大学本庄校地文化財調査報告5 早稲田大学本庄校地文化財調査室
- 有山徑世 2008 「川越田遺跡Ⅲ」本庄市埋蔵文化財発掘調査報告書第9集 本庄市教育委員会
- 磯崎 一 1995 「今井川越田遺跡」埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第177集 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
- 岩瀬 誠 1998 「地神／搭頭」埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第193集 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
- 太田博之 1991 「本庄遺跡群発掘調査報告書Ⅴ－公御塚古墳－」本庄市埋蔵文化財調査報告第19集 本庄市教育委員会
- 太田博之・松本 完 1994 「有勝寺裏壇輪窓跡・有勝寺北裏」本庄市埋蔵文化財調査報告第23集 本庄市教育委員会
- 太田博之・松本 完 2006 「旭・小島古墳群－林地区Ⅰ－」本庄市埋蔵文化財調査報告書第3集 本庄市教育委員会
- 太田博之・松元 完 2005 「市内遺跡発掘調査報告書 四方田(Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ次調査)・久下東(Ⅱ次調査)」本庄市埋蔵文化財調査報告第31集 本庄市教育委員会
- 太田博之・松元 完 2007 「西五十子古墳群－本庄総合公園建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ」本庄市埋蔵文化財発掘調査報告書第5集 本庄市教育委員会
- 太田博之 2008 「懸塚遺跡」本庄市埋蔵文化財発掘調査報告書第12集 本庄市教育委員会
- 太田博之 2009 「懸塚Ⅱ・笠ヶ谷戸・小島本伝」本庄市埋蔵文化財発掘調査報告書第15集 本庄市教育委員会
- 大熊季広 2010 「小島本伝遺跡Ⅱ－C地点－・旭・小島古墳群－林6・7号墳D地点－」本庄市埋蔵文化財発掘調査報告書第30集 本庄市教育委員会
- 恋河内昭彦 1993 「川越田遺跡Ⅱ－B・C地点の調査－」見玉町文化財調査報告書第5集 見玉町教育委員会
- 1995 「飯玉東Ⅱ・高縄田・樋越・梅沢Ⅱ・東牧西分・鶴崎・毛無し屋敷・石橋－県営ほ場整備事業見玉南部地区に伴う埋蔵文化財発掘調査及び見玉町内遺跡群保存事業に伴う発掘調査報告書－」見玉町文化財調査報告書第17集 見玉町教育委員会
- 2005 「後張遺跡Ⅲ－C地点の調査－」見玉町遺跡調査会報告書第20集 見玉町遺跡調査会
- 2009 「七色塚遺跡Ⅱ(BⅠ地点)・北堀新田前遺跡(AⅠ地点)－本庄早稲田駅周辺土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅰ－」本庄市埋蔵文化財発掘調査報告書第7集 本庄市教育委員会
- 小久保徹・柿沼幹夫・鈴木敏昭ほか 1978 「上越新幹線埋蔵文化財発掘調査報告Ⅱ－東谷・前山2号墳・古川端－」埼玉県遺跡発掘調査報告書第16集 埼玉県教育委員会
- 昆 彭生 2001 「大久保山Ⅵ」早稲田大学本庄校地文化財調査報告9 早稲田大学本庄考古資料館
- 塩野 博 2004 「埼玉の古墳」さきたま出版会
- 菅谷浩之 1976 「有勝寺北裏壇輪窓跡」『本庄市史』資料編
- 瀧瀬芳之 1997 「今井川越田遺跡Ⅲ－今井工業団地間係埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ－」埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第191集 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
- 立石盛詞ほか 1982・1983 「後張－本文編・図版編Ⅰ・Ⅱ」埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第15・26集

埼玉県埋蔵文化財調査事業団

- 常深 尚 2004 「東五十子城跡遺跡」本庄市道跡調査会報告第11集 本庄市道跡調査会
- 南毛古墳文化研究会 2001 「本庄市域における古式古墳調査の成果と課題」第5回群馬県古墳時代研究会・南毛古墳文化研究会合同検討会資料
- 橋本博文・佐々木幹雄ほか 1980 「宥勝寺北裏遺跡」宥勝寺北裏遺跡調査会
- 深谷市教育委員会 2006 「岡部町史 原始・古代資料編」
- 福島興敏 1986 「本庄城に関する一考察」『本庄市立歴史民俗資料館紀要』創刊号 本庄市立歴史民俗資料館
- 本庄市 1986 「本庄市史」通史編Ⅰ
- 本庄市 1989 「本庄市史」通史編Ⅱ
- 増田逸朗・小久保徹・柿沼幹夫ほか 1979 「上越新幹線埋蔵文化財発掘調査報告Ⅲ 下田・諏訪」埼玉県埋蔵文化財発掘調査報告書第21集 埼玉県教育委員会
- 増田一裕 1987 「東富田道跡群発掘調査報告書-県営ほ場整備事業児玉南部地区に伴う埋蔵文化財発掘調査Ⅰ-」本庄市埋蔵文化財調査報告第10集 本庄市教育委員会
- 1987・1989・1991 「南大通り線内道跡発掘調査報告書-都市計画街路南大通り線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ-」本庄市埋蔵文化財調査報告第9集 第1・2・3分冊 本庄市教育委員会
- 1987 「本庄住宅団地内道跡群発掘調査報告書」本庄市埋蔵文化財調査報告第11集 第1分冊 本庄市教育委員会
- 1989 「四方田・後張道跡群発掘調査報告書-県営ほ場整備事業児玉南部地区に伴う埋蔵文化財発掘調査Ⅱ-」本庄市埋蔵文化財調査報告第14集 本庄市教育委員会
- 1990 「山根道跡-県営ほ場整備事業児玉南部地区に伴う埋蔵文化財発掘調査Ⅲ-」本庄市埋蔵文化財調査報告第18集 本庄市教育委員会
- 松本 完 2002 「久下前道跡第3地点発掘調査報告書-市道8501線道路改良工事に伴う埋蔵文化財調査報告書-」本庄市埋蔵文化財調査報告第25集 本庄市教育委員会
- 2002 「大久保山道跡浅見山Ⅰ地区(第2次)・北堀前山古墳群(第2・3次)発掘調査報告書-新幹線本庄新駅(仮称)建設に伴う埋蔵文化財発掘調査Ⅰ-」本庄市道跡調査会報告第6集 本庄市道跡調査会
- 2002 「九反田(Ⅲ次調査)・観音塚(Ⅲ次調査)-東西通り線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-」本庄市埋蔵文化財調査報告第28集 本庄市教育委員会
- 2009 「浅見山Ⅰ遺跡(Ⅲ次)・久下東道跡(Ⅲ次)A1・B1地点・北堀久下塚北道跡-本庄早稲田駅周辺土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書2-」本庄市埋蔵文化財発掘調査報告書第13集 本庄市教育委員会
- 2010 「久下前道跡Ⅲ(C1地点)・北堀新田道跡Ⅱ(A1地点)・宥勝寺北裏道跡Ⅲ(A1・B1地点)-本庄早稲田駅周辺土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書4-」本庄市埋蔵文化財発掘調査報告書第23集 本庄市教育委員会
- 山本千春 2005 「城山道跡」本庄市道跡調査会報告第12集 本庄市道跡調査会
- 和久裕昭 2004 「東五十子赤坂道跡」本庄市道跡調査会報告第8集 本庄市道跡調査会

写 真



SI-169 検出状況 [北東から]



SI-170 遺物検出状況 [北東から]



SI-175 遺物検出状況 [北東から]



SI-175 検出状況 [東から]



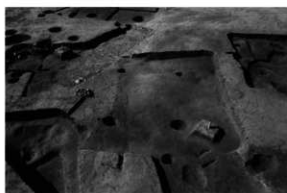
SI-175・176 検出状況 [南東から]



SI-177 遺物検出状況 [北東から]

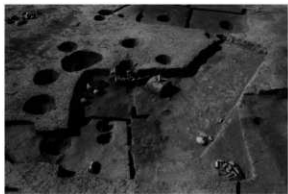


SI-177 検出状況 [北西から]



SI-178 検出状況 [北東から]

写真 2



SI-180 遺物検出状況 [北東から]



SI-181 検出状況 [北西から]



SI-182 検出状況 [北東から]



SI-184 検出状況 [北から]



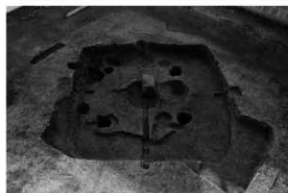
SI-186 検出状況 [北から]



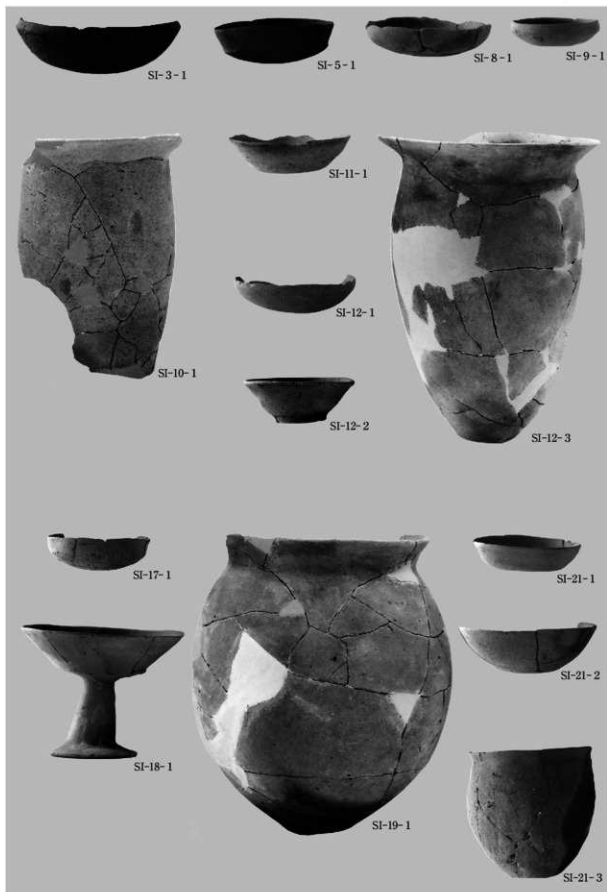
SI-190・191 遺物検出状況 [北西から]



SI-190・191 検出状況 [北西から]

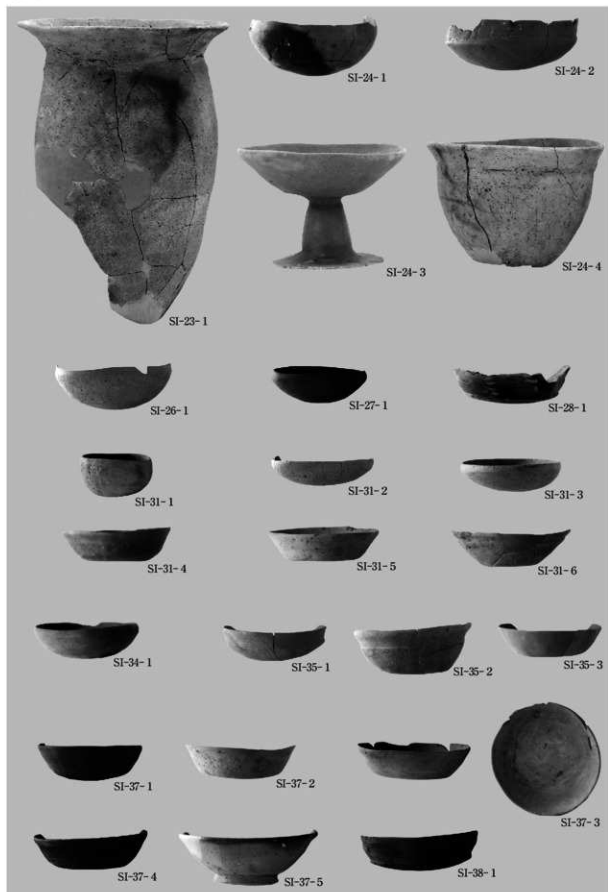


SI-197 検出状況 [北東から]

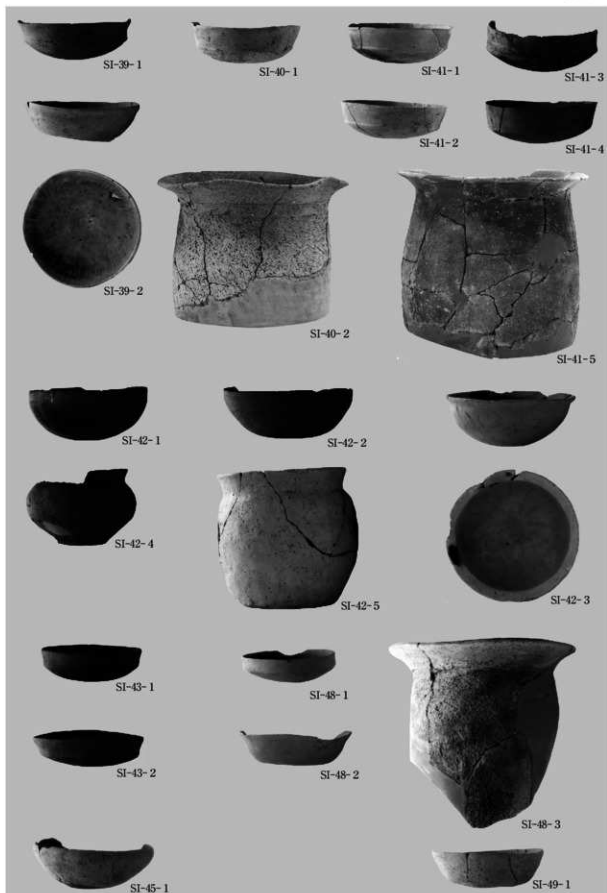


SI-3～SI-21出土土器

写真 4

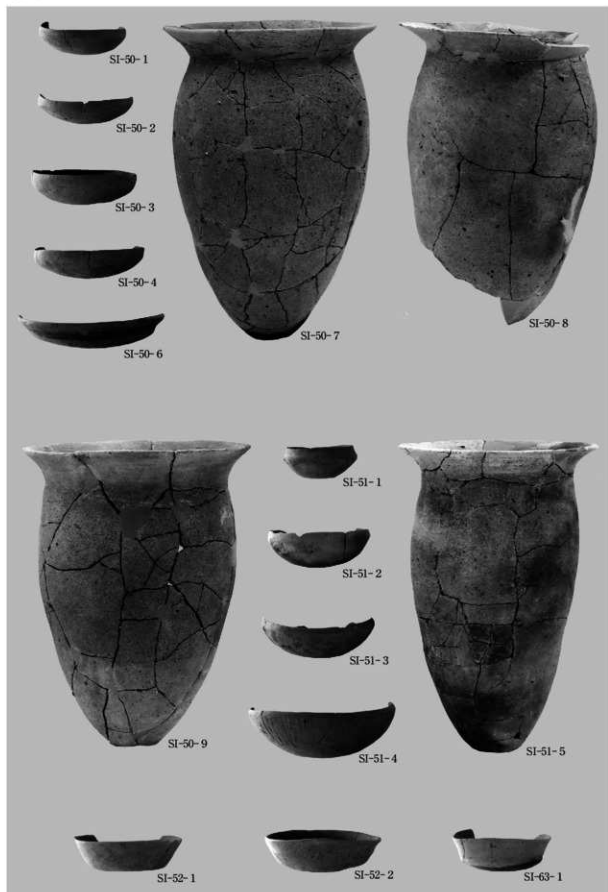


SI-23~SI-38出土土器

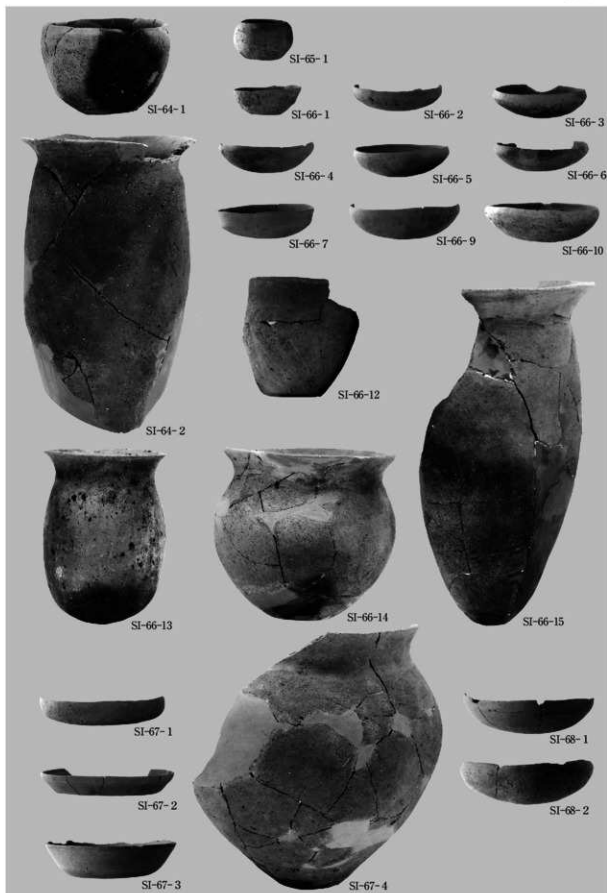


SI-39~SI-49出土土器

写真 6

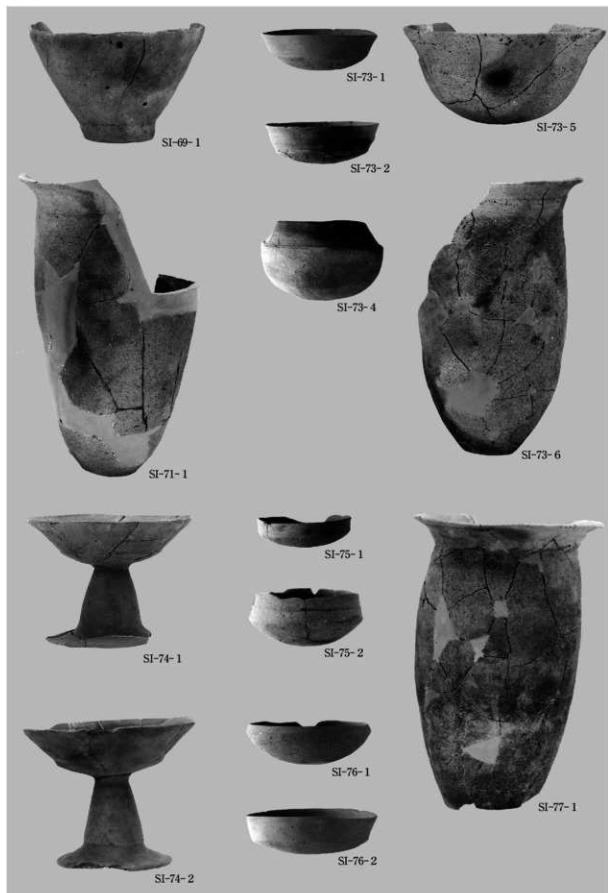


SI-50~SI-63出土土器

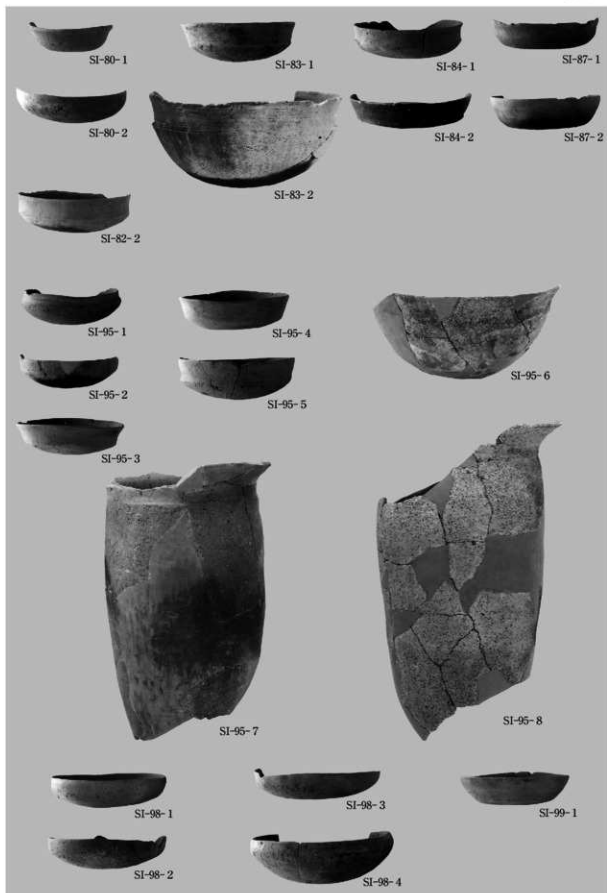


SI-64~SI-68出土土器

写真 8

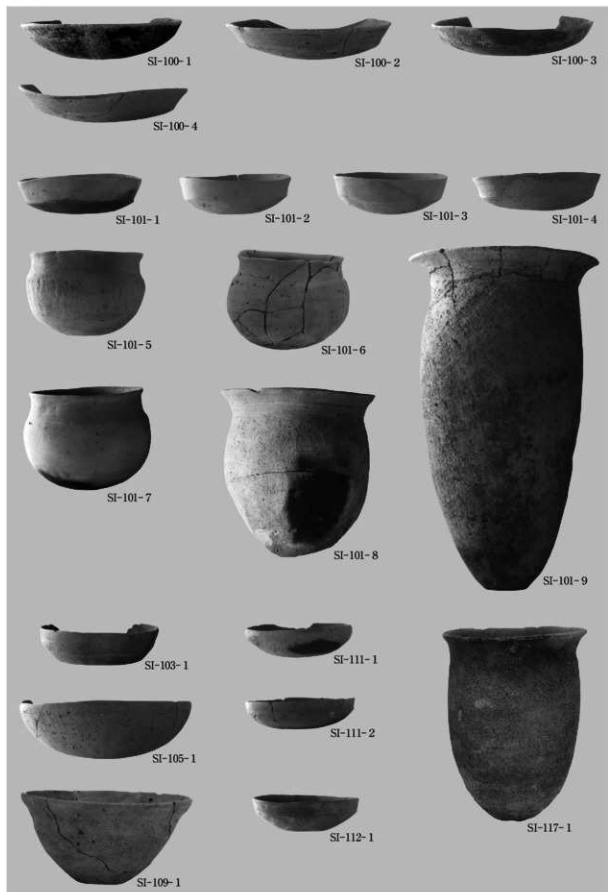


SI-69~SI-77出土土器

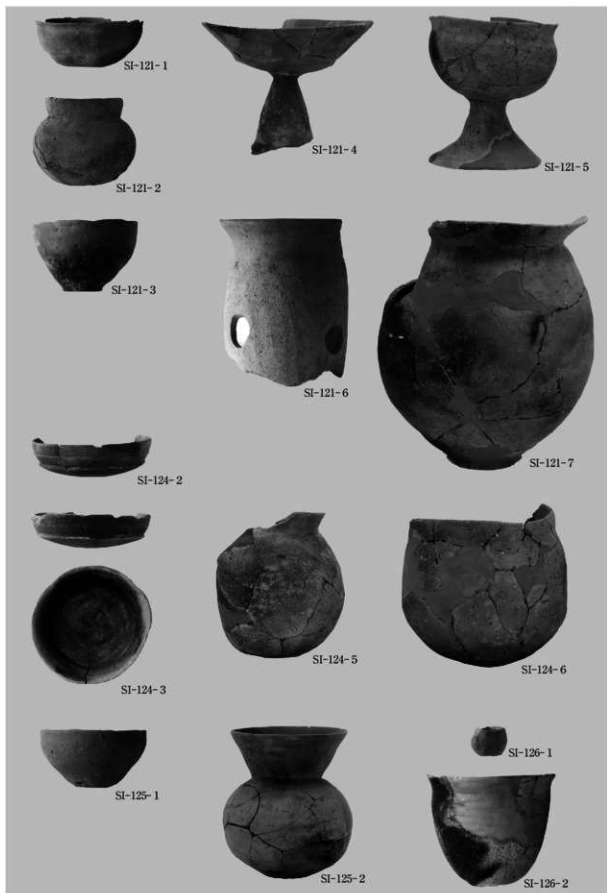


SI-80~SI-99出土土器

写真10

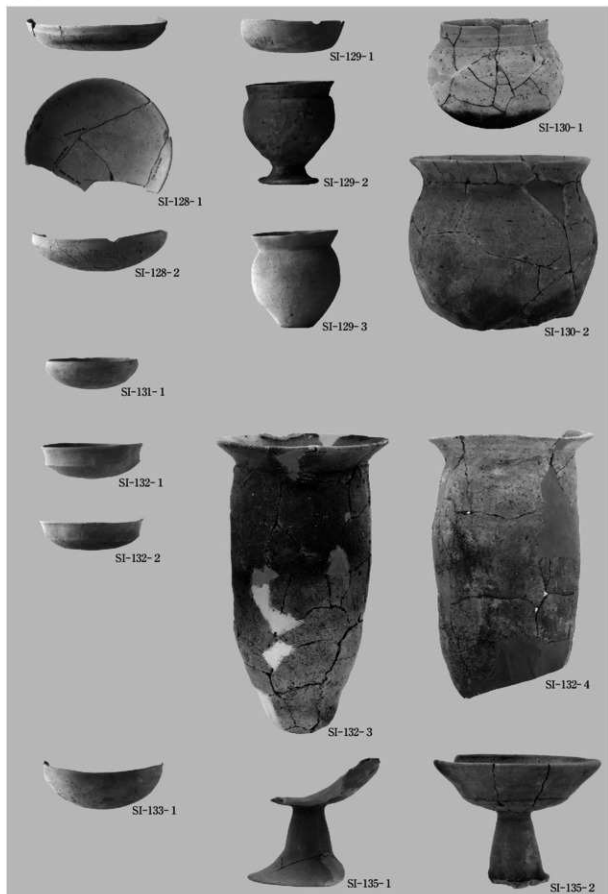


SI-100~SI-117出土土器

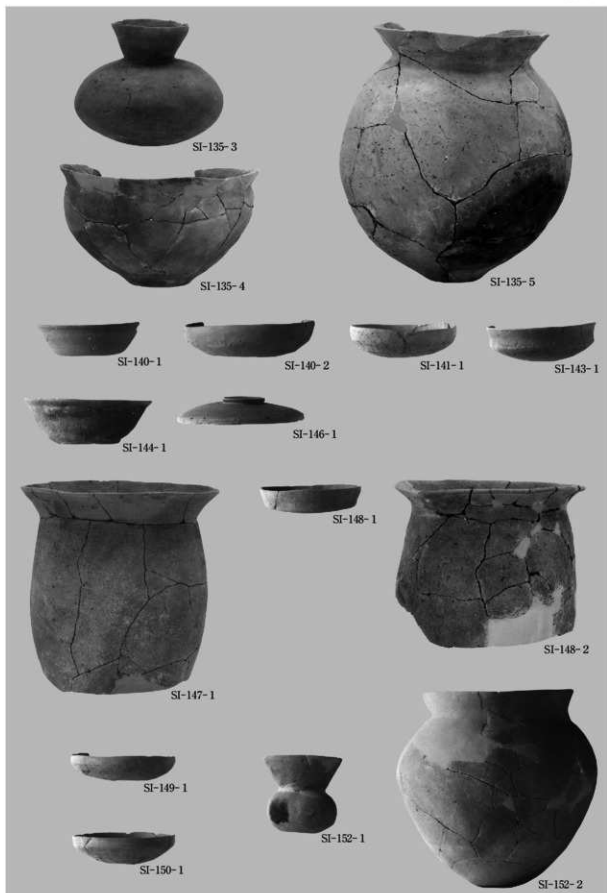


SI-121～SI-126出土土器

写真12

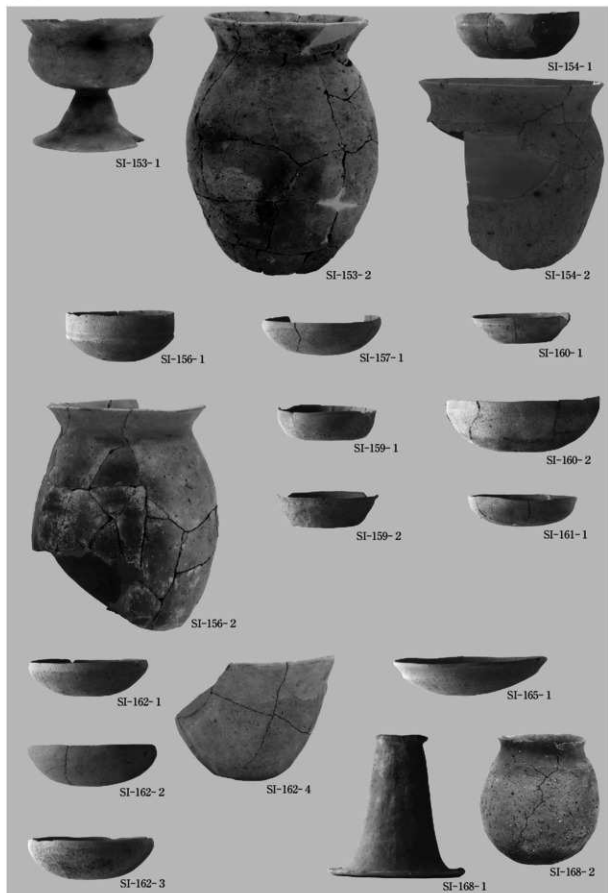


SI-128~SI-135 (1) 出土土器

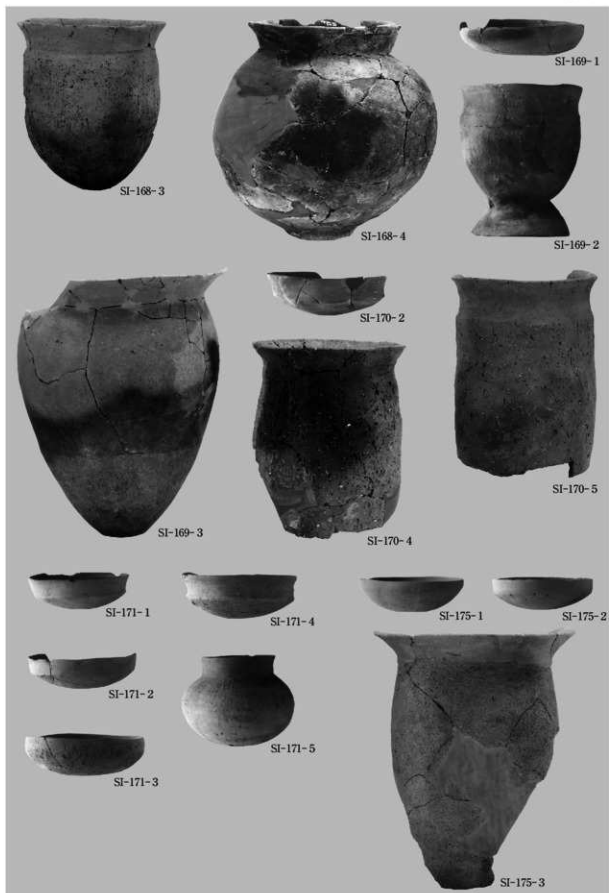


SI-135 (2) ~SI-152出土土器

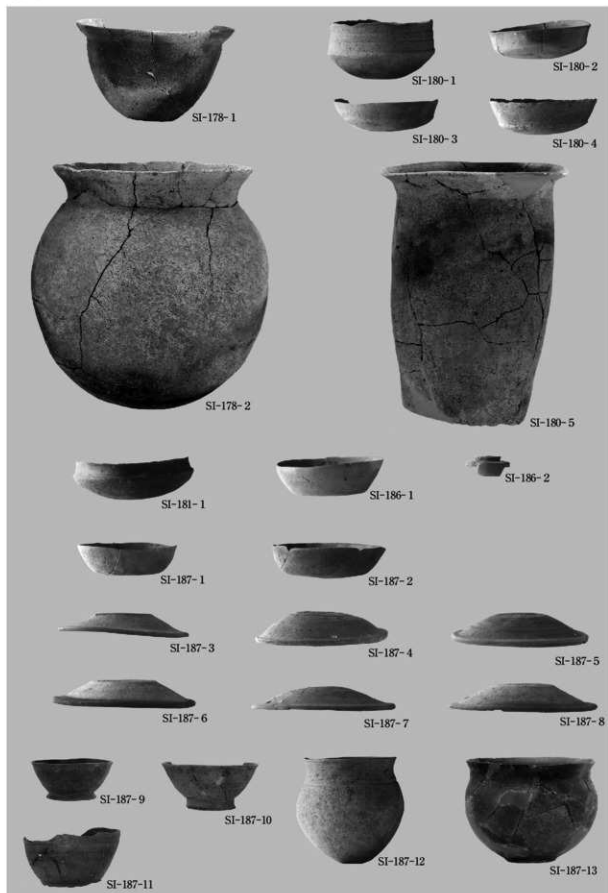
写真14



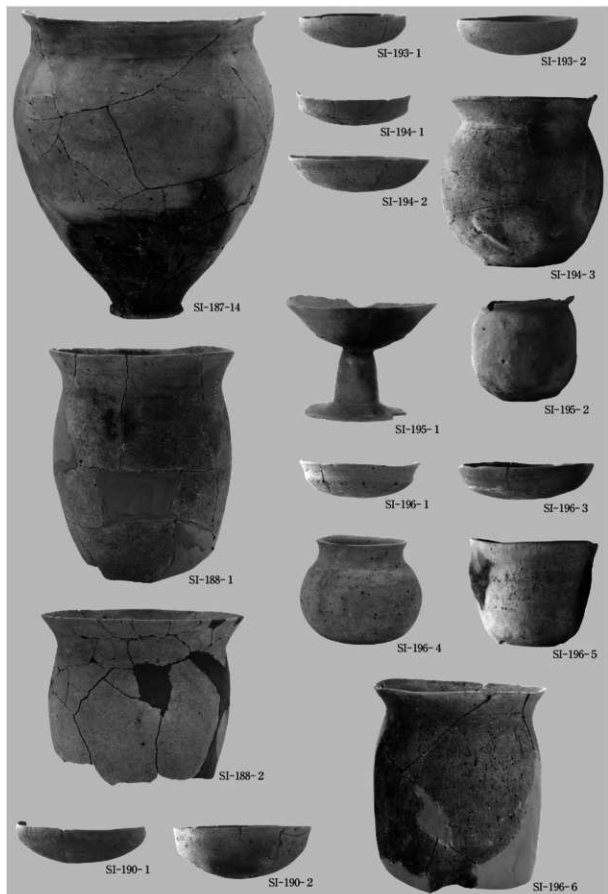
SI-153~SI-168 (1) 出土土器



SI-168 (2) ~SI-175出土土器

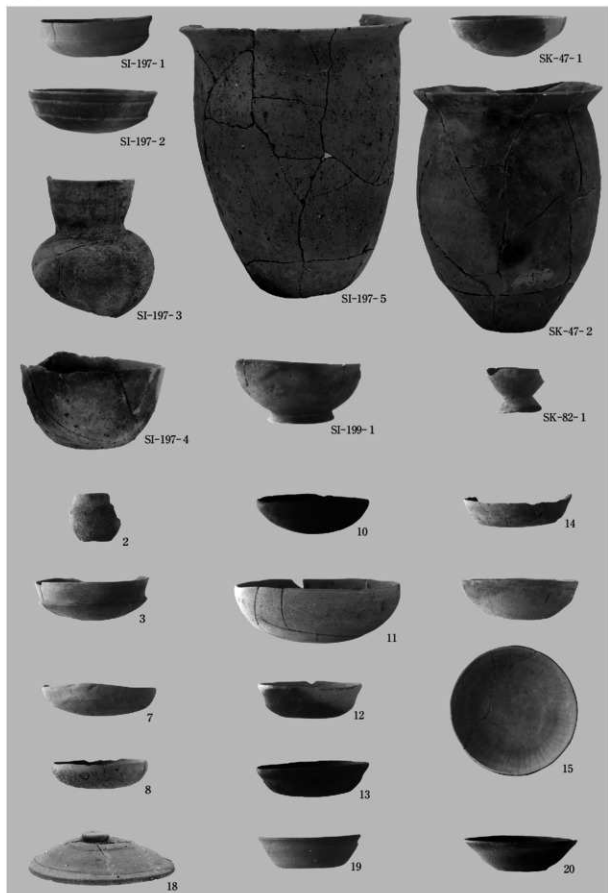


SI-178~SI-187 (1) 出土土器



SI-187 (2) ~SI-196出土土器

写真18



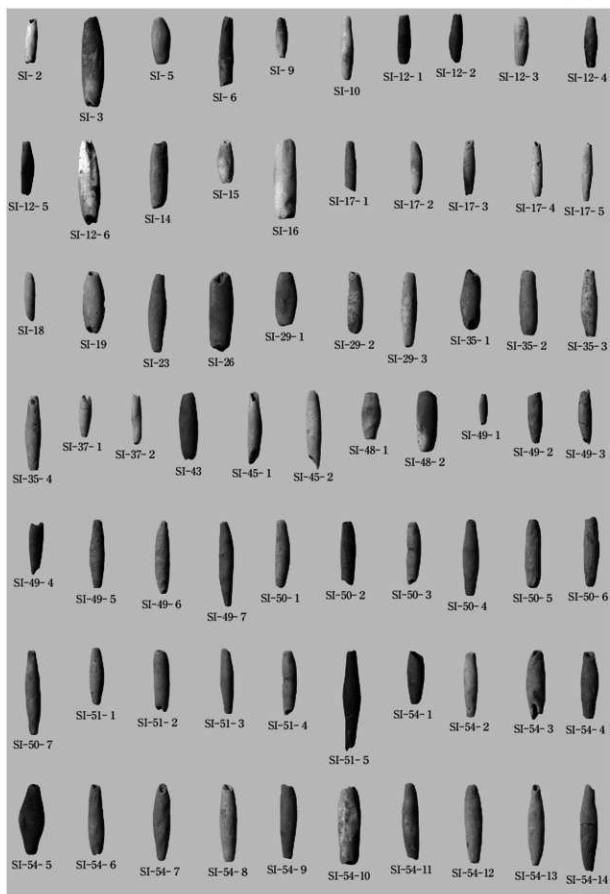
SI-197・199・土坑・遺構外出土土器（1）



遺構外出土土器（2）

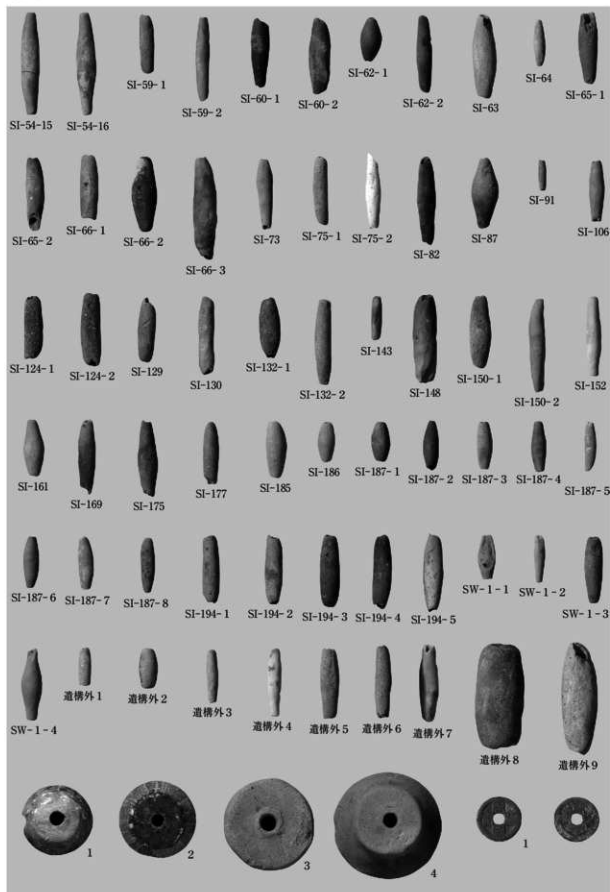


遺構外出土土器 (3)



土錘 (1)

写真22



土錘(2)・紡錘車・銅銭

報 告 書 抄 録

ふりがな	ほんじょうじょうあと							
書名	本庄城跡							
副書名								
巻次								
シリーズ名	本庄市埋蔵文化財調査報告書							
シリーズ番号	第25集							
編著者名	太田博之							
編集機関	本庄市教育委員会							
所在地	〒367-8501 埼玉県本庄市本庄3丁目5番3号 本庄市教育委員会 電話 0495-25-1185							
発行年月日	西暦2011(平成23)年3月31日							
所取遺跡	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	道路番号					
本庄城跡	埼玉県本庄市 本庄3丁目	112119	016	36°14'25"	139°11'40"	19890601～ 19900331 19910107～ 19910330	11,380㎡	市庁舎建設
所取遺跡	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
本庄城跡	集落	古墳時代中期～ 中世		住居・井戸・土坑・ 溝		土師器・須恵器・ かわらけ他		

本庄市埋蔵文化財調査報告書 第25集

本 庄 城 跡

平成23年 3月25日 印刷

平成23年 3月31日 発行

発行／本庄市教育委員会

〒367-8501 埼玉県本庄市本庄3丁目5番3号

電話 0495-25-1185

印刷／山進社印刷株式会社